

静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告 第142集

寺林遺跡・虎杖原古墳

平成11～13年度 東駿河湾環状道路建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

2003

財団法人 静岡県埋蔵文化財調査研究所

静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告 第142集

寺林遺跡・虎杖原古墳

平成11～13年度 東駿河湾環状道路建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

2003

財団法人 静岡県埋蔵文化財調査研究所

序

東駿河湾環状道路は、沼津・三島市街地の慢性的な交通渋滞を緩和し、伊豆地方へのアクセスの迅速化を目的として建設が予定されている。一方で当遺跡が立地する愛鷹山南麓は、古くより遺跡が集中する地域として知られている。当研究所は、平成2年よりこの東駿河湾環状道路関連の緊急調査を実施しており、当遺跡もその一環として平成11年より調査が開始された。

寺林遺跡は、旧石器時代の遺構・遺物が主に検出された。注目されるのは、第Ⅲスコリア帶黒色帶2と呼ばれる、約二万七千年前の層位より出土した、石刃を素材とした石器群である。出土点数は限られているが、中には剥片剥離技術を復元できる好資料が含まれている。県内では当期が石刃系の石器群の出現段階にあたり、この時期にすでに完成された石刃技法を持っていたことがわかる好資料である。

虎杖原古墳は、7世紀後半に築造されたと考えられる古墳であるが、残存状況が良好で埴丘の裾にまわる外護列石が検出された。石室の構造は、県東部を中心に検出例がある「竪穴系」と呼ばれてきたもので、石室が墓道より深く掘り込まれ、その平面形が長方形を呈する。今回の調査では、石室の築造順序まで調査することができた。隣接する清水柳北遺跡の上円下方墳とともに、この地域の終末期古墳を考える上で貴重な資料を提示する。

東駿河湾環状道路関連遺跡は、当遺跡を含めて今までに貴重な発見を提示してきた。これらの遺跡資料が、以後有用に活用されることを願う次第である。

現地調査、及び本書の作成にあたっては、国土交通省沼津工事事務所並びに静岡県教育委員会、沼津市教育委員会をはじめとする関係機関各位の御理解と御協力に厚くお礼を申し上げたい。また、地面が凍りつくような寒さの中、作業にあたられた現地作業員、細かな作業を根気よく続けた整理作業員の方々に、この場をお借りして深く感謝する次第である。

平成15年9月30日

財団法人 静岡県埋蔵文化財調査研究所

所長 斎藤 忠

例　　言

- 1 本書は沼津市足高あしたかに所在する寺林遺跡てらばやしと虎杖原古墳ひづるはらの発掘調査報告書である。
- 2 調査は東駿河湾環状道路建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査業務として、国土交通省中部地方整備局沼津工事事務所の委託を受け、静岡県教育委員会文化課の指導のもと、財團法人静岡県埋蔵文化財調査研究所が以下のとおり実施した。
寺林遺跡　1次調査 平成11年4月～6月　2次調査 平成12年11月～平成13年3月
虎杖原古墳　1次調査 平成12年12月　2次調査 平成13年4月
- 3 資料整理は平成14年10月より平成15年3月まで実施し、平成15年度事業として報告書を刊行した。
- 4 調査体制は以下のとおりである。
平成11年度
所長 斎藤 忠、常務理事 伊藤友雄、副所長 山下 晃、総務課長 杉木敏雄、
会計係長 杉田 智、調査研究部長 佐藤達雄、調査研究二課長 遠藤喜和、
調査研究員 佐野暢彦
平成12年度
所長 斎藤 忠、常務理事 伊藤友雄、副所長 山下 晃、総務課長 杉木敏雄、
会計係長 大橋 薫、調査研究部長 佐藤達雄、調査研究部次長 及川 司、
調査研究二課長 篠原修二、調査研究員 佐野暢彦、笠原千賀子
平成13年度
所長 斎藤 忠、常務理事 糸山徳幸、副所長 山下 晃、
総務課長 本杉昭一、会計係長 大橋 薫、調査研究部長 佐藤達雄、
調査研究部次長 栗野克巳、及川 司、調査研究三課長 飯塚晴夫、調査研究員 小川伸吾、笠原千賀子
平成14年度
所長 斎藤 忠、常務理事 糸山徳幸、副所長 飯田英夫、総務課長 本杉昭一、
会計係長 大橋 薫、調査研究部長 山本昇平、調査研究部次長 栗野克巳、
調査研究部次長兼調査研究二課長 佐野五十三、調査研究員 笠原千賀子
- 5 作業の迅速化を図るために、縄文時代の石器実測の一部を㈱シン技術コンサルに委託した。
- 6 黒耀石の原産地分析は、国立沼津工業高等専門学校教授望月明彦氏に依頼した。
- 7 出土遺物の石材鑑定・個体別資料分類は技術員森嶋富士夫が行った。
- 8 遺物写真は当研究所三島事務所において担当調査員が撮影した。
- 9 本書の執筆は笠原が行った。
- 10 本書の編集は財團法人静岡県埋蔵文化財調査研究所が行った。
- 11 発掘調査にかかる記録資料については、静岡県教育委員会文化課が保管する。

凡　例

本書の記載については、以下の基準に従い統一を図った。

- 1 本書で用いた遺物・遺構等の位置を表す座標値は、すべて日本測地系（改正前）による。
- 2 調査区の方眼設定は、上記日本測地系（平面直角座標第VII系）の軸線を基準に、国家座標 (-95.630,33700.0) = (A, 0) を原点とし、南から北方向へA-P、西から東方向へ0-28までのグリッドを設定した。
- 3 出土遺物は、土器・石器=S、礫=Rとしそれぞれに4桁の遺物番号を付して取り上げた。
- 4 石器の実測は原則として第三角投影法に拠った。
- 5 本文中に用いる色彩に関する用語・記号は、新版『標準土色帖』（農林水産技術会議事務局監修 1992）を使用した。
- 6 本文中の遺構・遺物に関する標語・略語は以下のとおりである。

遺構・遺物

層　　名					
Ku	栗色土層	SC I	第Ⅰスコリア層	SC III b1	第Ⅲスコリア帯黒色帯1
FB	富士黒土層	BB I	第Ⅰ黒色帯	SC III b2	第Ⅲスコリア帯黒色帯2
Zn	漸移層	NL	ニセローム層	SC III s4	第Ⅲスコリア層スコリア4
YLU	休場層上位	BB II	第Ⅱ黒色帯	BB IV	第Ⅳ黒色帯
YLM	休場層中位	SC II	第Ⅱスコリア層	BB V	第Ⅴ黒色帯
YLL	休場層下位	BB III	第Ⅲ黒色帯	BB VI	第Ⅵ黒色帯
BBO	休場層直下黒色帯	SC III sl	第Ⅲスコリア帯スコリア1	BB VII	第Ⅶ黒色帯
遺　　物					
	タタキ面	-----	使用痕	ト---	タタキの範囲
	スリ面	——	スリの範囲		発掘時の破損

黒耀石産地

略　語	産　地　名	略　語	産　地　名	略　語	産　地　名
WDTY	和田 廉山群	SWHD	諏訪 星ヶ台群	AGKT	天城 柏岬群
WDKB	和田 小深沢群	TSTY	蓼科 冷山群	KZOB	神津島 忍恵島群
HNHJ	箱根 煙宿群				

石材

岩石和名	岩石英名	略語	岩石和名	岩石英名	略語
ガラス質黒色安山岩	Glassy black andesite	GAn	砂岩（中粒）	Medium sandstone	MSS
黒耀石	Obsidian	Ob	珪質粘板岩	Siliceous slate	SSI
ホルンフェルス	Hornfels	Hor	流紋岩	Rhyolite	Rhy
玄武岩	Basalt	Ba	輝石安山岩	Pyroxene-andesite	An (Py)
赤玉石	Red Jasper	RJa	デイサイト	Dacite	Da
珪質頁岩（暗灰）	Drak gray Silicous Shale	SSh(DG)	チャート	Chert	Ch
片状矽岩	Schistose Sandstone	SSS	石英	Quartz	Qt

目 次

例 言

凡 例

第Ⅰ章 調査の概要.....	1
第1節 調査に至る経緯.....	1
第2節 調査の工程と方法.....	1
第Ⅱ章 遺跡の概要.....	4
第1節 遺跡の地理的・歴史的環境.....	4
第2節 遺跡の地形と基本土層.....	6
第Ⅲ章 寺林遺跡.....	10
第1節 第Ⅰ文化層(SCIIIb2)の遺構と遺物	11
第2節 第Ⅱ文化層(BBIII)の遺物	17
第3節 第Ⅲ文化層(YL)の遺構と遺物	19
1 磬群	
2 石器ブロック	
3 各石材と個体別資料の分布	
4 遺物	
5 まとめ	
第4節 縄文時代の遺物.....	55
第Ⅳ章 虎杖原古墳.....	61
第1節 遺構.....	61
1 墳丘と外部施設	
2 主体部	
3 遺物出土状況	
第2節 遺物.....	68
第Ⅴ章 調査の成果と課題.....	74
附表 1 寺林遺跡旧石器時代の遺物一覧表.....	76
2 寺林遺跡旧石器時代の縄一覧表.....	79
3 寺林遺跡石器個体別分類一覧表.....	86
附編 黒曜石原産地分析	
国立沼津工業高等専門学校 教授 望月明彦.....	89

挿図目次

第1図	作業工程	2	第35図	石器と礫の接合関連図	34
第2図	グリッド配置図	3	第36図	個体別資料分布図(1)	37
第3図	周辺の遺跡	5	第37図	個体別資料分布図(2)	37
第4図	七層模式図	7	第38図	個体別資料分布図(3)	38
第5図	土層堆積状況(1)	8	第39図	個体別資料分布図(4)	38
第6図	土層堆積状況(2)	9	第40図	個体別資料分布図(5)	39
第7図	遺跡の調査深度	10	第41図	個体別資料分布図(6)	39
第8図	第Ⅰ文化層全体図	12	第42図	個体別資料分布図(7)	40
第9図	石器ブロック平面・垂直分布	13	第43図	第Ⅲ文化層出土石器(1)	42
第10図	第Ⅰ文化層出土石器(1)	14	第44図	第Ⅲ文化層出土石器(2)	43
第11図	第Ⅰ文化層出土石器(2)	15	第45図	第Ⅲ文化層出土石器(3)	44
第12図	第Ⅰ文化層出土石器(3)	16	第46図	第Ⅲ文化層出土石器(4)	45
第13図	第Ⅱ文化層全体図	17	第47図	第Ⅲ文化層出土石器(5)	46
第14図	第Ⅱ文化層出土石器	18	第48図	第Ⅲ文化層出土石器(6)	47
第15図	第Ⅲ文化層全体図	19	第49図	第Ⅲ文化層出土石器(7)	48
第16図	B礫群平面・垂直分布	20	第50図	第Ⅲ文化層出土石器(8)	49
第17図	C礫群平面・垂直分布	21	第51図	第Ⅲ文化層出土石器(9)	50
第18図	D礫群平面・垂直分布	22	第52図	第Ⅲ文化層石材利用状況	51
第19図	G礫群平面・垂直分布	22	第53図	遺物出土位置図	53
第20図	F礫群平面・垂直分布	23	第54図	縄文時代遺物出土状況	55
第21図	E礫群平面・垂直分布	24	第55図	縄文時代の遺物(1)	56
第22図	H礫群平面・垂直分布	24	第56図	縄文時代の遺物(2)	57
第23図	I礫群平面・垂直分布	25	第57図	縄文時代の遺物(3)	58
第24図	J礫群平面・垂直分布	25	第58図	縄文時代の遺物(4)	59
第25図	K礫群平面・垂直分布	26	第59図	古墳と周辺の地形	61
第26図	L礫群平面・垂直分布	27	第60図	墳丘断面図	62
第27図	M礫群平面・垂直分布	27	第61図	古墳全体図	63
第28図	N礫群平面・垂直分布	28	第62図	閉塞石と「前壁」	65
第29図	P礫群平面・垂直分布	28	第63図	石室展開図(1)	66
第30図	Q礫群平面・垂直分布	29	第64図	石室展開図(2)	67
第31図	R礫群平面・垂直分布	30	第65図	基石の状況と墓壙	69
第32図	S・T礫群平面・垂直分布	31	第66図	基石の配置順序と石室使用石材	71
第33図	U礫群平面・垂直分布	32	第67図	遺物出土位置図	71
第34図	V礫群平面・垂直分布	33	第68図	出土遺物実測図	72

挿表目次

表1 周辺の遺跡	4	表5 個体別資料の器種組成	40
表2 第Ⅰ文化層遺物計測表	16	表6 第Ⅱ文化層遺物計測表	54
表3 第Ⅲ文化層遺物計測表	18	表7 縄文石器計測表	60
表4 石器ブロック組成表	36	表8 遺物観察表	73

写真図版

図版1 遺跡全景		図版13 古墳全景（南より）	
図版2 SCⅢb2遺物出土状況		石室（西壁）	
V疊群検出状況		図版14 検出状況	
図版3 D疊群（部分）検出状況		石室と裏込め	
F疊群検出状況		基石	
図版4 I疊群検出状況		棺台	
I疊群と10号石器ブロック		図版15 閉塞石（外側より）	
図版5 L・M・N疊群と12号石器ブロック		閉塞石（内側より）	
P疊群検出状況		「前壁」（内側より）	
図版6 Q疊群検出状況		奥壁	
U疊群検出状況		「前壁」（上より）	
図版7 第Ⅰ文化層（SCⅢb2）出土石器		図版16 外護列石（北側）	
第Ⅱ文化層（BBⅢ）出土石器		外護列石（西側）	
図版8 第Ⅲ文化層（YLL）出土石器(1)		外護列石（東側）	
図版9 第Ⅲ文化層（YLL）出土石器(2)		「前壁」基石	
第Ⅲ文化層（YLL）出土石器(3)		周溝（東側）	
図版10 縄文早期前半の土器		周溝（南側）	
石斧・敲石等		図版17 石室裏込めの状況	
図版11 尖頭器・石鏃		石室掘り方と周溝	
削器・石製品		図版18 古墳出土遺物	
図版12 古墳全景（東より）			
古墳全景（西より）			

第Ⅰ章 調査の概要

第1節 調査に至る経緯

東駿河湾環状道路は、沼津市岡宮の第一東名インターチェンジから第二東名長泉ジャンクション、国道246号バイパスを結び、三島市塚原において国道1号線を経由して、熱海幽南線に至る全長15kmの高規格幹線道路である。これは伊豆縦貫自動車道の一部として平成元年に基本計画区間が策定され、平成2年に路線予定地域の遺跡確認調査が行われた。その結果、周知の遺跡を含む42ヶ所が埋蔵文化財包蔵地として報告された。この報告を受け、平成2年より指導機関として静岡県教育委員会文化課、調査機関として静岡県埋蔵文化財調査研究所が記録保存を目的とした発掘調査を開始した。調査を開始して12年目を迎えるに際して、当遺跡を含めて31ヶ所が調査を終了しており、現地調査・資料整理は現在も進行中である。

このような状況の中、寺林遺跡と虎杖原古墳は平成11年1次調査を行い、平成12年11月から平成13年4月まで2次調査を行った。

第2節 調査の工程と方法

寺林遺跡と虎杖原古墳は調査の工程上、作業を同時に場面が生じたため、管理上両遺跡にかかるグリッドを設定した。これは日本測地系 $(X, Y) = (-95,630, 33700.0)$ 上を $(A, 0)$ の原点とし、X軸方向（南一北）をアルファベット、Y軸方向（西一東）に数字を付したものである。調査中、遺跡部分の呼称はこのグリッド名を用いている。しかし東駿河湾環状道路内の遺跡を同一座標で管理する必要性から、全ての遺物、遺構に関しては、国家座標（日本測地系 平面直角座標第VII系）のX・Y座標と水準値を付して調査を行った。本遺跡の報告では、特に旧石器の遺物の出土地点についてこの座標値を用いている。

調査は、用地取得の事情から先行した虎杖原古墳北側と寺林遺跡の1次調査が平成11年4～6月に行われた。この結果寺林遺跡において旧石器時代の包含層を確認した。平成12年11月からは虎杖原古墳周辺の1次調査と寺林遺跡の本調査を行った。

寺林遺跡は繩文時代の包含層はほとんど残っていなかったが、体場層中からは調査区全域で礫群と石器ブロックを検出した。休場層以下については1グリッドに対して3×3mのテストピットを設定し、遺物・遺構を検出したテストピット周辺を重機によって歓張する方法をとった。この結果、第III黒色帯と第IVスコリア帶黒色帯2において石器ブロックを検出した。各調査面の地形図の作成は、光波測距器によって約1mメッシュで測定した座標データをグラフソフトによって図化した。

虎杖原古墳は、平成12年の1次調査の結果、調査区内には古墳1基が存在するのみであることが確認されたため、引き続き2次調査に移行した。古墳は天井石が一部残存しており、埴丘も残っている可能性があったため、十字に上層帯を設定して表土除去を人力で行った。この結果、一部破壊はされていたものの極めて良好なままで外護列石を確認した。天井石を除去したのち、石室内の土砂を取り除き記録作業を行った。石室の記録作業は、当初設定した埴丘の基軸がやや西に傾いていたため、新たに石室中心を通るセンターラインを設定して作業を行った。このため、当報告で使用されている埴丘関連と石室関連の図面は、それぞれ異なる軸を使用している。遺物は出土位置を座標管理して取り上げている。また石室使用石材を確定するため、現地で石材のサンプリングを行い、後日石材鑑定を行った。調査は、

平成13年4月をもって全てを終了した。

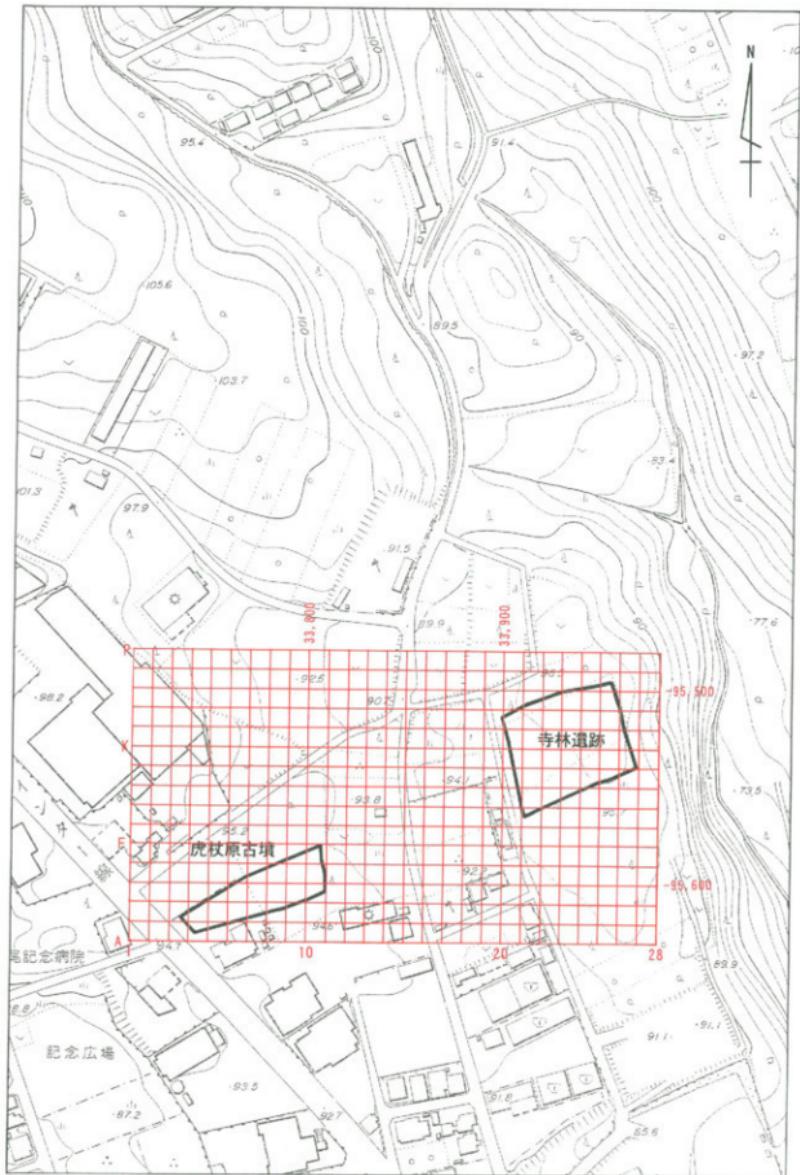
資料整理作業は平成14年10月より実施した。旧石器時代の包含層出土の礫は、接合作業を行いその結果を本書に掲載している。また、出土黒曜石については蛍光X線分析によって原産地を特定し、その結果をもとに個体別資料分類作業を行った。

	平成11年			平成12年		平成13年				平成14年
	4月	5月	6月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
寺林遺跡							2次調査			
虎杖原古墳				1次調査				2次調査		
資料整理									■	

第1図 作業工程



作業風景



第2図 グリッド配置図

第Ⅱ章 遺跡の概要

第1節 遺跡の地理的・歴史的環境

遺跡は富士山の南東に位置する愛鷹山の南麓、比較的緩やかな斜面上に立地する。愛鷹山は、数十年前に箱根火山などとともに活動をしていたと考えられているが、約十万年前には火山活動を停止しており、山体の上に降り積もった火山灰は、古・新富土を供給源とするものである。中でも遺跡が発見されるのは現在のところ上部ローム層以上に限られている。

近年、開発行為の増加に伴って多くの遺跡が調査され、愛鷹山麓には旧石器時代～中世までの遺跡が重視して残されていることが判ってきた。特に旧石器時代の遺跡は、同じく遺跡が集中する箱根西麓に比べてローム層の堆積状況が良好なため、信頼性の高い資料が増加している。現在のところ最古と考えられるのは、第二東名No.25地点の第VII黒色帯下部で検出されたホルンフェルス製の剥片を中心とした石器ブロックである。愛鷹箱根縄年第一期とされる第VI黒色帯から第IV黒色帯では中見代第I、土手上、西洞、清水柳北遺跡等から、台形様石器や局部磨製石斧が出上している。第2期に入ると、石刃技法が現れナイフ形石器文化が成立する。当遺跡の第I文化層は、この第2期の段階とされるものである。同時期の遺跡としては葛原沢第IV遺跡があげられる。また同期、第III黒色帯になると遺跡の数が増え、規模も広がる傾向がある。愛鷹箱根山麓に特徴的な土坑群もまた、第III黒色帯より掘り込まれていることが確認されていることから注目される時期である。第4期は石刃を素材としたナイフ形石器が特徴的で、第3期に比較的狭い尾根上に立地していた遺跡が、広くなだらかな尾根上に展開する。この他に愛鷹山麓には多くの縄文時代の集落が存在するが、現在調査例が増えるに従って、谷部や斜面途中のごく狭い平坦部からこれまで発見例の少なかった縄文時代草創期や後期、晩期の遺物が出土するようになった。遺跡の立地を考える上では大変興味深い。

愛鷹山麓の古墳はその立地によって、潤井川の東岸、大潤崩状地の末端部の単調な緩斜面上や、新規富士の溶岩によって形成された丘陵上（富士山南麓）に位置する一群、浸食された山体が樹根状に延びる愛鷹山南麓の丘陵上の一組、富士川、潤井川、狩野川の運んだ砂礫によって作られた田子浦砂丘上的一組、愛鷹山と箱根山に挟まれた黄瀬川の扇状地上に立地する一群に分けられる。

富士山南麓の潤井川東側、大潤から伝法にかけて分布するのが伝法古墳群で、この中の古墳時代中期後半と考えられる伊勢塚古墳は径約54mを測る円墳であり、律令時代の集落である東平遺跡と隣接する。この北西側には、終末期古墳を中心とした片倉古墳群、広見古墳群がある。これらの中には「堅穴状」と呼ばれる横穴式石室を持つ古墳が存在する。古墳群は扇状地の斜面や、溶岩によって形成された丘陵地上に位置する。

表1 周辺の遺跡

1	虎杖原古墳・寺林遺跡	9	広見古墳群	17	石川古墳群
2	第二東名No.25遺跡	10	比奈古墳群	18	根古屋古墳群
3	中見代第I遺跡	11	神明塚古墳	19	八兵衛屋敷古墳群
4	土手上遺跡	12	子ノ神古墳	20	清水柳古墳群
5	西洞遺跡	13	長塚古墳	21	清水柳北古墳群
6	葛原沢第IV遺跡	14	中里古墳群	22	上狩古墳群
7	伝法古墳群	15	須津古墳群	23	石田古墳群
8	片倉古墳群	16	船津古墳群	24	伏見古墳群



第3図 周辺の遺跡 (1/100,000)

愛鷹山南麓で最も古いとされているのは、比奈古墳群の前方後円墳、東坂古墳で古墳時代前期末～中期初頭と考えられており、前方後方墳である増川古墳群の浅間古墳と前後する。浮島沼を望む愛鷹山の尾根木端部に位置する船津古墳群の薬師塚古墳は、中期の円墳で木棺粘土床を主体内部に持つ。なおこれに続く浮島沼南岸の古墳として前方後円墳である神明塚古墳があげられる。後期に入ると沼津市東沢田古墳群の長塚古墳や、西沢田の子ノ神古墳が登場する。いずれも前方後円墳で、墳長は長塚古墳約51m、子ノ神古墳で約48mを測る。これ以降6世紀の後半から7世紀にかけて愛鷹山麓には河川によって浸食された山体の尾根部に、細長く標高差をもって分布する群集墳がさかんに作られ始める。これらには比奈古墳群、中里・須津古墳群、船津古墳群、石川古墳群、根古屋古墳群、八兵衛屋敷古墳群等がある。これら群集墳の中には、富士市の妙見・室野坂・谷津原古墳群で見られるような、「小石室」と呼ばれるものと同形態のものが検出されており、7世紀末から8世紀にかけて築造されたと考えられている。一方、足高尾上への清水柳北遺跡では、上円下方墳が調査されている。一辺約20mの方形の周溝が巡らされており、この主体部には石櫃が直葬されていた。

黄瀬川の流域には、土狩五百塚、石田九十九塚、香貫九十塚と呼ばれるように数多くの古墳が存在した。しかし6世紀前半にさかのぼる古墳は認められず、伏見古墳群のように9世紀まで再利用の行われたものもある。

第2節 遺跡の地形と基本土層

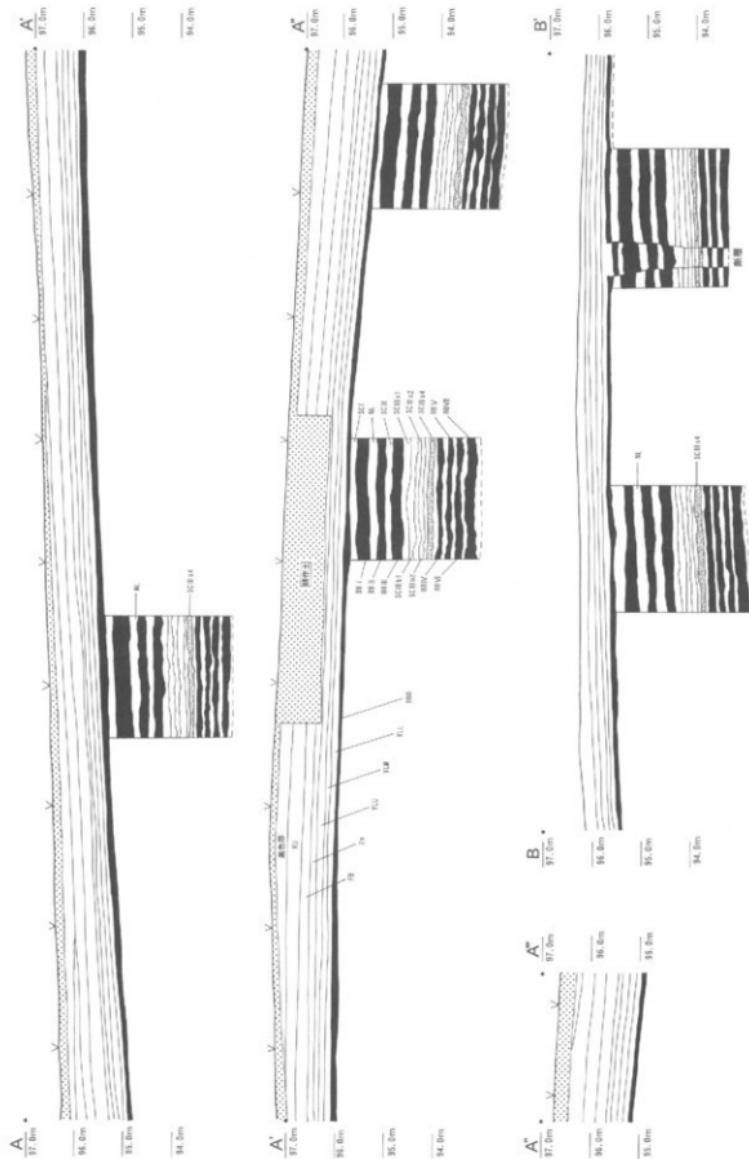
当遺跡は、渡戸川と松沢川に挟まれた幅広の尾根の東側に位置する。標高は約95～97mを測り、虎杖原古墳は尾根の中心部に、寺林遺跡は尾根の東端、渡戸川に下る急峻な崖際に立地しており、尾根の中心部には旧石器時代の遺構・遺物は検出されていない。尾根の中心となる通称グルメ街道を挟んで西側には上松沢平道跡が立地する。尾根幅の広い斜面に縄文～旧石器時代の遺跡が立地する場合、尾根の中央よりむしろ東側の縁辺部を選んで占地する傾向は、丸尾北道跡、柏葉尾道跡、桜畠道跡等でも見られる。遺跡内の土層堆積状況は、基本的に愛鷹山の標準土層と一致する。以下に各層の特徴を記述する。

耕作土であるI層直下は新規スコリア層となる。部分的に残っているのみで、虎杖原古墳では確認されなかった。3の黒色土は、カワゴ半バミスを含み、全体に粘性に乏しい。この層を掘り込むかたちで古墳の周溝などが作られている。4の暗褐色土は、やや粘性に乏しいローム質土であり、運動公園周辺の遺跡で栗色土層と呼ばれる黄褐色土の土層に対応すると考えられる。5は富士黒土層で縄文時代早期前半の土器や石器が検出された。富士黒土層から休場層へは漸移的に変化する。7～9の休場層は、堆積状況が良好な遺跡では間にスコリア層を挟んで三層に分層できるが、当遺跡では不可能であるため、スコリアの量によって仮に分層した。当遺跡では、この休場層下半にあるYLL～YLMにかけて遺物が集中して出土している。10～16までは黒色帯とスコリア帯の互層となる。黒色帯もスコリア質土であり、スコリア層が土壤化したものと考えられている。よって黒色帯の上面は層界が明瞭であるが、下面は不明瞭で漸移的に変化する傾向がある。なお13のニセロームには姶良丹沢広域火山灰(AT)が含まれる。17～23は第Ⅱスコリア層と呼ばれる層で、全体的に直径1cmほどの茶色～黒色スコリアを含む。非常に硬い層で、特にSCⅡs4と呼ばれる層はスコップの剣先が跳ね返されてしまうほどの硬度がある。24～30は黒色帯とスコリア層の互層となるが、遺跡によってその現れ方が異なる。同じ愛鷹山麓でも長泉地区や箱根西麓ではSCⅡ以下に黒色帯が観察されない遺跡がある。当遺跡ではBBIV～BBVIIが明瞭に確認された。

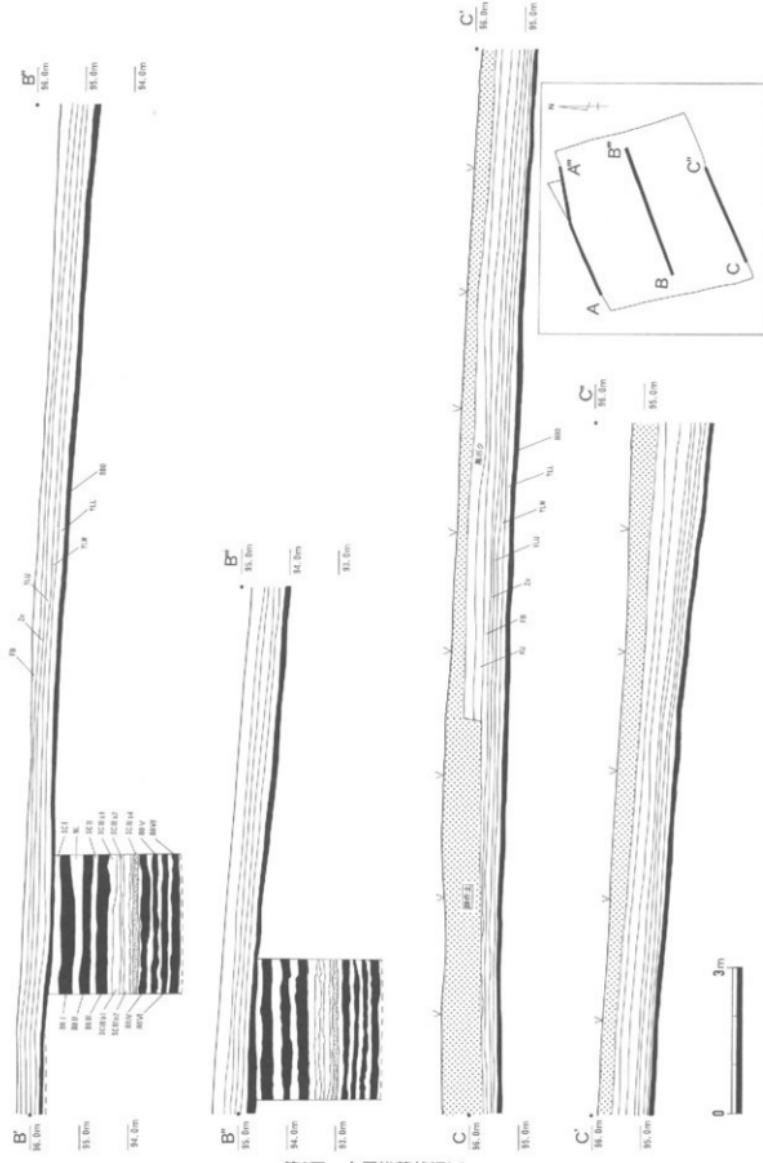
<柱状図>		<層名>		<色調>
0 m	▽ ▽ ▽	1 耕作土		10YR1.7/1
		2 新規スコリア	新規SC	7.5YR2/1
		3 黒色土		7.5YR1.7/1
		4 暗褐色土	Ku相当層	7.5YR2/1
1		5 富士黒土層	FB	7.5YR3/1
		6 漸移層	Zn	7.5YR3/3
		7 休場層上位	YLU	7.5YR4/4
		8 休場層中位	YLM	7.5YR5/6
		9 休場層下位	YLL	7.5YR4/6
		10 休場層直下黒色帶	BBO	7.5YR4/3
		11 第Iスコリア層	SC I	5YR5/6
2		12 第I黒色帶	BB I	5YR4/2
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	13 ニセローム	NL	5YR5/4
		14 第II黒色帶	BB II	5YR4/2
		15 第IIスコリア層	SC II	5YR3/2
		16 第III黒色帶	BB III	2.5YR3/1
3		17 第IIIスコリア帯スコリア1	SC III s1	5YR3/2
		18 第IIIスコリア帯黒色帯1	SC III b1	5YR2/2
		19 スコリア層		7.5YR3/4
		20 第IIIスコリア帯黒色帯2	SC III b2	7.5YR3/2
		21 スコリア層		5YR4/4
		22 第IIIスコリア帯スコリア4	SC III s4	7.5YR3/3
		23 スコリア層		7.5YR3/4
		24 第IV黒色帶	BB IV	5YR2/2
		25 スコリア層		7.5YR3/3
		26 第V黒色帶	BB V	5YR3/2
		27 スコリア層		5YR3/2
4		28 第VI黒色帶	BB VI	5YR2/2
		29 スコリア層		5YR2/2
		30 第VII黒色帶	BB VII	7.5YR2/2
		31 中部ローム		10YR4/4

● 石器ブロック

第4図 土層模式図



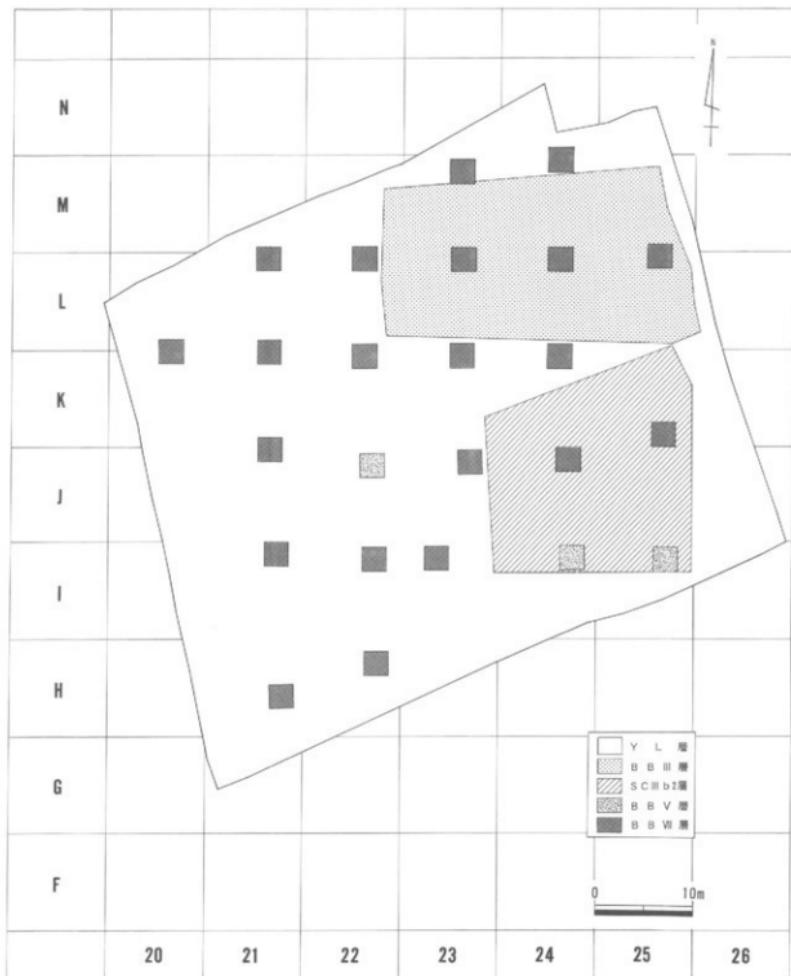
第5図 土層堆積状況(1)



第6図 土層堆積状況(2)

第Ⅲ章 寺林遺跡

寺林遺跡では、旧石器時代の文化層が3層と縄文時代の遺物包含層が確認された。旧石器時代の文化層は古い方からSCⅢb2のものを第Ⅰ文化層、BBⅢのものを第Ⅱ文化層、YL層中のものを第Ⅲ文化層と呼称し、以下に個別に記述する。



第7図 遺跡の調査深度

第I節 第I文化層（SCⅢb2）の遺構と遺物

テスツビット調査によって、礫を1点検出したため、周囲を約15×20mにわたって重機で拡張したところ、調査区東南部において、石器30点、礫6点からなる石器ブロックを3基検出した。

1 石器ブロック

<1号ブロック>

炭化物粒の集中地点と、磨石の接合資料、石器6点、礫4点からなる。12の接合資料が出土した。磨石の接合資料は、接合した3点がそれぞれ磨面を上面にして出土している。

<2号ブロック>

炭化物集中地点と、2点の礫、ナイフ形石器2点、削器の接合資料、楔形石器からなる。1を除いて全て欠損品である。

<3号ブロック>

3点のナイフ形石器と剥片、碎片からなる。接合関係はない。

これら3基の石器ブロックは、天城柏峰産の黒耀石と、諏訪星ヶ台産の黒耀石という搬入石材からなっており、磨石や礫を除いて在地の石材を用いていないのが特徴である。3号ブロックで5点のチップ類が出土している他はチップやパウダー類の出土は無く、石器の微調整以外は、遺跡内で剥片剥離を行った痕跡は見られない。ナイフ形石器は1母岩1点で、全てが搬入品である。

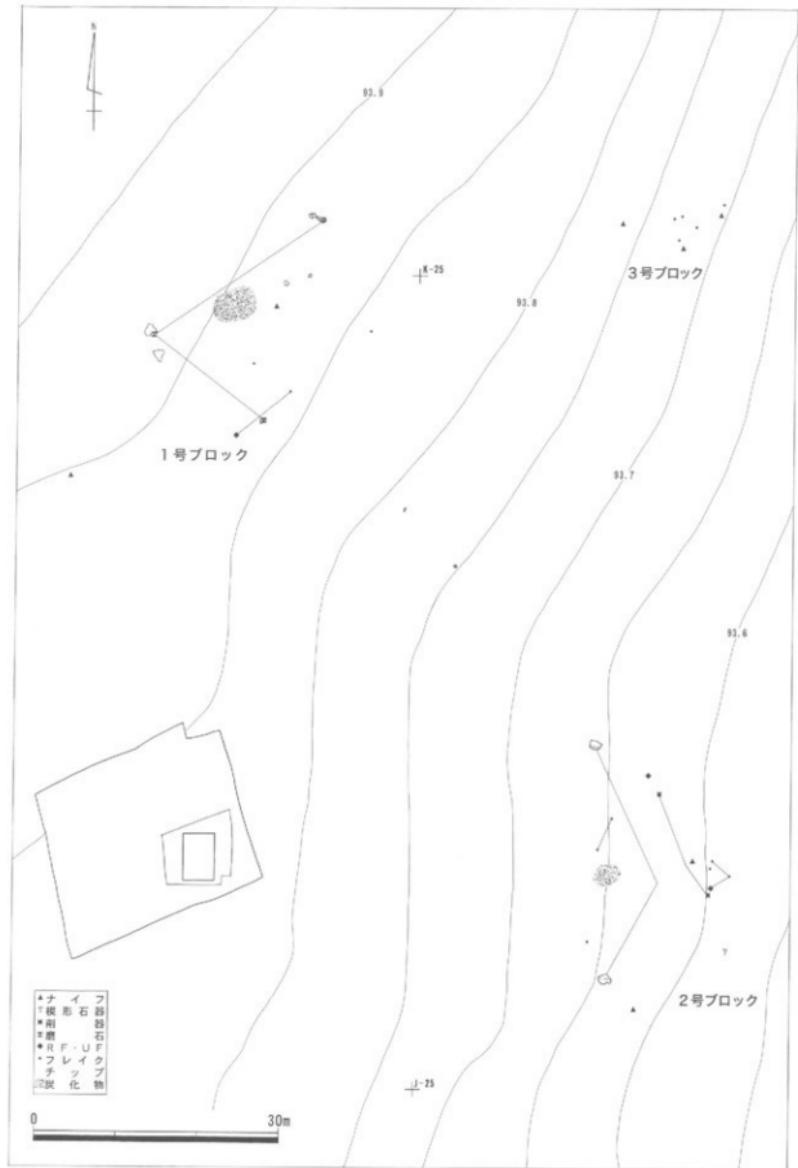
2 石器

ナイフ形石器は7点が出土している。1は縦長剥片の打点側を基部とした二側縁加工のものである。背面に原礫面を残す。2～5は欠損品で基部のみの出土であるが、いずれも縦長剥片を素材にしていると考えられる。6はナイフ形石器の先端部である。刃部には使用痕が観察される。7は先端部が欠損したナイフ形石器の折損部に再調整を施し、ここを打面として数回の打撃を加えたものである。これらは、1が諏訪星ヶ台産黒耀石の他は、天城柏峰産黒耀石を用いている（7は風化著しく分析不可）。

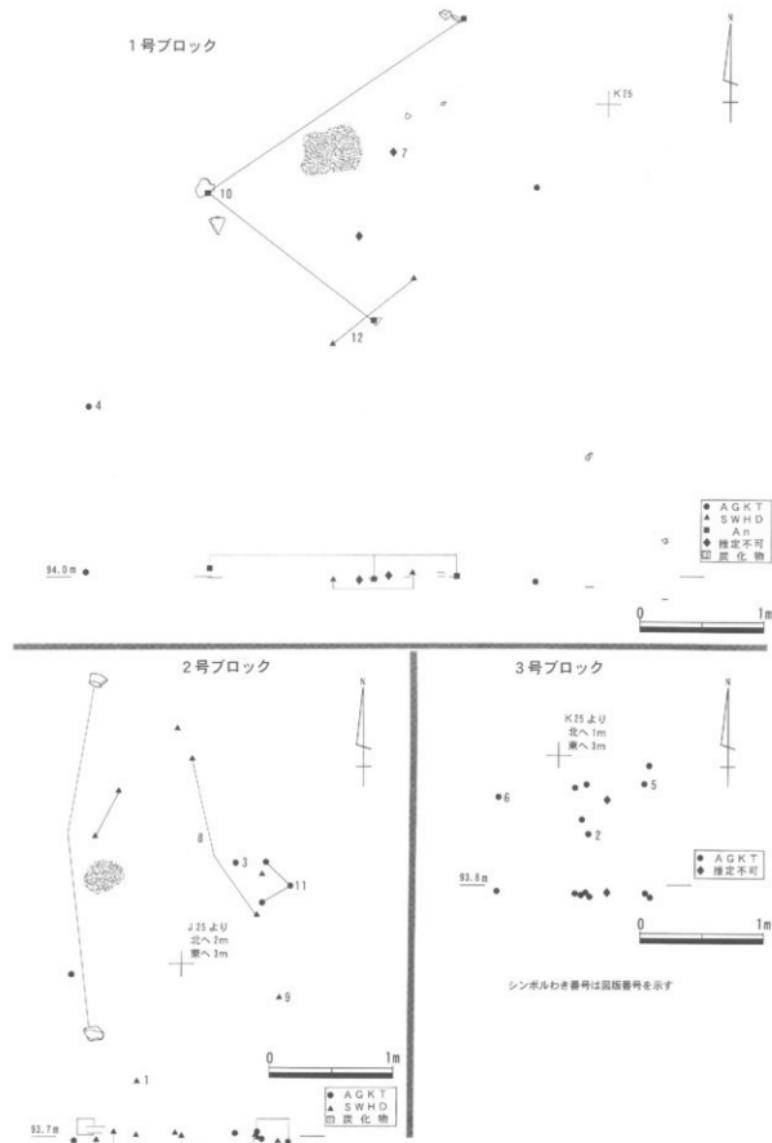
8は剥片の側縁と下端を刃部とした削器で、刃部が折損する。背面に原礫面を残す。9は上下に打撃痕が観察される剥片で、楔形石器として用いられている。10は使用痕（擦痕）のある大型の礫で、磨石あるいは台石に用いられたと考えられる。破碎されており、破碎面には使用痕が観察されない。また出土地点の付近には炭化物粒が検出されているが、受熱の痕跡は見られない。

11は背面の中心を通る稜に打面を転移しながら剥離を繰り返した痕跡が観察できる、いわゆる稜付き剥片である。接合する剥片aは稜頂からの打撃の際、剥がれきれずに残ったもので、b+cの剥離時の衝撃で同時に剥がれたものと考えられる。この他に同一個体の剥片類が出土していないことや、剥片の縁辺部に使用痕があることから、刃器として遺跡内に持ち込まれ、廃棄されたものであろう。

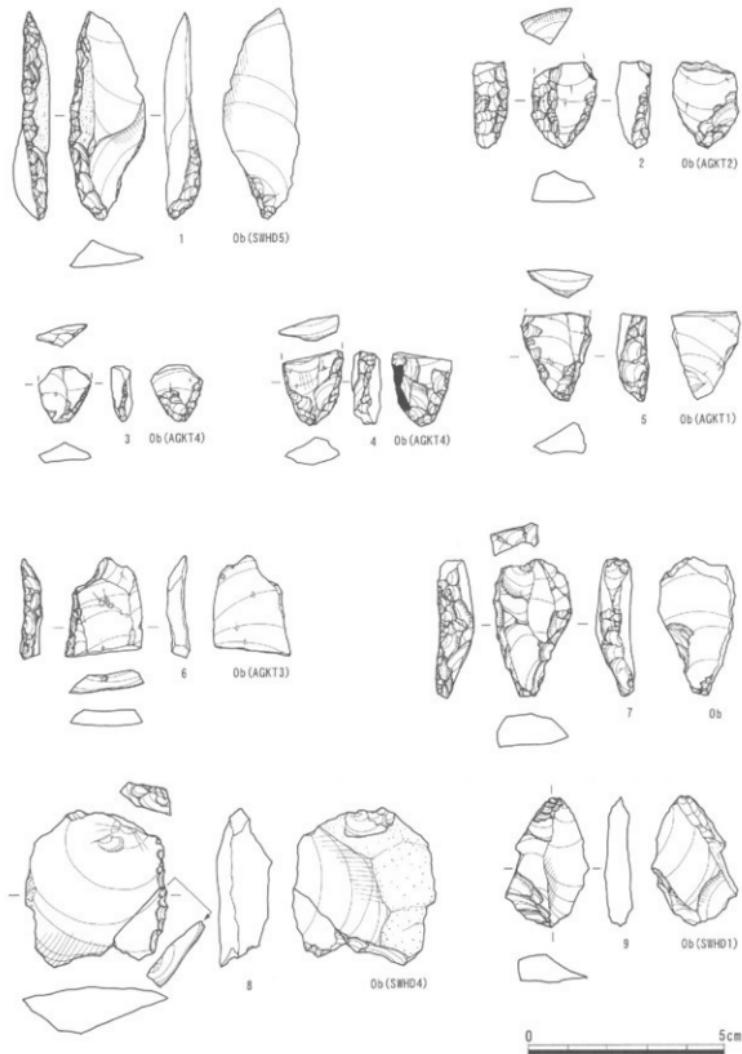
12は作業面の再生剥片の接合資料である。縁辺部に使用痕が確認できる。作業面には縦長剥片を連続的に剥取した痕跡が見られ、打面調整も施されている。この剥片を取った後、上面を打面として小型の剥片を数枚剥離している。刃部の再生とも考えられる。



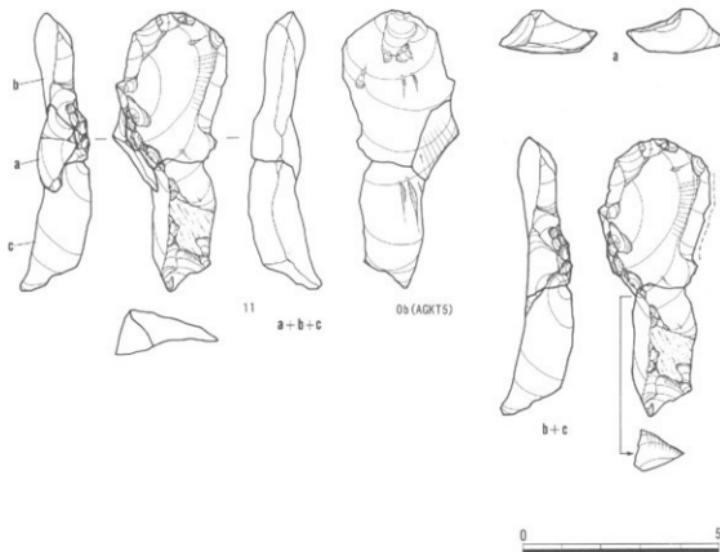
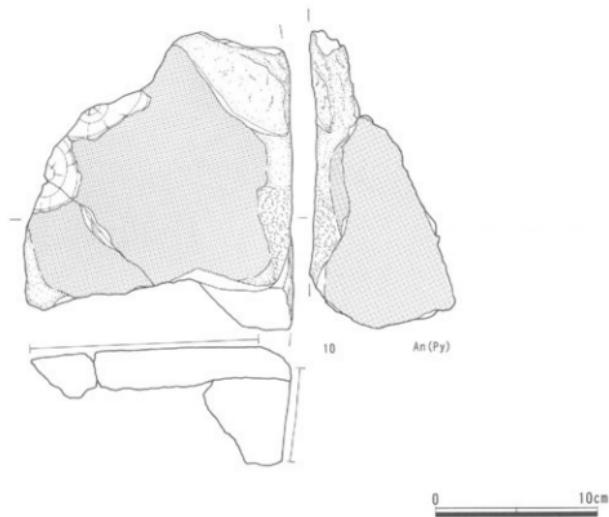
第8図 第Ⅰ文化層全体図



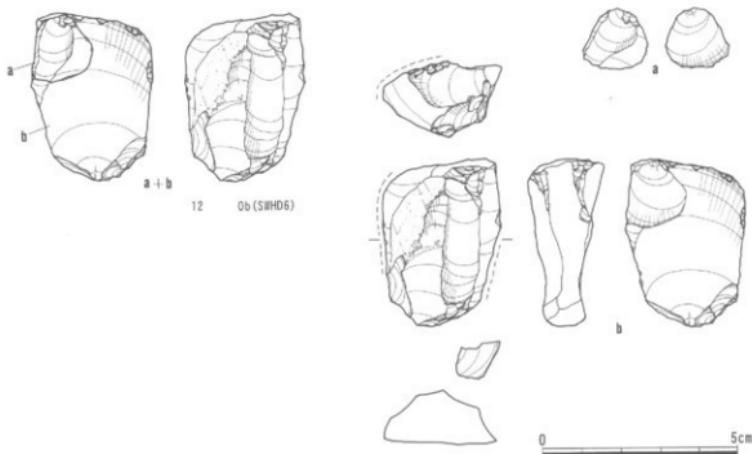
第9図 石器ブロック平面・垂直分布



第10図 第Ⅰ文化層出土石器(1)



第11図 第Ⅰ文化層出土石器(2)



第12図 第Ⅰ文化層出土石器(3)

表2 第Ⅰ文化層遺物計測表

図版番号	遺物番号	出土層位	石材	原産地/ 個体別	個体名称	縦長(cm)	横長(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
1	695	SCⅢb2	Ob	SWHD5	ナイフ形石器	5.32	1.87	0.66	5.80
2	701	SCⅢb2	Ob	AGKT2	ナイフ形石器	(2.25)	(1.61)	(0.89)	(3.10)
3	687	SCⅢb2	Ob	AGKT4	ナイフ形石器	1.46	1.29	0.50	0.80
4	682	SCⅢb2	Ob	AGKT4	ナイフ形石器	(1.90)	(1.55)	(0.80)	(1.70)
5	671	SCⅢb2	Ob	AGKT1	ナイフ形石器	(2.25)	(1.85)	(0.80)	(2.60)
6	676	SCⅢb2	Ob	AGKT3	ナイフ形石器	(2.58)	(1.96)	(0.58)	(2.60)
7	678	SCⅢb2	Ob	測定不可	ナイフ形石器	8.00	1.95	0.97	5.90
8	684	SCⅢb2	Ob	SWHD4	削器	(1.77)	(1.13)	(0.52)	(0.80)
8	692	SCⅢb2	Ob	SWHD4	削器	4.10	3.30	1.35	17.10
9	693	SCⅢb2	Ob	SWHDI	楔形石器	3.24	1.89	0.73	4.30
10	770	SCⅢb2	An(Py)		磨石				
10	771	SCⅢb2	An(Py)		磨石	(18.5)	(16.7)	(9.00)	(1550)
10	772	SCⅢb2	An(Py)		磨石				
11	688	SCⅢb2	Ob	AGKT5	フレイク	(3.49)	(1.84)	(1.21)	(6.10)
11	690	SCⅢb2	Ob	AGKT5	フレイク	2.41	1.13	0.85	1.20
11	691	SCⅢb2	Ob	AGKT5	Uフレイク	3.94	2.65	0.98	8.70
12	680	SCⅢb2	Ob	SWHD6	フレイク	1.57	1.61	0.31	0.80
12	681	SCⅢb2	Ob	SWHD6	フレイク	4.40	3.15	1.95	19.30

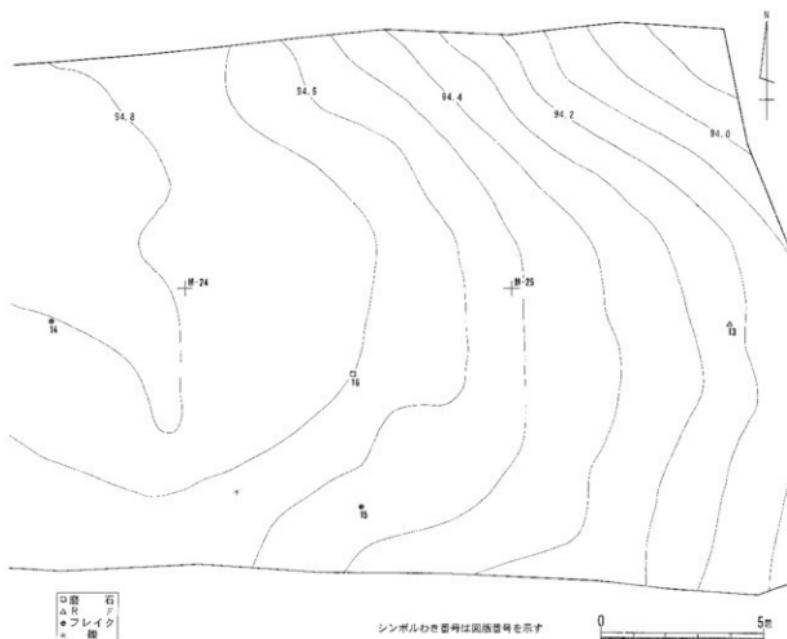
第2節 第II文化層（BBⅢ）の遺物

第Ⅲ黑色帯より剥片3点と磨石1点、礫1点が出土した。それぞれの遺物が10m以上離れて出土しており、微細な剥片等も出土していない。周囲を拡張し調査を行ったが、他に遺物を検出することは出来なかつた。

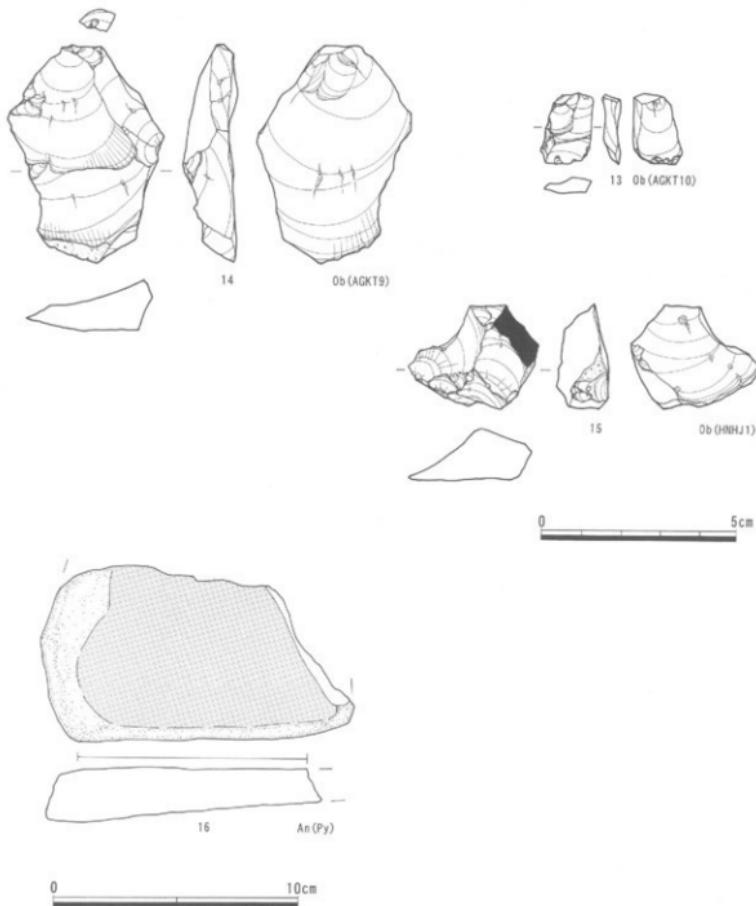
13は剥片の末端に加工痕のある小型の剥片である。柏崎産黒耀石製。

14、15は剥片で、特に加工痕、使用痕は見られない。14が天城、15が畠宿産黒耀石。

16は偏平な安山岩製の礫の一面に、磨痕が観察されるものである。裏面は平坦であるが特に使用痕等は観察されなかつた。磨痕が観察される面を上面にして検出された。



第13図 第II文化層全体図



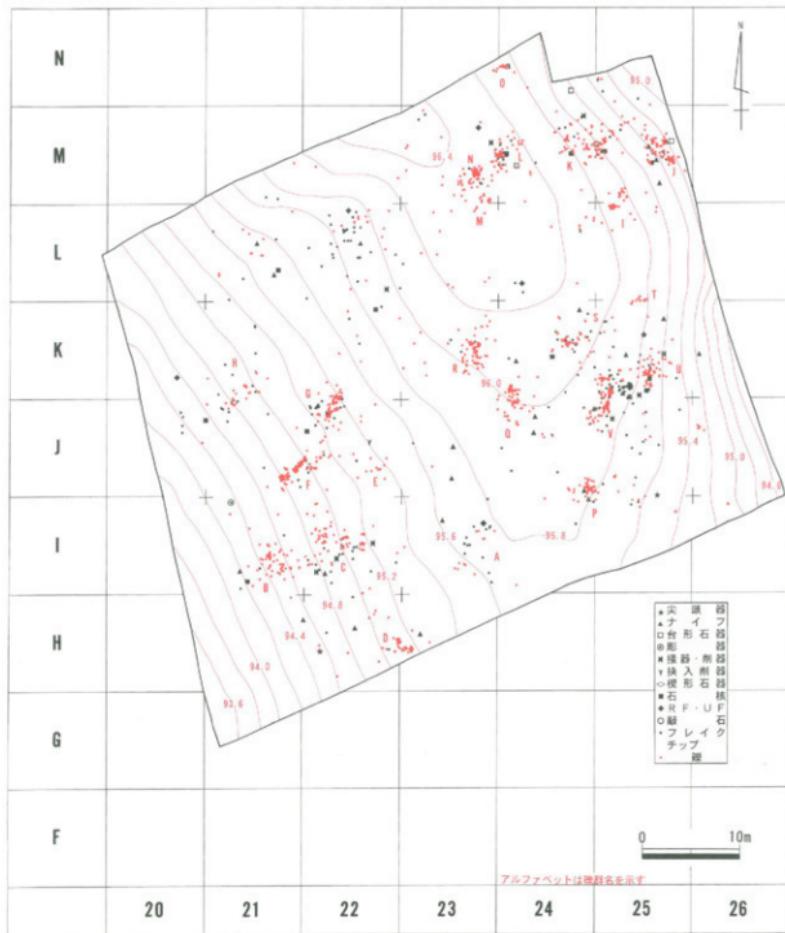
第14図 第II文化層出土石器

表3 第II文化層遺物計測表

図版番号	遺物番号	出土層位	石材	原産地/ 個体別	個体名称	縦長(cm)	横長(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
13	814	BBIII	Ob	AGKT10	Rフレイク	1.79	1.30	0.46	1.20
14	812	BBIII	Ob	AGKT9	フレイク	5.55	3.96	1.38	19.30
15	813	BBIII	Ob	HNHJ1	フレイク	2.68	3.31	1.33	8.40
16	815	BBIII	An(Py)		石皿	(7.30)	(12.80)	(12.30)	(268.10)

第3節 第III文化層 (YL) の遺構と遺物

休場層中位～下位にかけて検出された礫1268点、石器325点からなり、石器ブロック18基、礫群22基が検出された。遺物の出土層位は漸移層～YL下部にかけて約45cmのレベル差を持っているが、礫群の底面のレベルはYL下部からBB0上面にある。当初ナイフ形石器の形態差から、2枚の文化層が重複していると考えていたが、個体別分類作業の結果、各母岩の分布状況がこれを反映していないため、作為的な文化層分離を避け、ここでは一枚の文化層として報告する。



第15図 第III文化層全体図

1 碓群

礫の分布は、巨視的にはいくつかの集中地点を形成しているが、礫同士が重なり合って集中的に検出されるようなことはなく、実際には散漫な分布を示す。礫の接合状況から見ても平面的な移動がかなり激しいと考えられる。よって個々の礫群の認定は、視覚的に礫の空白地帯を境とした。このため一つの礫群の中に2~3の小さな集中地点を包括している場合がある。

<A礫群>

11点の礫が、散漫な分布を示す。内10点が赤化している。礫群内の接合関係はなく、1号石器ブロックの分布と重なる。

<B礫群>

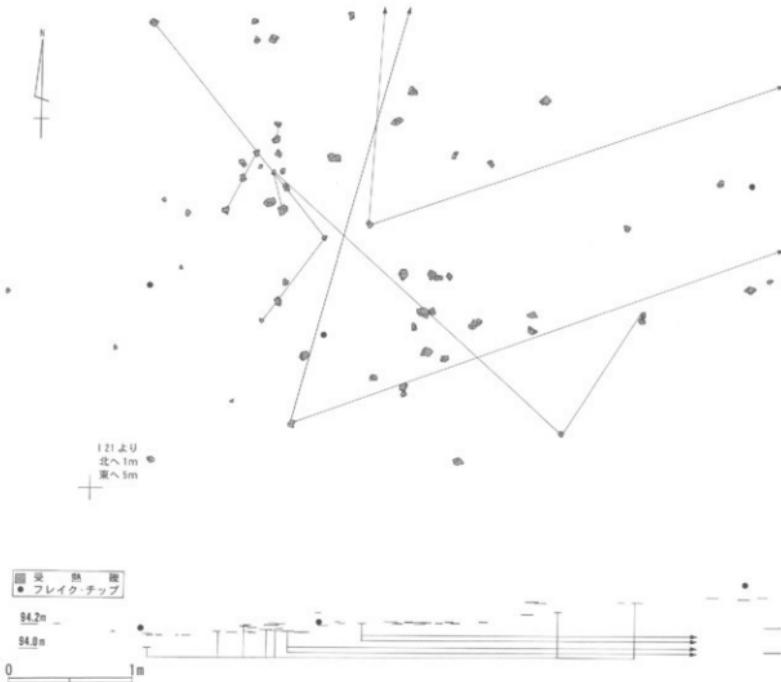
63点の礫からなり、2カ所の集中地点がある。C,F,Gの礫群と接合関係があり、2号石器ブロックの分布と重なる。全ての礫が赤化している。

<C礫群>

65点の礫からなり、接合関係がある3カ所の集中地点からなる。B,D,Fの礫群と接合関係があり、3号石器ブロックの分布と重なる。全ての礫が赤化している。また南端に2点の配石がある。

<D礫群>

43点の礫からなり、2mの範囲に比較的集中して検出された。C礫群と接合関係がある。4号石器ブロックの分布と重なる。全ての礫が赤化している。



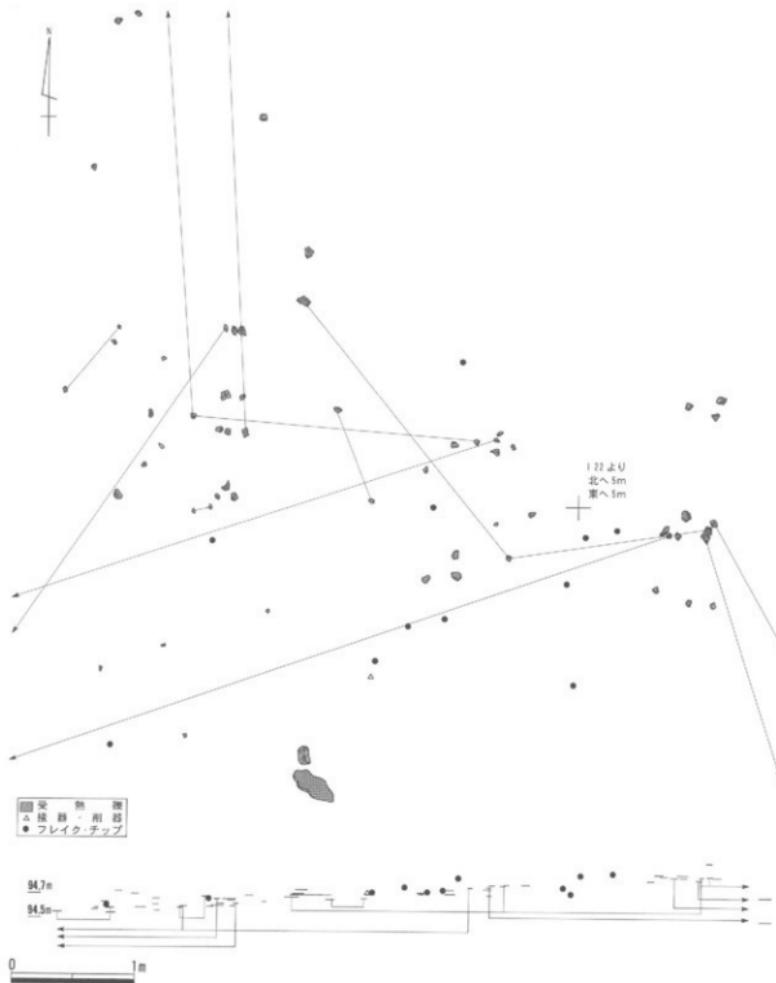
第16図 B礫群平面・垂直分布

<E 磚群>

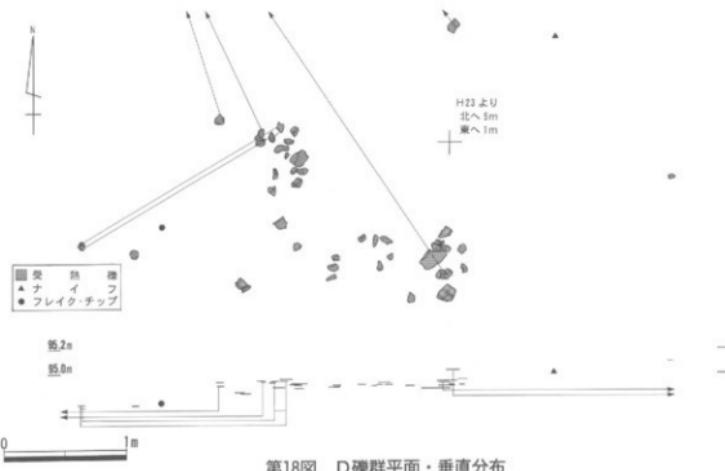
拳大の小さな磚11個が散漫に分布する。全て赤化。

<F 磚群>

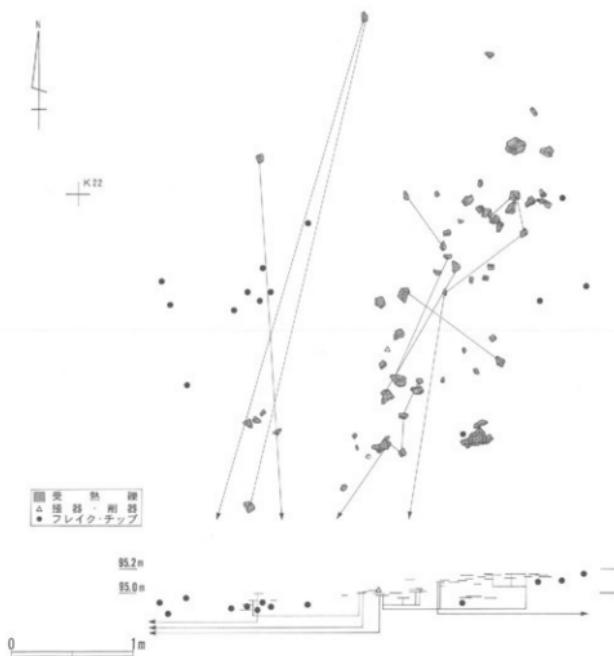
103点の磚からなり、約3mの範囲に2ヵ所の集中地点を持ち、磚は互いに接合する。B,C 磚群と接合関係がある。5号石器ブロックの分布と重なる。全ての磚が赤化している。



第17図 C 磚群平面・垂直分布



第18図 D砾群平面・垂直分布



第19図 G砾群平面・垂直分布

<G 砥群>

南北に長い3mの範囲に64点の礫がやや集中して分布する。礫群内の接合の他はB 砥群と接合関係がある。6号石器ブロックの分布と重なる。全ての礫が赤化している。

<H 砥群>

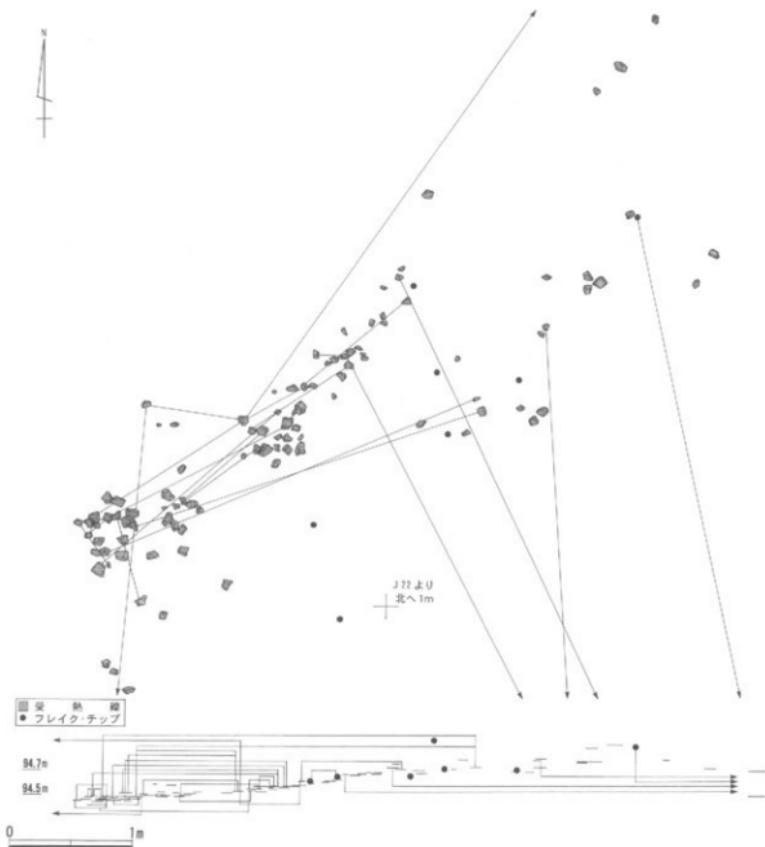
比較的大型の礫24点が約3mの範囲に散漫に分布する。他礫群との接合はない。

<I 砥群>

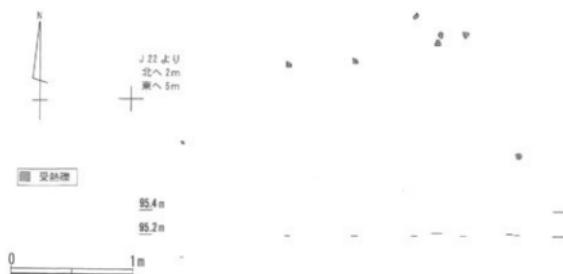
41点の礫が約2mの範囲に2ヵ所の集中地点を作る。全ての礫が赤化している。

<J 砥群>

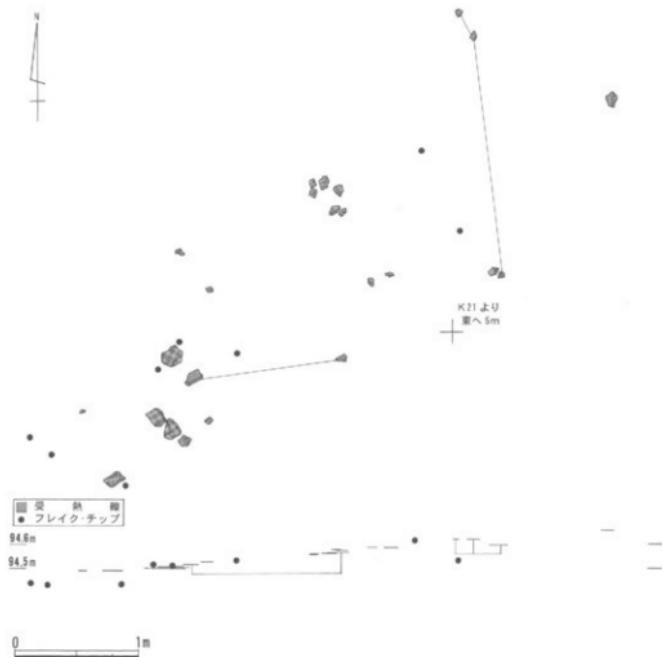
81点の礫が約4mの範囲に3ヵ所の集中地点を作るが、この3箇所には密接な接合関係がある。10号石器ブロックの分布と重なる。全ての礫が赤化している。



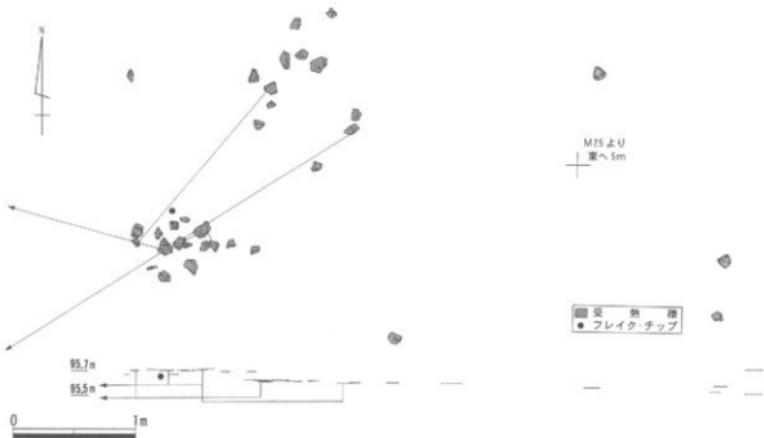
第20図 F 砥群平面・垂直分布



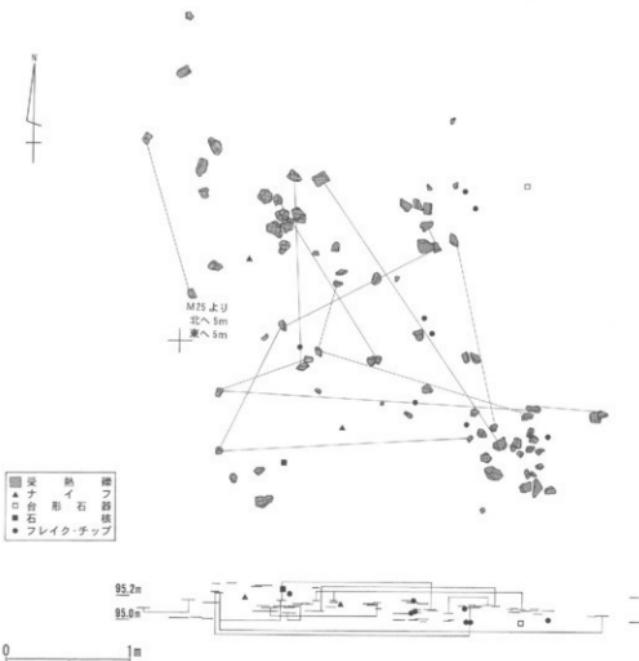
第21図 E 碠群平面・垂直分布



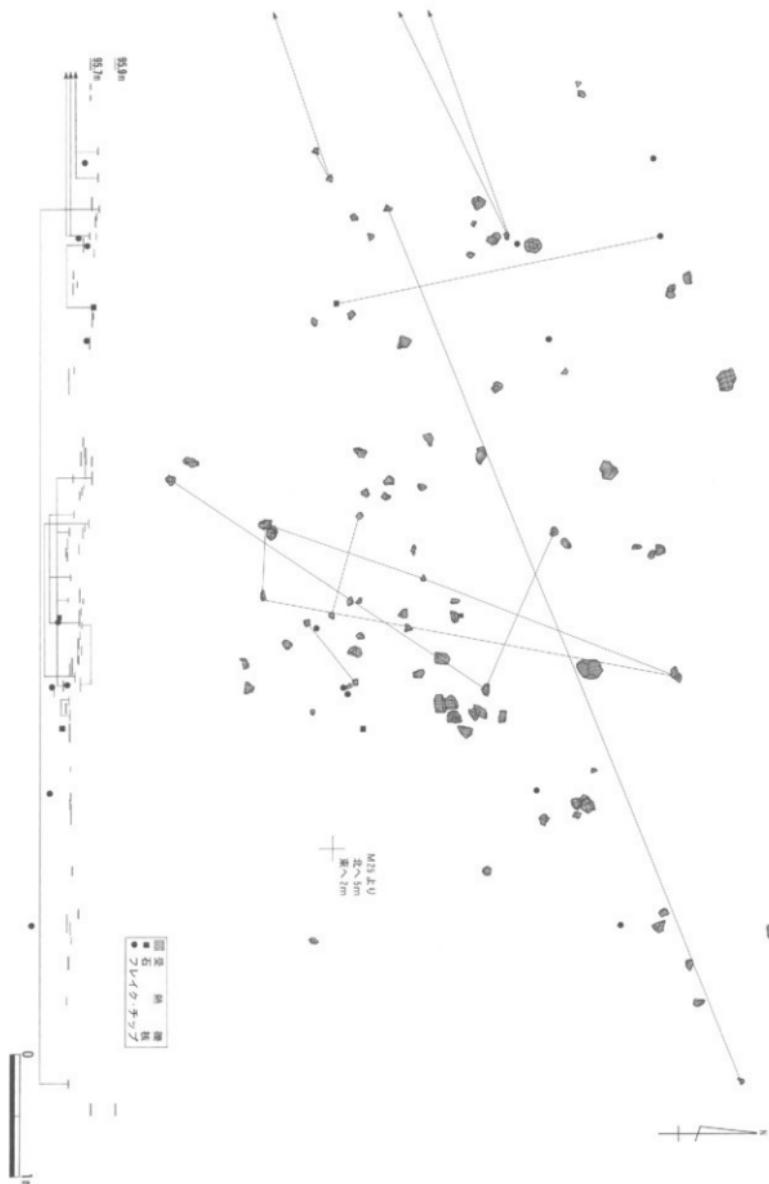
第22図 H 碠群平面・垂直分布



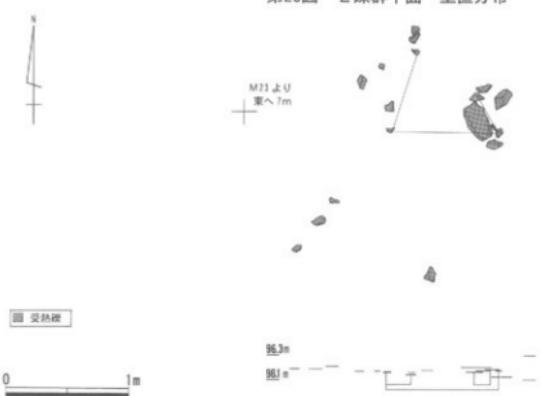
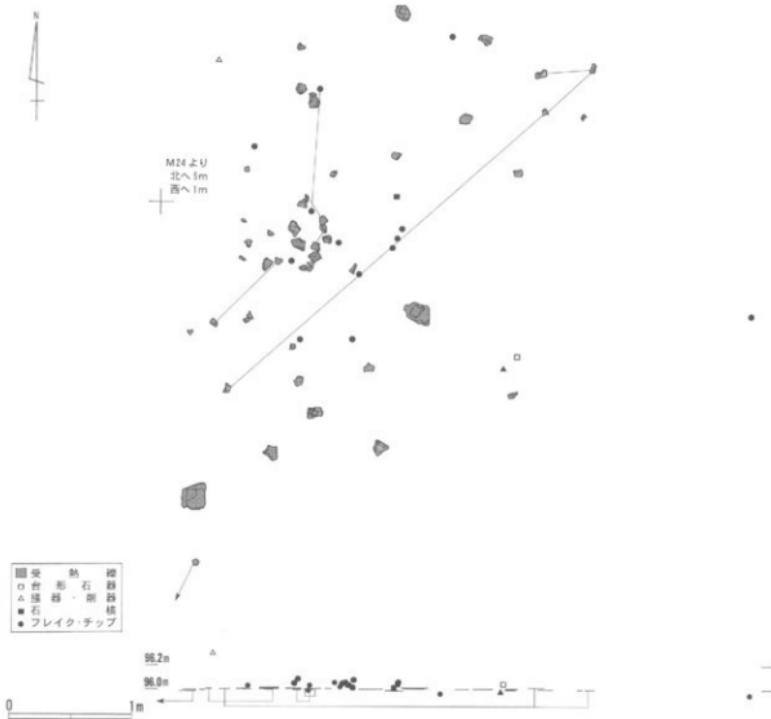
第23図 I 磯群平面・垂直分布

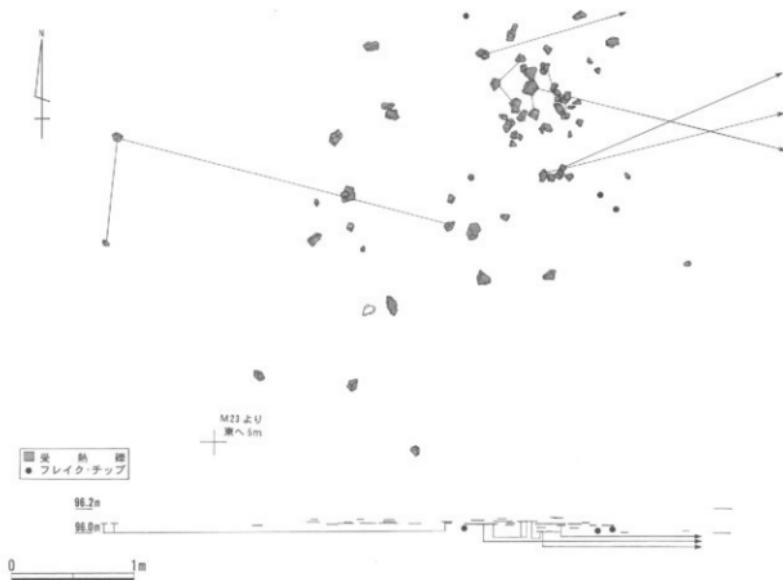


第24図 J 磯群平面・垂直分布

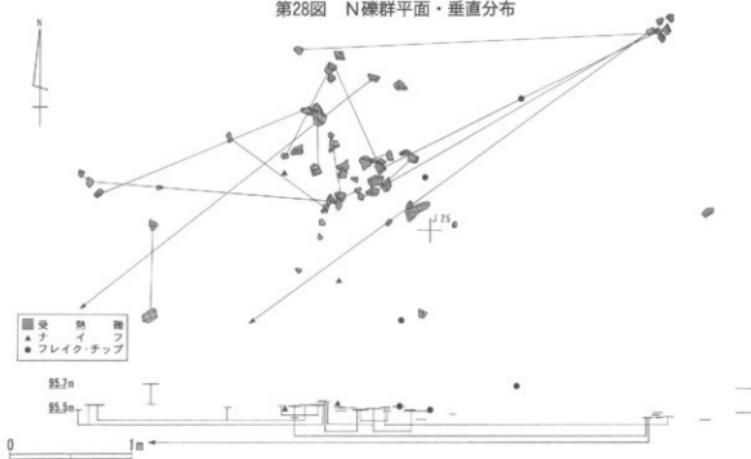


第25図 K-礫群平面・垂直分布





第28図 N 碓群平面・垂直分布



第29図 P 碓群平面・垂直分布

<K礫群>

86点の礫が7×4mの範囲に散漫に分布する。礫群内の接合の他、N礫群との接合関係がある。11号石器ブロックの分布と重なる。全ての礫が赤化している。

<L礫群>

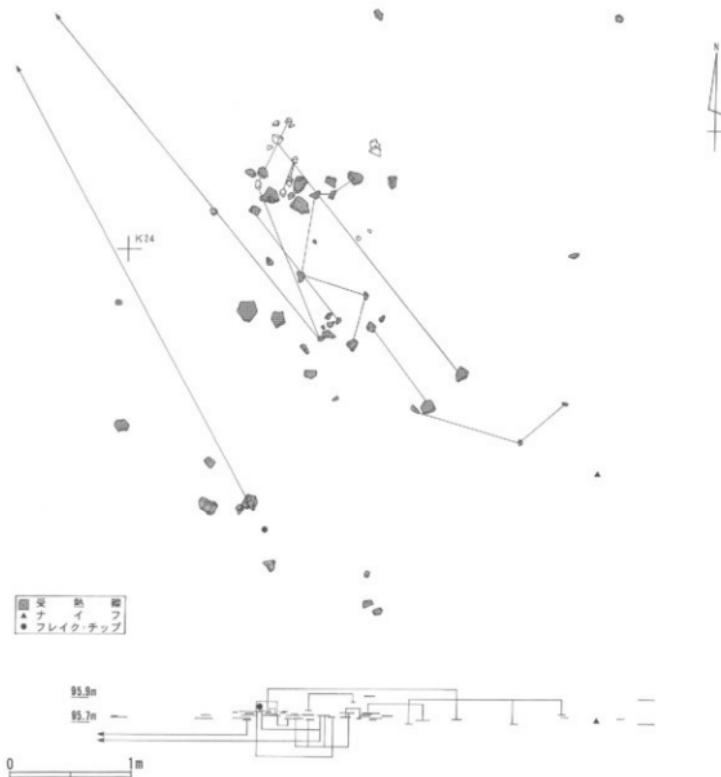
47点の礫からなり、比較的小型の礫が中心に集まる。周囲に配石状の大型礫も分布する。礫群内での接合が中心である。全て赤化。

<M礫群>

大型の礫の周囲に17点の礫が散漫に分布する。礫群内の接合のみである。

<N礫群>

61点の礫が比較的集中して分布する。98%が赤化し、K礫群と接合関係がある。L礫群とともに、12号石器ブロックの分布と重なる。



第30図 Q礫群平面・垂直分布

<O礫群>

13点の礫からなる。調査区の北端で検出したが、調査範囲外に広がる可能性がある。

<P礫群>

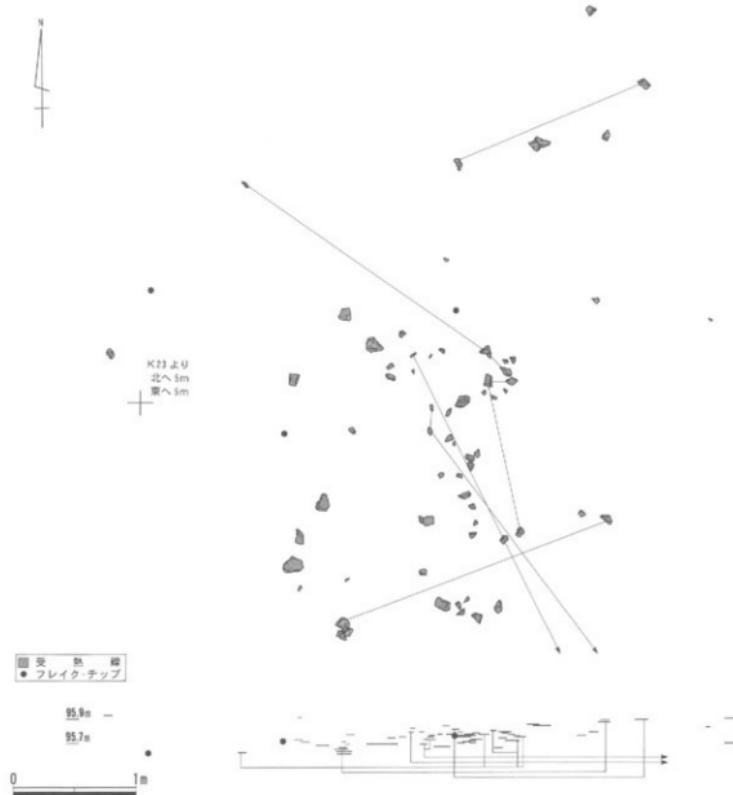
61点の礫が、2mの範囲内に比較的集中して検出された。礫群内で接合する割合が高い。13号石器ブロックの分布と重なる。全ての礫が赤化している。

<Q礫群>

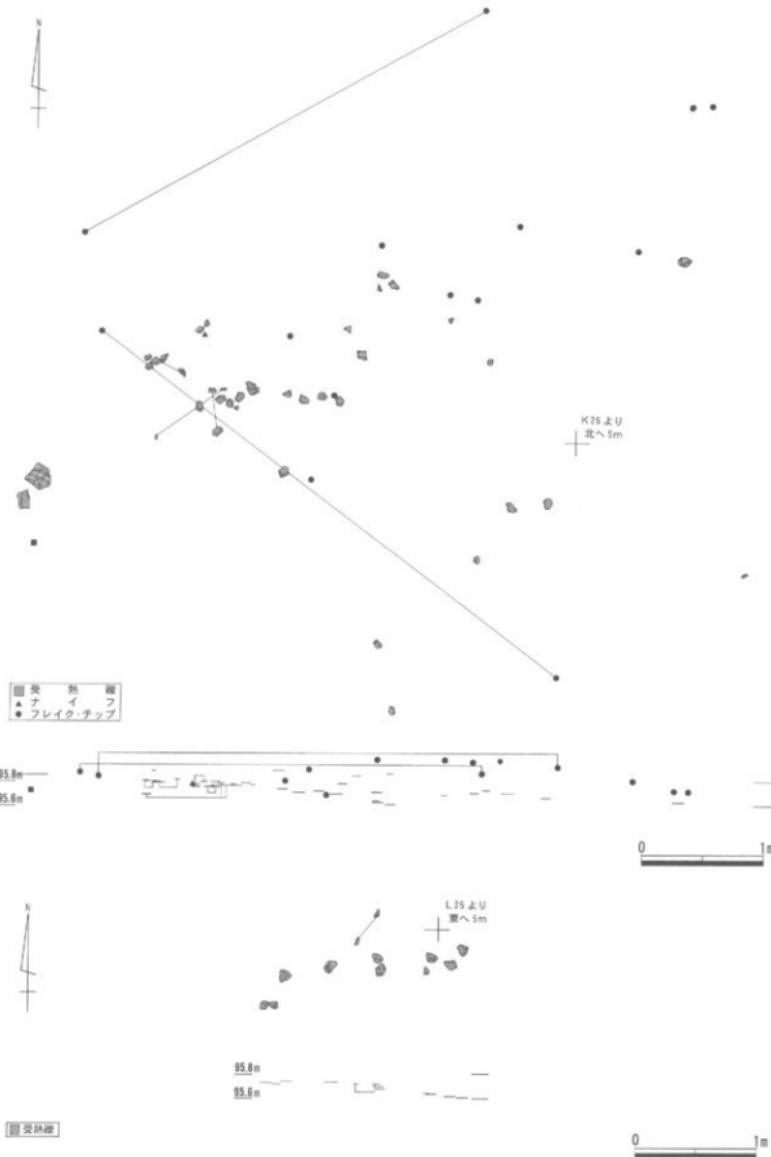
55点の礫が、2ヵ所の集中地点をつくる。R礫群と接合関係を持ち、82%が赤化している。14号石器ブロックの分布と重なる。

<R礫群>

77点の礫が3mの範囲に散漫に分布する。礫群内で2m以上離れて接合するものが多いことから、使用後の攪乱が激しいものと考えられる。全ての礫が赤化しており、15号石器ブロックの分布と重なる。



第31図 R礫群平面・垂直分布



第32図 S・T 碓群平面・垂直分布

<S 碠群>

49点の礫が散漫に分布する。西端に2点の配石がある。全て赤化。16号石器ブロックの分布と重なる。
<T 碠群>

13点の赤化した礫が2m範囲に集中する。

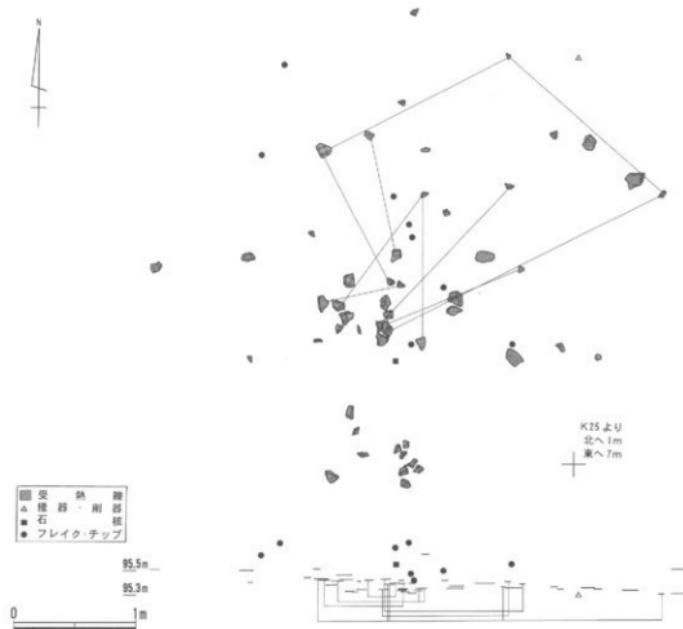
<U 碠群>

55点の礫からなり、2ヵ所の集中地点をつくる。周辺の礫は集中地点のものと接合する。全ての礫が赤化しており、17号石器ブロックの分布と重なる。

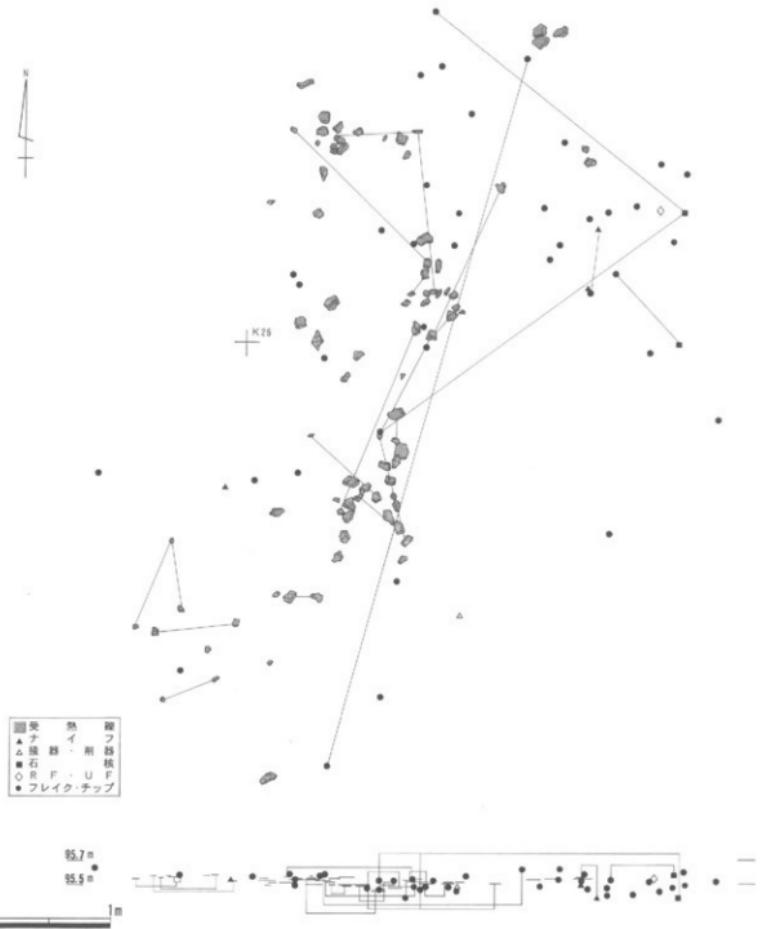
<V 碠群>

南北に6m、幅2mの中に93点が散漫に分布する。礫群内での接合が多く、他の礫群に動くものはない。中では、3ヵ所の集中地点が見られる。ほぼ全ての礫が赤化しており、17号石器ブロックの分布と重なる。

調査区全体から礫群の分布と接合状況を見ると、B～G、I～O、P～Vの3グループに分けることが出来る。各グループ間の接合関係はあるが顕著ではなく、グループ内部の接合が多い。



第33図 U 碠群平面・垂直分布



第34図 V礫群平面・垂直分布

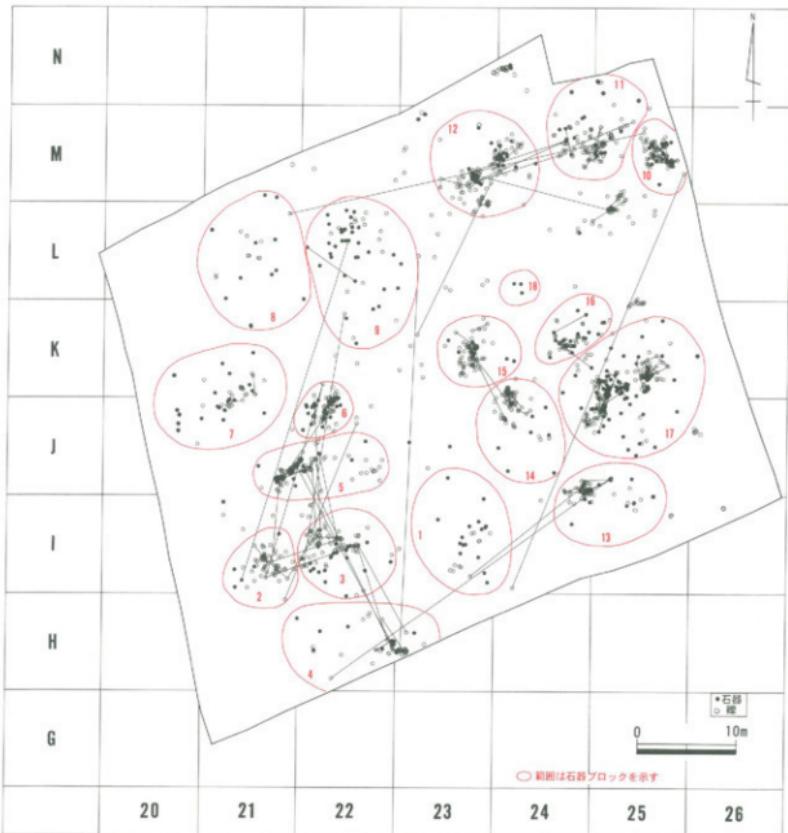
2 石器ブロック

石器の視覚的な集中地点として18基のブロックを設定した。石器ブロックの中に含まれる礫群は、石器ブロックを構成するものとしてとらえた。各ブロックの石器と石材の組成は表4に示すとおりである。1号ブロックは15点の石器とA礫群が含まれる。礫、石器とも、範囲内にまばらに分布する。柏崎産黒耀石製のナイフ形石器が搬入されている。他の石器ブロックとの接合関係はない。

2号～5号ブロックは、柏崎・畠宿産黒耀石の剥片と、一母岩1点の搬入石器からなる。3号ブロックでは、AGKTI18が剥離作業の対象になっており、5号ブロックの剥片と接合する。ナイフ形石器は全て搬入品。

6、7号ブロックは、ホルンフェルスの剥片が卓越している。風化が著しく個体別分類は行っていないが、剥片剥離作業を行ったものと考えられる。G,H礫群がそれぞれの分布範囲に含まれている。

8、9号ブロックは、柏崎・畠宿産黒耀石を中心としたもので、信州産黒耀石を含まない。この組成は



第35図 石器と礫の接合関連図

1号ブロックと類似する。また礫が群をなさず、配石状に分布する。

10、11、12号ブロックは星ヶ台産黒耀石とホルンフェルスが組成の中心となる。しかし星ヶ台産黒耀石の各個体別資料の数は少なく、ここで石器製作に関する調整加工が集中的に行われたとは考えにくい。一方ホルンフェルスについては、石核も出土していることから、明らかに剥片剥離作業が行われており、黒耀石製石器の補完の役割を果たしているようである。またこの3基の石器ブロックでは、蓼科、和田産の黒耀石が1点も出土していない。

13、14、15号ブロックはそれぞれP、Q、R礫群と分布が重なる。いずれも礫の分布する範囲に1母岩1、2点の資料が散漫に分布する。

16号ブロックは、ガラス質黒色安山岩や赤玉石、ホルンフェルスといった黒耀石以外の石材の集中地点である。ナイフ形石器は基部加工のガラス質黒色安山岩製のものが出土している。

17号ブロックは柏崎産黒耀石の剥片剥離地点である。AGKT14、17が相当するが、これらの母岩は球顆を多く含んだもので、良質とは言いがたい。このため、厚身の剥片からさらに剥片を剥取しており、同一個体内に複数の石核が存在する原因となっている。数点の剥片が、3、6、14石器ブロックに移動している。またブロック北側にはホルンフェルスを中心とした石材が分布するが、現地の地形を考えると16号ブロックの一部が流入していると考えると理解しやすい。この石器ブロックにはUとVの2基の礫群が含まれる。

礫や石器の接合状況等から、2~9号ブロック、10~12号ブロック、13~18号ブロックの3カ所のブロック群に分けることができる。

3 各石材と個体別資料の分布

当文化層からは、325点の石器が出土した。この内訳は68%が黒耀石、24%がホルンフェルス、5%がガラス質黒色安山岩である。石器群の約7割を占める黒耀石については、蛍光X線分析を行い、風化や資料の大きさで問題があり、産地の同定が不可能であった7点を除いて、318点の原産地が推定された(附編参照)。

在地の石材であるホルンフェルスは風化が著しく、個体別分離作業は行っていない。遺跡全域で出土しており、6、7、11、12、16号ブロックでは剥片剥離作業が行われている。これらは全て拳大の円礫から2~6枚の剥片を剥離したもので、石核が原石の1/3~1/2の大きさになると廃棄されている。製品の割合は5.1%で、補助的な石材としての消費を思わせる。

柏崎産黒耀石はAGKT14と17が17号石器ブロックで剥片剥離を行っている。この他に調査区西側では3号ブロックでAGKT18が集中して出土している。逆に調査区北側の星ヶ台産黒耀石が集中する10~12号石器ブロックには、全く含まれていない。7.5%が定型的な石器である。

星ヶ台産黒耀石は北側の一群である10~12石器ブロックで出土している。ただし剥片剥離作業を行っているような形跡はない。他のブロックでは剥片や製品が単体で出土しており、定型的な石器の割合は27%である。蓼科と和田岬産黒耀石もまた各ブロックに製品のみが撒入されている例が多く、各々50%が定型的な石器である。

畠宿産黒耀石は、9号ブロックにおいてHNHJ4の剥片が若干集中し、剥離作業を行った痕跡が見られるが、この外には一個体数点の資料が各ブロックに分布する。ただし、ホルンフェルスの分布とは対峙しており、ホルンフェルスが集中する地点では剥片を含めた石器の出土はなくなる。定型的な石器の割合は14%である。

表4 石器ブロック組成表

1号ブロック		2号ブロック		3号ブロック		
	Ob		Ob		Ob	
A G K T 15 23	H I N H J I J 8 88 9	H O r y	H I N H J I J 5 84 1	H I N H J I J 15 4 5 84 1	H I N H J I J 14 15 17 88 9	
ナイフ	1			ナイフ	1	
RF	1	1	1	石核	1	
剥片・碎片	1	1 6 3	1 1 13	剥片・碎片	1 1 6 1 1 3	
合計	1 1 1 6 3 1	1 1 15	合計	1 1 1 1 1 5	合計	1 1 1 1 1 2

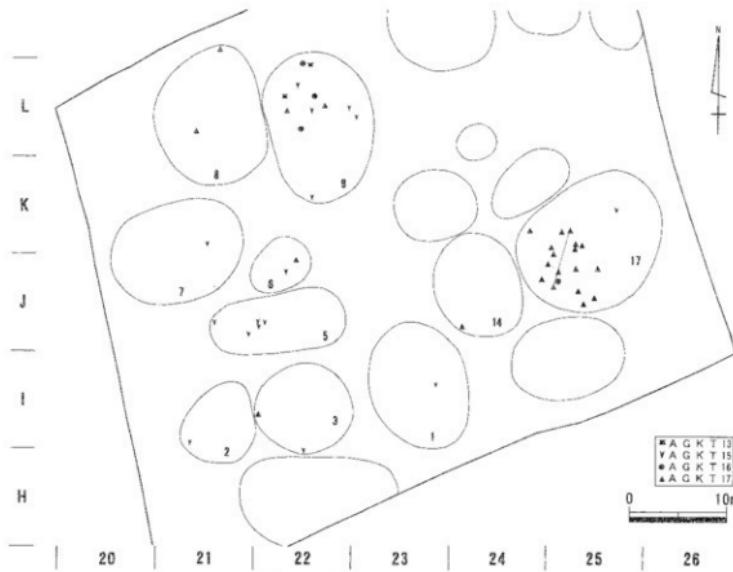
4号ブロック		5号ブロック		6号ブロック		
	Ob		Ob		Ob	
S W D D 14 16	S S W H H D D 9	測 定 不 可	A G K T 15 18	S W G A n	H I N H J I J 14	
尖頭器	1			ナイフ	1	
ナイフ	1	2 3	石核	1	1 1	
剥片・碎片	1	1 1 1	剥片・碎片	5 1 1	1 1 9	
合計	1 1 1 1 1 3	8	合計	5 1 1 1 1 10	合計	1 1 1 1 1 10

7号ブロック		8号ブロック		9号ブロック			
	Ob		Ob		Ob		
A S W D K T 15 17	S W D T Y G n	H I N H J I J 14	A H I N H J I J 17	G A n	H I N H J I J 14		
石核			ナイフ	1	1 2		
RF	1		石核	1	1		
剥片・碎片	1 1 1 1 1 14	剥片・碎片	2 1 1 2 1 1 9	剥片・碎片	2 1 1 2 1 8 15		
合計	1 1 1 1 1 15 20	合計	2 1 1 1 1 3 11 12	合計	2 1 1 2 1 8 15	合計	1 1 1 2 3 1 1 3 2 36

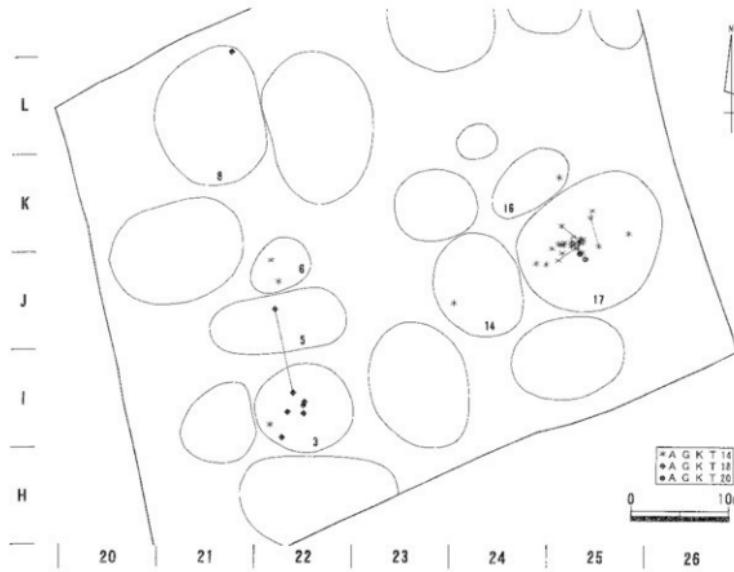
10号ブロック		11号ブロック		12号ブロック			
	Ob		Ob		Ob		
S W H D D 10 14	S S W W H H D D 7 8 9	H I N H J I J 14	H I N H J I J 17	S W G B n	H I N H J I J 14		
ナイフ	1	1 1 1 1	ナイフ	1	1		
石核		1 1	石核	1	1		
剥片・碎片	1 4 1 1 2 9	剥片・碎片	2 1 1 1 1 13	剥片・碎片	2 1 1 2 1 8 13		
合計	1 1 5 2 2 3 14	合計	2 1 1 1 1 11 18	合計	2 1 1 2 1 11 18	合計	1 1 4 2 4 7 19

13号ブロック		14号ブロック		15号ブロック		
	Ob		Ob		Ob	
H N H J J 4 5	H N H J J 7 SB 13	H N H J J 7 SB 13	A G K T 14 17	S W G B n	H I N H J I J 13	
尖頭器			ナイフ	1	1	
ナイフ	1	1	剥片・碎片	1 1 1 1 1 6	ナイフ	1
剥片・碎片	1 1 2 1 1 1 7	合計	1 1 1 1 2 1 1 8	石核	1	
合計	1 1 2 2 2 1 1 10	合計	2 1 1 2 1 1 11 18	剥片・碎片	1 1 3 1 4 6 16	

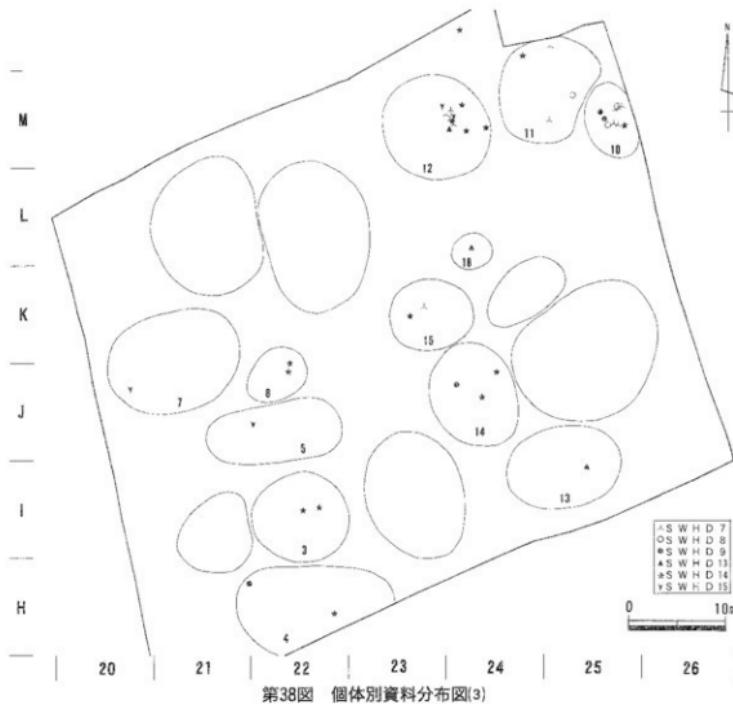
17号ブロック		Ob		16号ブロック		
	Ob		Ob		Ob	
A G K T 14 15	A G K T 15 17	A G K T 20 21	A H N H J 3 5	H N H J J 6 7 12 13 4	H I N H J I J 14 15 17 88 9	
ナイフ	1	2	ナイフ	1	1	
縫・削器	1	1	剥片・碎片	1	1	
石核	3		石核	1	4	
ピエス	1		ピエス		1	
RF			RF		1	
剥片・碎片	22	1 15 2	剥片・碎片	1 1 2 3 1	剥片・碎片	1 1 2 5 1 3 13
合計	27	1 1 17 2 1 1 1 2 2 4	合計	1 1 1 1 2 1 1 6 73	合計	1 1 1 3 6 1 3 16



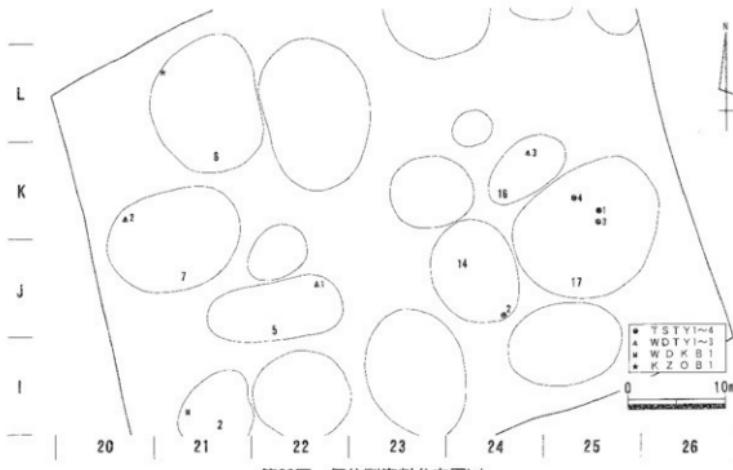
第36図 個体別資料分布図(1)



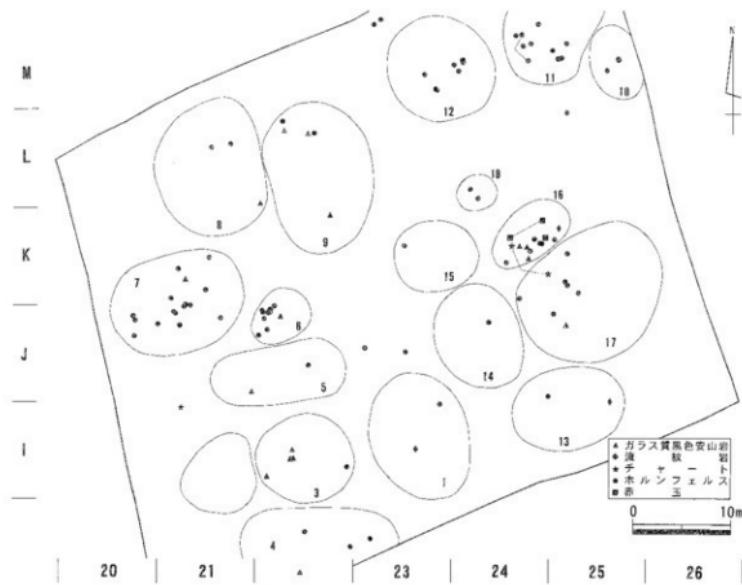
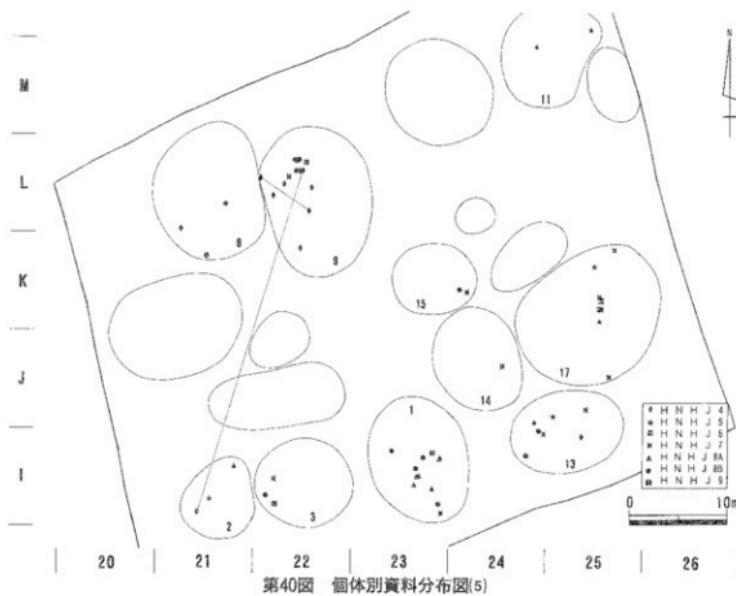
第37図 個体別資料分布図(2)

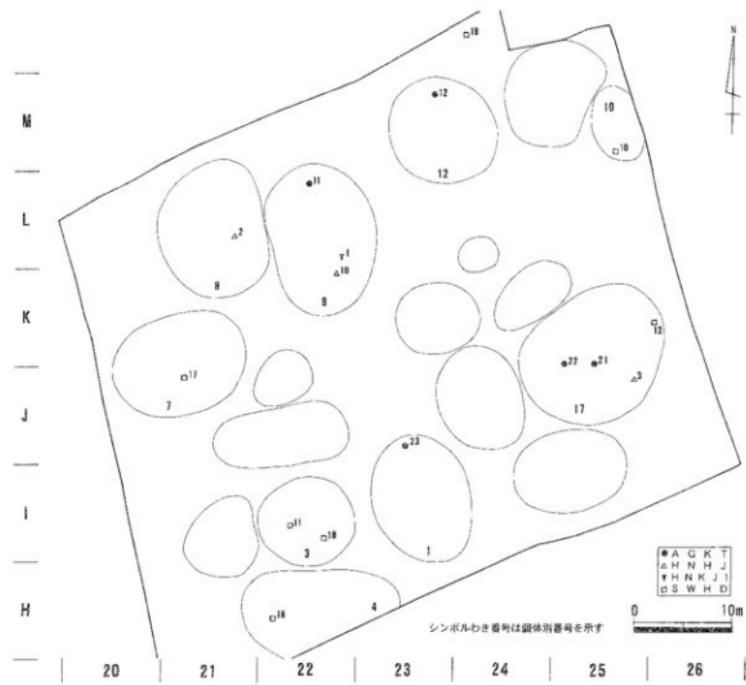


第38図 個体別資料分布図(3)



第39図 個体別資料分布図(4)





第42図 個体別資料分布図(7)

表5 個体別資料の器種組成

	重複率																			
	A G K T H I	S W H D I																		
尖頭貝																				
ナイフ	1	1	2					1					1	2	3	1		1		
錐・頭部		1												1						
切入部源																				
丸形																				
板状石墨	1																			
石核	3												1	1						
RF													1							
融石																				
剥片・砂片	1	1	2	27	15	3	22	8	2	1	1	1	1	10	4	2	11	7	14	1
合計	1	1	2	32	16	4	24	8	2	1	1	1	1	11	7	2	13	7	17	3

	重複率																				G A n	H o r	R y a	C h e	合 計
	S W H D I	T S W H D I	G A n	H o r	R y a	C h e	合 計																		
尖頭貝																				1				2	
ナイフ	1	3						1	1	2				1	1			1	4	1			30		
錐・頭部	1	1	1																3				10		
切入部源																							1		
丸形																							1		
板状石墨																							1		
石核																				1	7			14	
RF																							3		
融石																				1				1	
剥片・砂片	1	1	3	11	3	1	1	1	11	2	2	1	1	1	1	1	1	1	7	11	66	2	3	262	
合計	1	1	3	15	4	1	1	1	12	3	4	1	1	1	1	1	1	1	7	16	78	4	3	325	

4 遺物

尖頭器2点、ナイフ形石器30点(内2点接合)、彫器1点、撲器6点、削器5点、楔形石器1点、石核14点が出土している。

(1) 尖頭器

17は流紋岩製で、両面に素材剥片の剥離面を残した周縁加工のものである。18は諏訪産の黒耀石の継長剥片を素材としたもので、背面は面的な加工が施されている。

(2) ナイフ形石器

当文化層は、前述のとおりナイフ形石器の形態からは一見2つの文化層が混在しているように見える。しかし疊群の検出レベルや個体別分類の結果からはこれを明確に示すことが出来なかった。ここでは形態的に愛鷹箱根縄乍第4期に属すると考えられるもの(19~36)、第3期に属するもの(39~46)に分けて報告する。

19~32は、二側縁加工のナイフ形石器である。19~25は継長の素材剥片の打点側をナイフの基部としたものである。そのため、剥片の形状がナイフの刃部の形に影響を与えていている。25を除いて基部裏面への調整は見られない。28~32は素材剥片の打点をナイフの先端部としたものである。プランティングで打点と打溜を取り去り、基部に調整を加える。29の先端部は、刺突と考えられる衝撃によって継方向の剥離が見られる。33はナイフの未製品と考えられ、製作途上で折損したものと考えられる。完成すれば19~32のような形態になったであろう。34~36は剥片を横位に用い、先端部と基部に調整を加えたもので、刃部は石器の縦軸にほぼ直交する。36の刃部に見られる剥離は使用時の欠損である。37、38はナイフ形石器、あるいは削器の一部分と考えられる。

39~46は厚手の剥片を素材として大きめのプランティングを施したものである。素材の用い方は横位(39、41、45)と縦位(40、42、43、44、46)がある。39、40、43は二側縁加工のものである。44は継長の剥片の打面近くに加工を加えた、基部調整のナイフでガラス質黒色安山岩製。

(3) 彫器、撲器、削器

47はチャート製の彫器(上ヶ屋型)で、丸ノミ状の刃部を呈する。

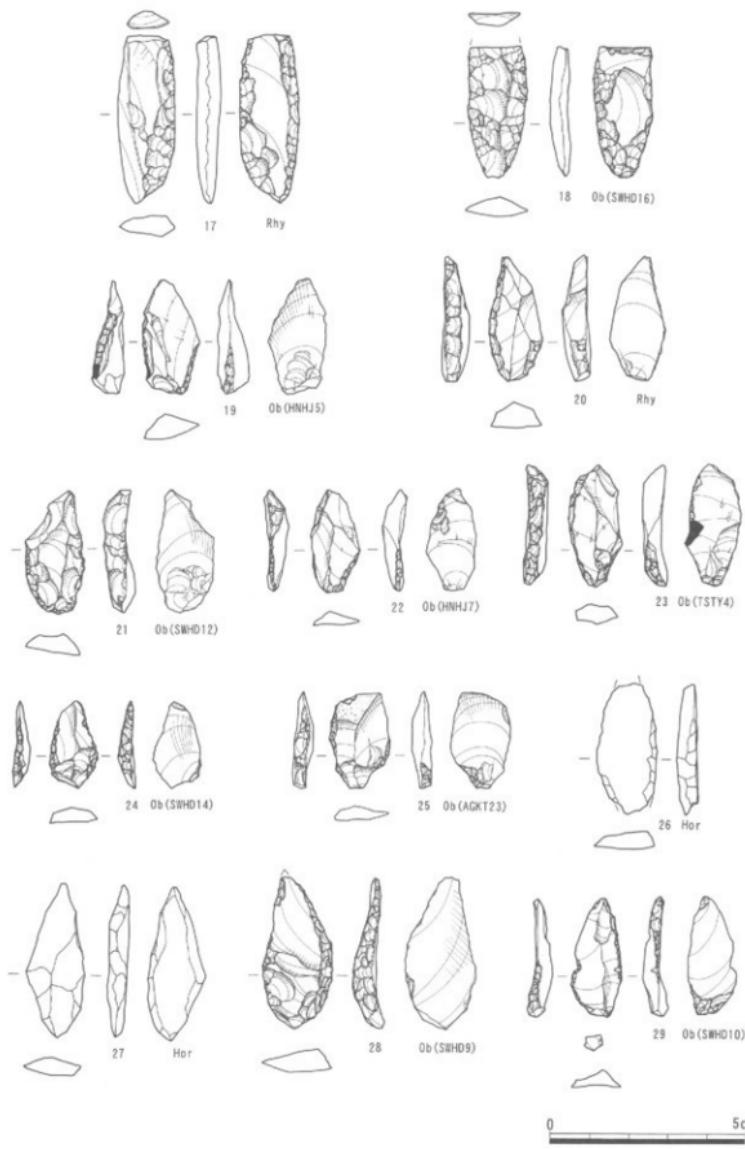
48~53は撲器である。48、49、50は厚手の剥片を素材として、ほぼ全周に刃部を作る。51、52、53は剥片の一端に刃部を削出したものである。54~57は剥片の長辺に連続した剥離を加えて刃部としたもので、56は刃部を作る際に裏面に剥離を加え、打面を用意している。58は継長剥片の縦辺部に凹状の加工を施したもので、抉入削器と考えている。右側縁部には使用痕が観察される。59は上下端に打痕が観察されるもので、楔形石器と考えられる。

(4) 石核他

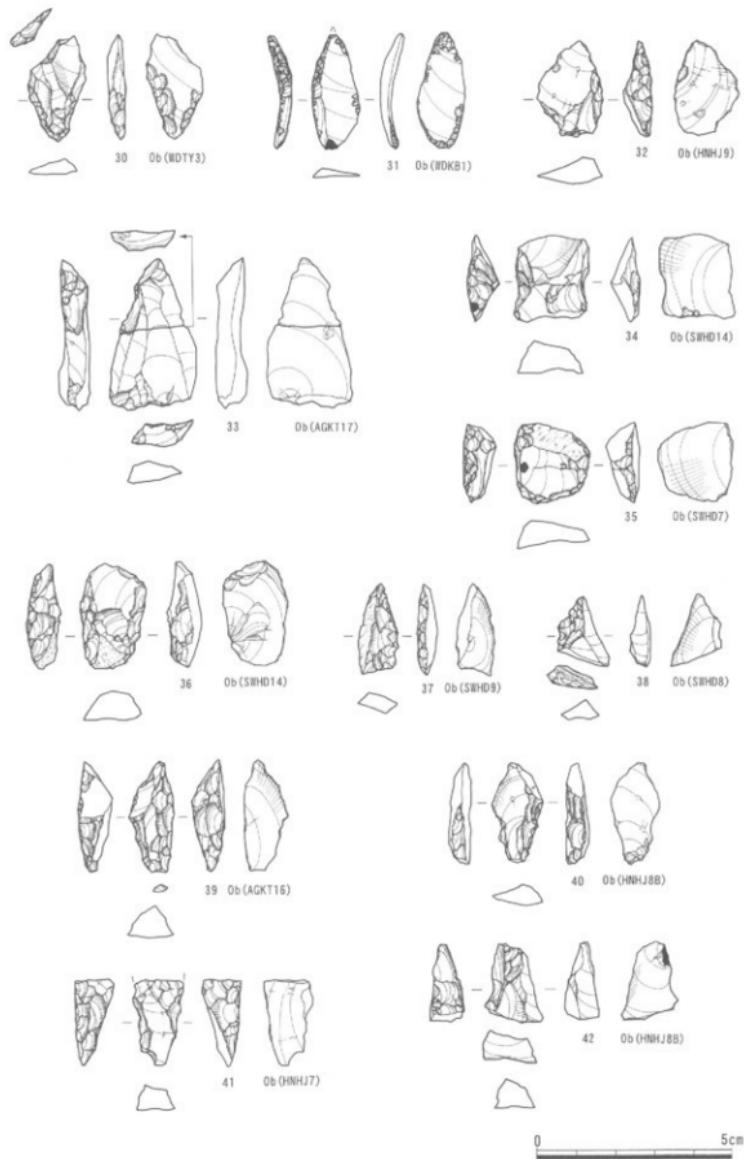
60~66は打面と作業面を転移しながら単剥離の打面より幅広の剥片を剥離したもので、打面と作業面が頻繁に入れ替わる。打面調整の痕跡はない。67は上下の打面より剥片剥離したもので、作業面の裏側は原裸面となる。68は原裸面を打面として剥離作業を行っているものである。69は下端部に打痕が観察されるため敲石としたが、石材がホルンフェルスであることから、原石である可能性もある。

(5) 接合資料

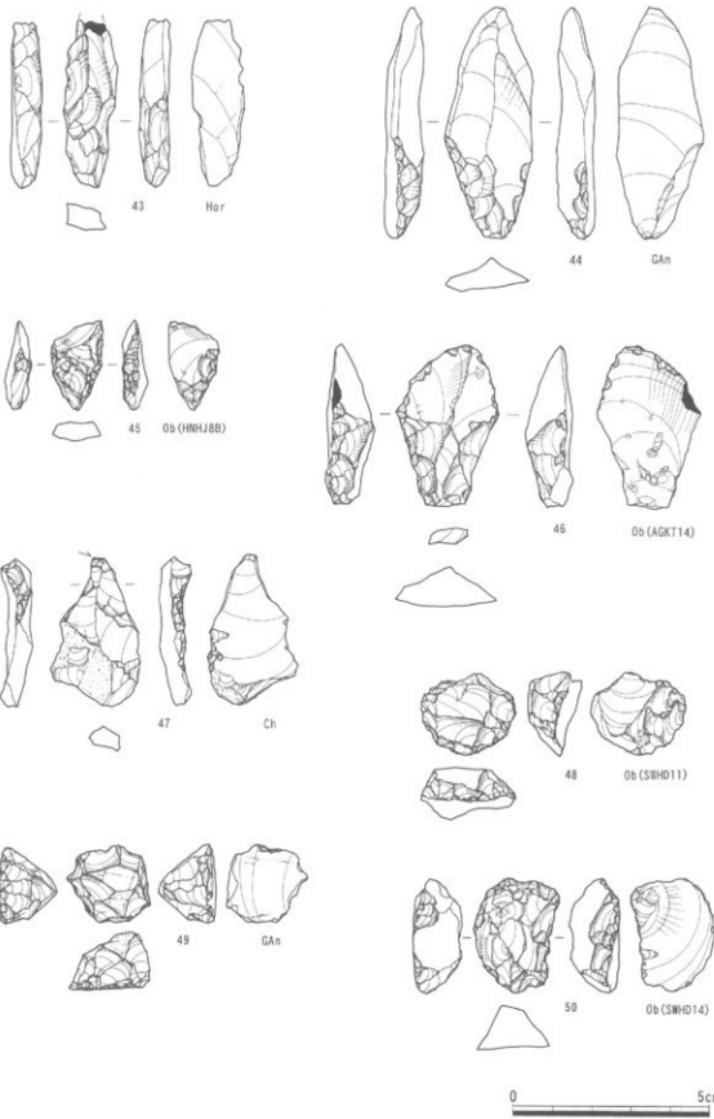
70は62の石核と打面再生剥片の接合資料である。剥片の背面には逆方向の剥離が複数見られるため、



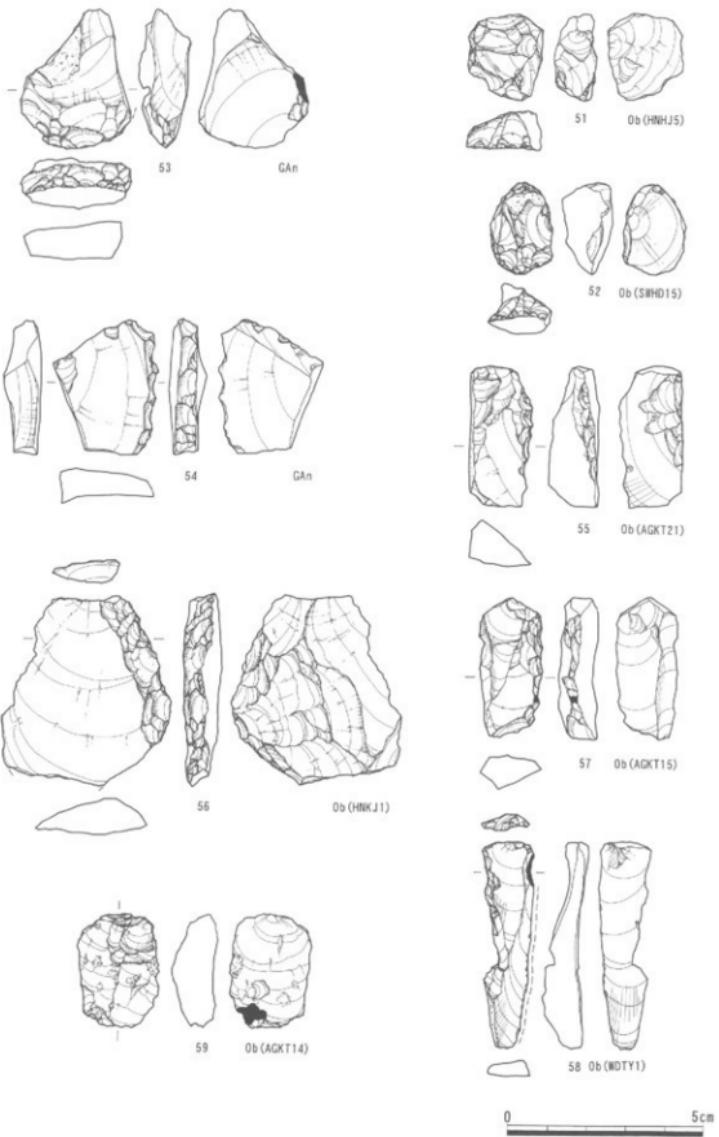
第43図 第III文化層出土石器(1)



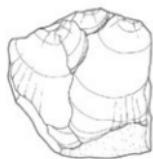
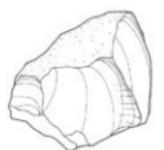
第44図 第III文化層出土石器(2)



第45図 第III文化層出土石器(3)



第46図 第III文化層出土石器(4)



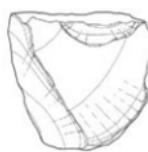
60



Hor



61



GA



62



Ob (AGKT14)

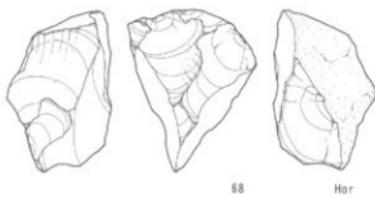
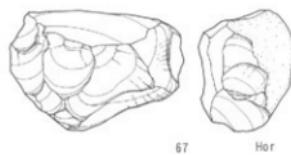
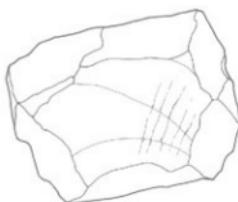
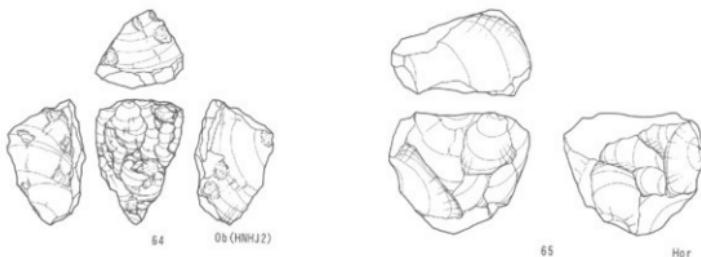


63

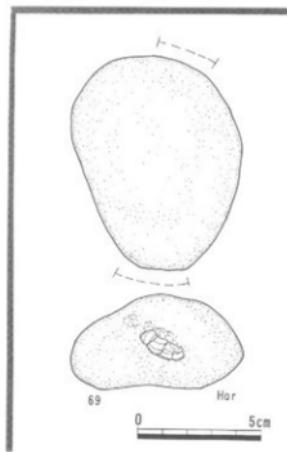


Ob (AGKT14)

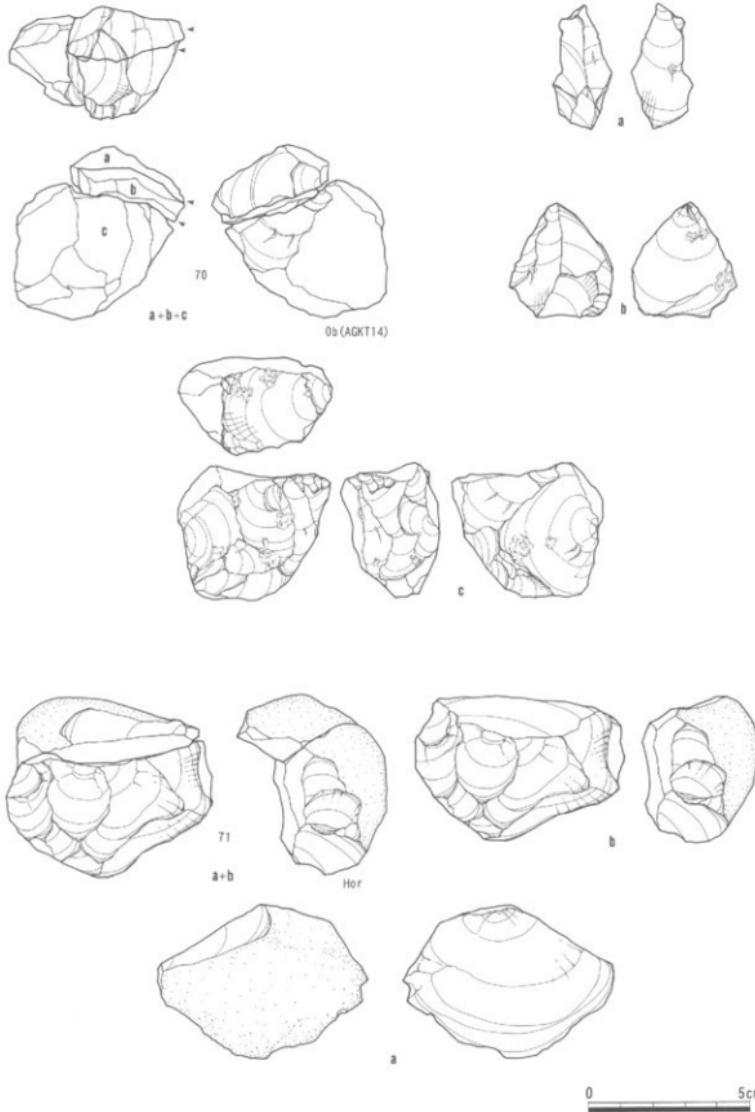
第47図 第III文化層出土石器(5)



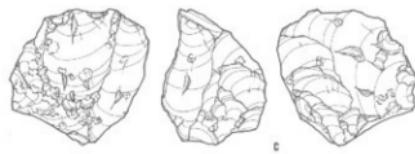
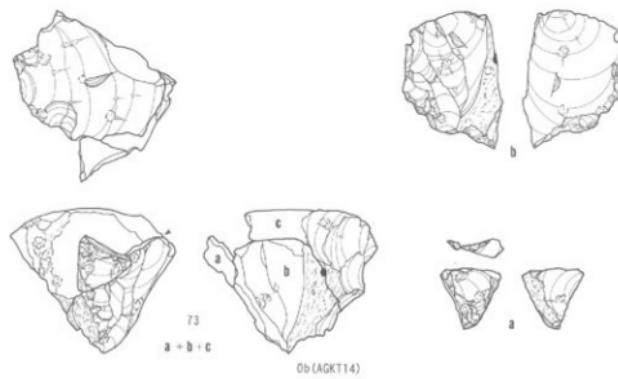
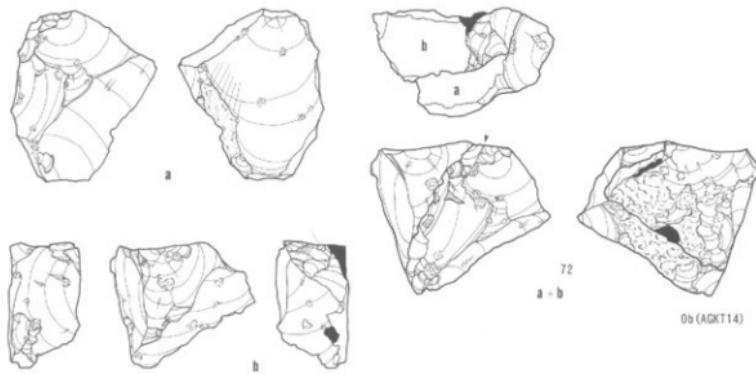
0 5cm



第48図 第III文化層出土石器(6)



第49図 第III文化層出土石器(7)



0 5cm

第50図 第III文化層出土石器(8)

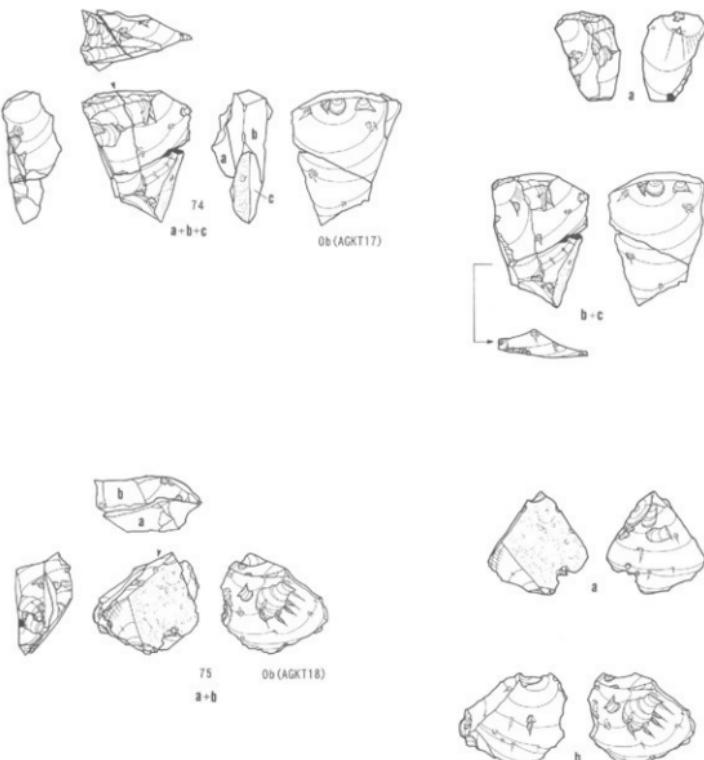
旧作業面であった可能性がある。

71は67と打面削出剥片の接合資料である。下部の打面より数枚剥離した後、上面の打面を用意したもので、4～5打剥離した後、石核は放棄されている。石核、剥片とも原礫面が残されている。

72は2点の剥片の接合資料である。剥片背面の剥離面などから、打面は一定することなく、石核の線辺を回っていたことが想像できる。

73は63の石核と剥離した剥片の接合資料である。a、bとも上設の打面より剥離される。主要な剥離は上面より行っているが、最終段階で、打面転移し、左側面の作業面を打面として剥離作業を行う。石核芯部に球顆の多い質の悪い部分があるため、ここを残して剥離を終了している。

74は剥片の接合資料である。上面の単剥離打面より取られており、cは球顆が原因で折れたものと思われる。75は剥片2点の接合資料である。同一の単剥離打面より剥離されている。

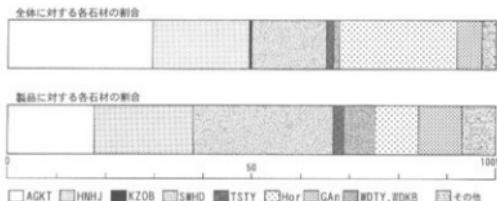


第51図 第III文化層出土石器(9)

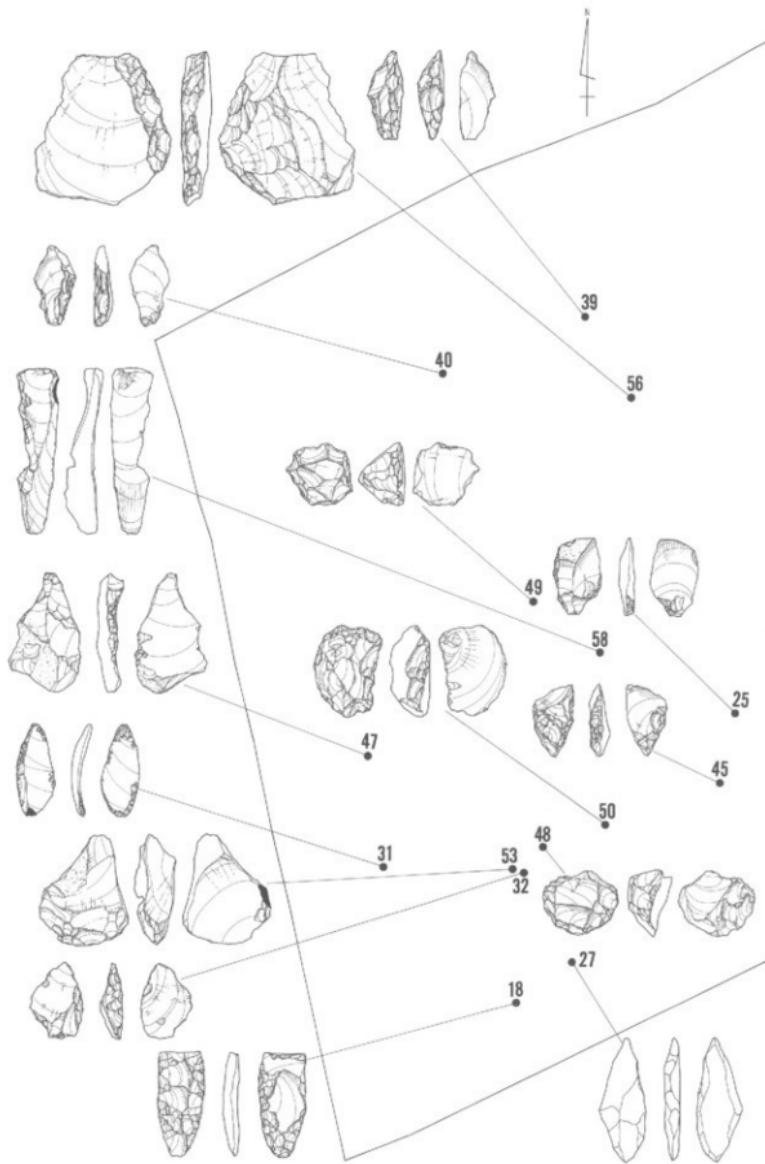
5 まとめ

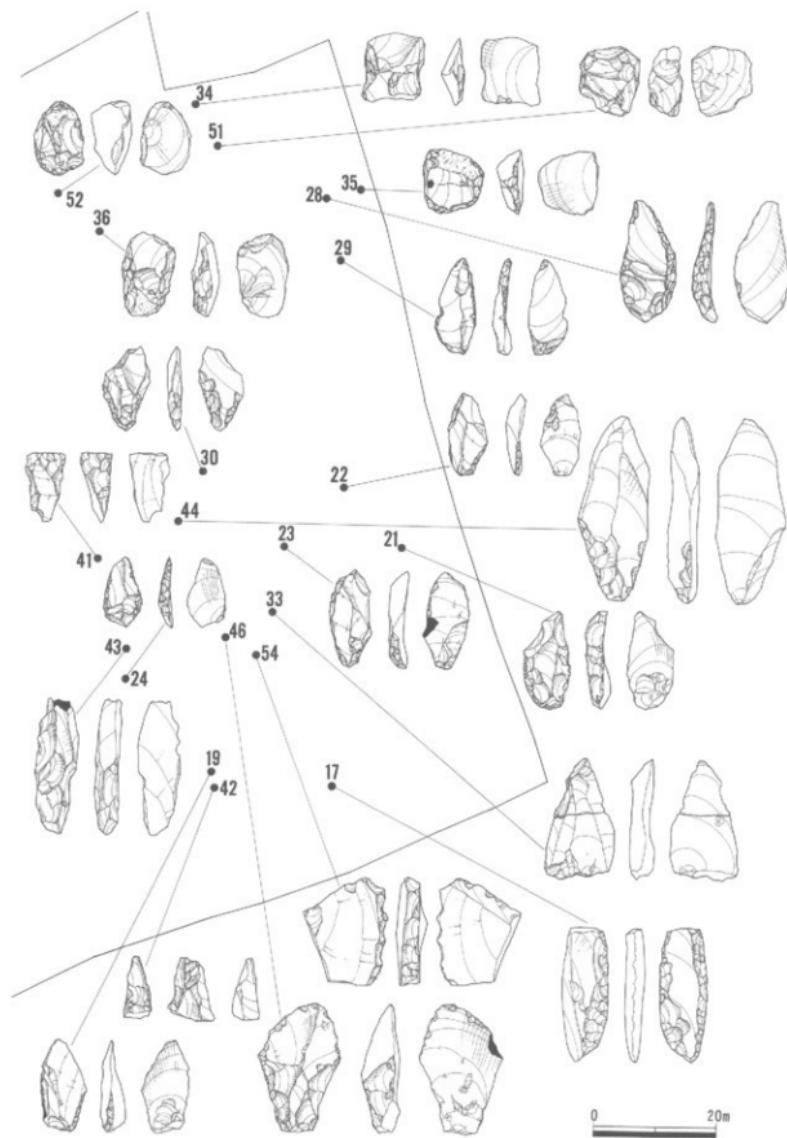
遺跡内で出土した石器の石材は、全体の約67%が黒耀石である。黒耀石に依った石器群であるが、産地別に見ていくと柏峰と畠宿産で黒耀石の約7割を占める。またその他の石材では、ホルンフェルスが24%を占める。先にも述べたとおり、本遺跡内で剥片剥離作業を行っている石材は限られており、上述の柏峰と畠宿産黒耀石、ホルンフェルスの3石材に限られるため、剥片剥離作業の有無が所有石材の多少を決定していることになる。剥片剥離作業を行ったブロックは分散しており、各ブロック群（石器ブロックの項目を参照）に1箇所のホルンフェルスの剥片剥離場所がある。一方、定型的な石器の石材を見ていくと、星ヶ台産の黒耀石の割合が約29%と多くなる。特に10~12のブロック群では6点のナイフ形石器全てが星ヶ台産の黒耀石で、製品としての搬入品である。遠隔地の石材が、製品として搬入される一方で、その不足分を在地石材で補充する構図である。

前述のとおり、ナイフ形石器の形態からは当文化層は2時期に分かれるように見える。石材も柏峰、畠宿産黒耀石を素材としたものが第Ⅲ期、信州系の黒耀石を素材としたものが第Ⅳ期の様相を示す。しかし各個体の分布図や、遺物出土位置図（第53図）を見る限りその分布に偏りではなく、疊群の検出レベルにも差異がない。当報告書では、出土状況からこれらを同一の文化層として扱った。出土資料から考えられる剥離技術（在地石材の剥離技術）は打面を頻繁に転移して不定形な剥片を剥取るものである。不純物の多い柏峰や畠宿の黒耀石は、それなりの大きさの剥片を得るために厚さも必要となり、必然的にナイフ形石器の調整も厚くなる。信州産の良質な黒耀石と比較すれば、素材となる剥片の厚さにも当然違いが出てくる。石材の特性と素材剥片の厚さは、作られる石器に対しても大きな制約になったと考えられる。それを考えると、ナイフ形石器の形態差は時期差と考えるよりも素材とする石材の特質からくるものではないか。ただし、選択石材による器種の偏りは見られなかった。これらの石器群を同時期と考えた場合、大型の在地石材による剥片が見られないこと、円形搔器が多く含まれること、薄手のナイフ形石器に打面側を基部に用いるものが多いことなどから、愛鷹箱根編年の第3期b段階と考えるのが妥当であろう。ただし、尖頭器については、半両面加工の小型の尖頭器が当期に含まれてくるのか、検討の余地が残る。



第52図 第Ⅲ文化層石材利用状況





第53図 遺物出土位置図

表6 第III文化層遺物計測表

図版番号	遺物番号	出土部位	石材	原産地/ 個体別	個体名称	縦長(cm)	横長(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
17	336	YLM	Rhy		尖頭器	(4.34)	(1.59)	(0.55)	(3.70)
18	204	Zn	Ob	SWHD16	尖頭器	(3.38)	(1.54)	(0.58)	(2.70)
19	366	YLM	Ob	TNHLJ5	ナイフ形石器	2.90	1.47	0.80	2.10
20	251	YLL	Rhy		ナイフ形石器	3.17	1.33	0.65	2.76
21	253	FBB	Ob	SWHD12	ナイフ形石器	3.15	1.51	0.83	2.80
22	359	YLU	Ob	HNFJ7	ナイフ形石器	2.58	1.27	0.53	1.30
23	229	FBB	Ob	TSTY4	ナイフ形石器	3.06	1.39	0.66	2.30
24	231	FBB	Ob	SWHD14	ナイフ形石器	2.16	0.40	0.38	0.86
25	217	FBB	Ob	AGKT23	ナイフ形石器	2.47	1.51	0.41	1.50
26	322	YLM	Hor		ナイフ形石器	(3.40)	(1.52)	(0.47)	(2.70)
27	122	FB	Hor		ナイフ形石器	3.99	1.45	0.44	3.00
28	768	YLM	Ob	SWHD9	ナイフ形石器	(3.93)	(1.82)	(0.84)	(3.40)
29	767	YLM	Ob	SWHD10	ナイフ形石器	3.01	1.09	0.42	1.30
30	732	YLM	Ob	WDTY3	ナイフ形石器	(2.68)	(1.43)	(0.42)	(1.40)
31	406	YLM	Ob	WDK31	ナイフ形石器	(2.94)	(1.19)	(0.31)	(1.00)
32	308	YLM	Ob	HNLH9	ナイフ形石器	2.44	1.63	0.77	2.00
33	441	YLM	Ob	AGKT17	ナイフ形石器	3.34	2.25	0.88	5.10
33	458	SC	Ob	AGKT17	ナイフ形石器				
34	699	YLM	Ob	SWHD14	台形石器	2.23	1.88	0.85	2.40
35	757	YLM	Ob	SWHD7	台形石器	2.06	1.91	0.84	3.20
36	717	BBO	Ob	SWHD14	台形石器	2.63	1.64	0.86	3.50
37	318	YLM	Ob	SWHD9	ナイフ形石器	(2.29)	(1.05)	(0.52)	(0.90)
38	765	YLM	Ob	SWHD8	ナイフ形石器	(1.79)	(1.29)	(0.57)	(0.80)
39	707	BBO	Ob	AGKT16	ナイフ形石器	2.79	1.14	0.88	2.00
40	495	FBB	Ob	HNHJB8	ナイフ形石器	2.54	1.25	0.65	1.40
41	238	Zn	Ob	HNFJ7	ナイフ形石器	(2.23)	(1.11)	(0.65)	(2.20)
42	369	YLM	Ob	HNHJB5	ナイフ形石器	(2.01)	(1.47)	(0.93)	(1.79)
43	374	YLM	Hor		ナイフ形石器	4.29	1.41	0.79	5.20
44	417	YLM	GAn		ナイフ形石器	5.93	2.24	1.94	10.60
45	277	Zn	Ob	HNLHJB8	ナイフ形石器	(2.35)	(1.33)	(0.61)	(1.50)
46	453	YLM	Ob	AGKT14	ナイフ形石器	4.14	2.68	1.26	9.30
47	92	Zn	Ch		彫器	3.74	2.03	0.65	5.00
48	306	YLM	Ob	SWHD11	彫器	2.45	2.15	1.50	5.30
49	801	YLL	GAn		彫器	2.00	2.20	1.50	5.60
50	298	YLM	Ob	SWHD14	彫・削器	3.95	2.20	1.25	6.60
51	700	YLL	Ob	HNHJ5	彫器	2.26	1.55	1.10	3.80
52	605	FBB	Ob	SWHD15	彫器	2.35	1.65	1.35	3.80
53	403	YLM	GAn		彫器	3.60	2.90	1.40	11.20
54	454	YLM	GAn		彫器	3.45	2.70	1.00	9.10
55	394	YLM	Ob	AGKT21	削器	3.50	1.62	1.65	7.40
56	725	YLL	Ob	HNKJ1	削器	4.85	4.35	1.05	18.20
57	401	YLM	Ob	AGKT15	削器	3.51	1.65	0.95	5.90
58	372	YLL	Ob	WDTY1	抉入削器	5.30	1.30	1.20	3.80
59	389	YLM	Ob	AGKT14	撲形石器	2.90	2.10	1.25	5.70
60	799	YLL	Hor		石核	4.54	4.65	3.94	100.30
61	787	YLL	GAn		石核	4.29	4.68	2.45	55.20
62	445	YLM	Ob	AGKT14	石核	3.50	3.90	2.60	31.30
63	393	YLM	Ob	AGKT14	石核	3.60	3.60	2.80	24.90
64	743	YLL	Ob	HNHJ2	石核	3.20	2.35	2.05	16.00
65	649	YLL	Hor		石核	4.14	4.20	2.74	44.90
66	764	YLM	Hor		石核	6.87	6.93	6.75	301.70
67	665	YLL	Hor		石核	3.06	5.27	2.84	65.80
68	668	YLL	Hor		石核	5.07	4.06	4.27	45.90
69	773	YLL	Hor		石核	8.85	7.10	3.80	266.20
70	338	YLU	Ob	AGKT14	フレイク	2.85	2.52	1.02	5.90
70	446	YLM	Ob	AGKT14	フレイク	3.15	1.35	1.27	4.00
71	655	YLL	Hor		フレイク	2.24	3.01	0.71	5.10
71	662	YLL	Hor		フレイク	3.71	4.95	1.82	30.50
72	343	YLM	Ob	AGKT14	石核	3.19	3.67	1.76	18.10
72	388	YLM	Ob	AGKT14	石核	3.55	4.07	1.80	20.20
73	361	YLM	Ob	AGKT14	石核	1.40	1.50	0.46	0.70
73	362	YLM	Ob	AGKT14	石核	3.55	2.52	1.51	19.70
74	384	YLM	Ob	AGKT17	石核	2.14	2.69	0.97	4.80
74	430	YLM	Ob	AGKT17	石核	2.19	1.42	1.07	2.50
74	435	YLM	Ob	AGKT17	石核	2.13	1.67	0.58	1.70
75	316	YLM	Ob	AGKT18	石核	2.19	2.79	0.85	4.80
75	378	YLM	Ob	AGKT18	石核	2.59	2.50	0.66	2.70

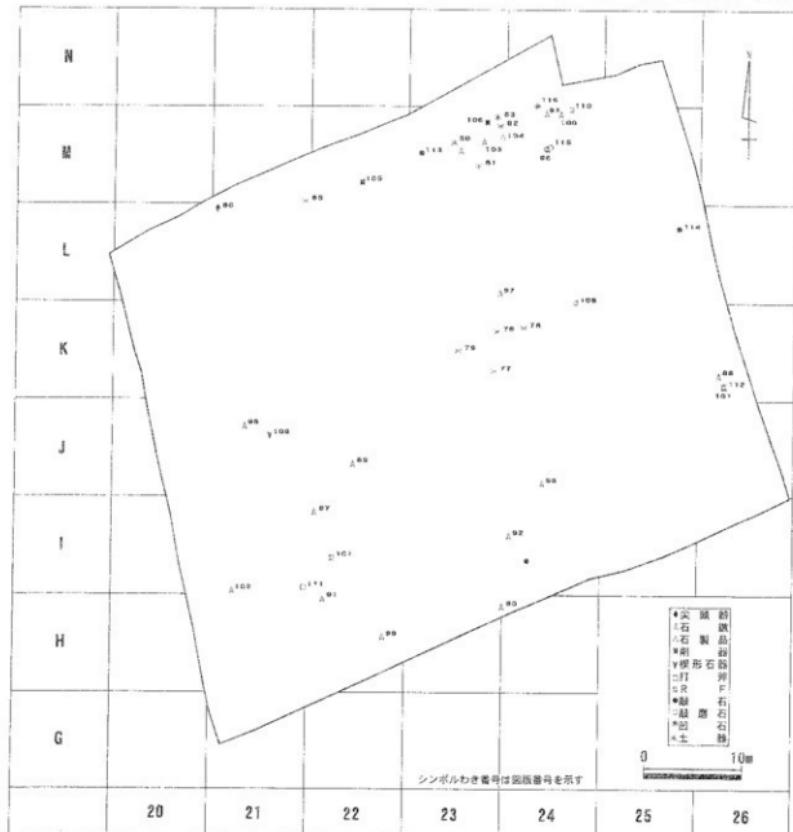
第4節 繩文時代の遺物

当遺跡南側で沼津市が行った調査では、縄文時代の遺構として早期前半の炉跡が複数検出されたが、今回の調査では縄文時代の遺構は全く検出されていない。よって遺物のみの報告となる。

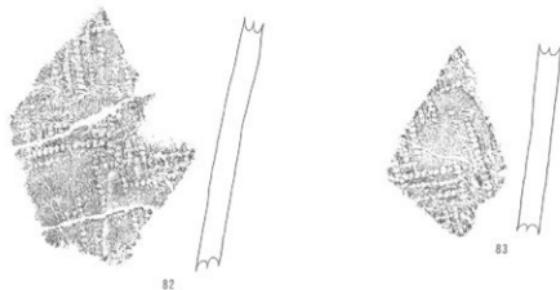
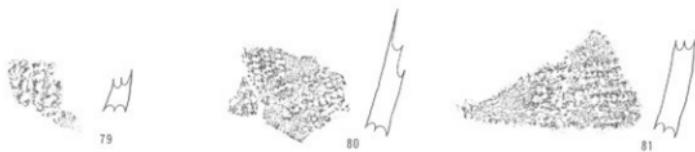
1 土器

約40点が出土した。いずれも小破片で接合関係もほとんどない。この内、比較的大きな資料を報告する。

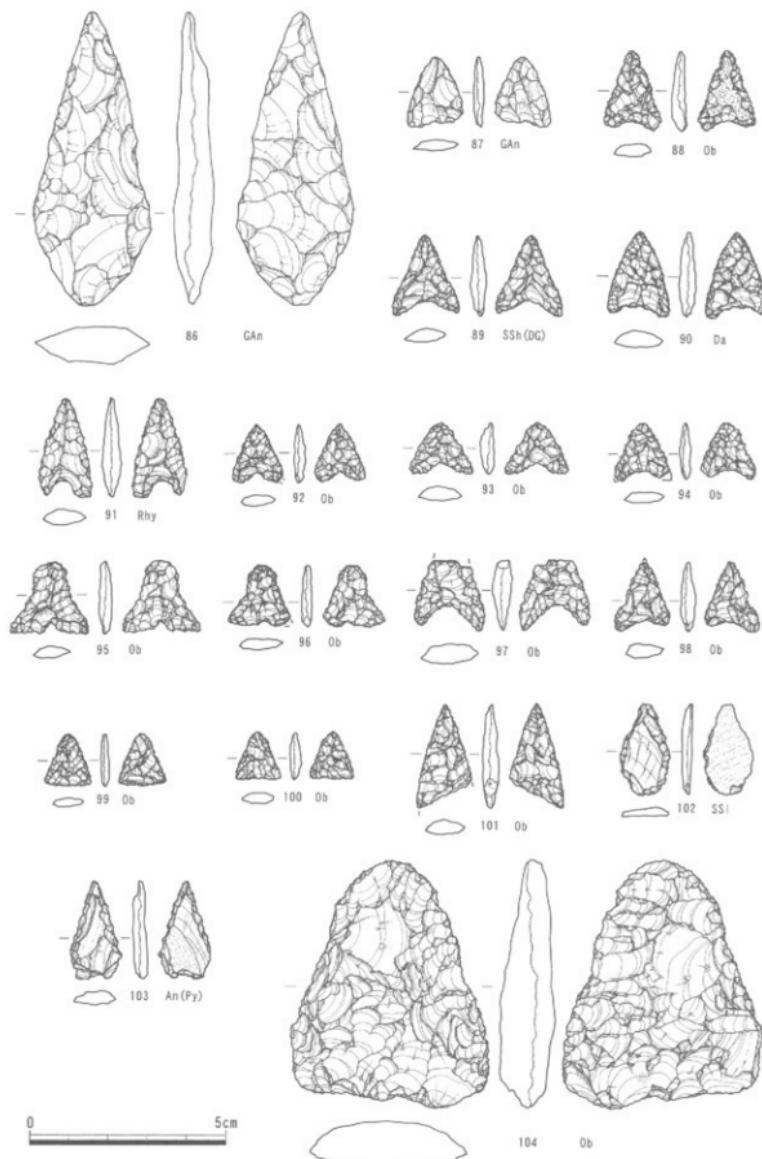
76～79はLRの撚糸を縱方向に施したものである。胎土には纖維を含む。同一個体と考えられる。80、81はRの撚糸を斜方向に施したものである。82、83はRの撚糸を斜方向に交差させたものである。84はLの撚糸を外面は縱方向に密接、裏面は口縁部に横方向に施したもので、口縁部は直立し、口唇部



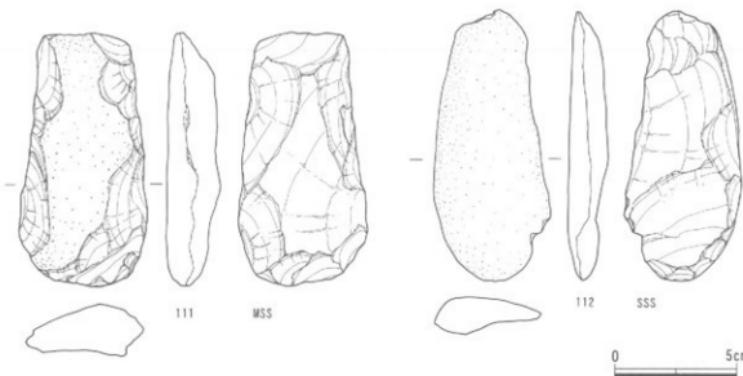
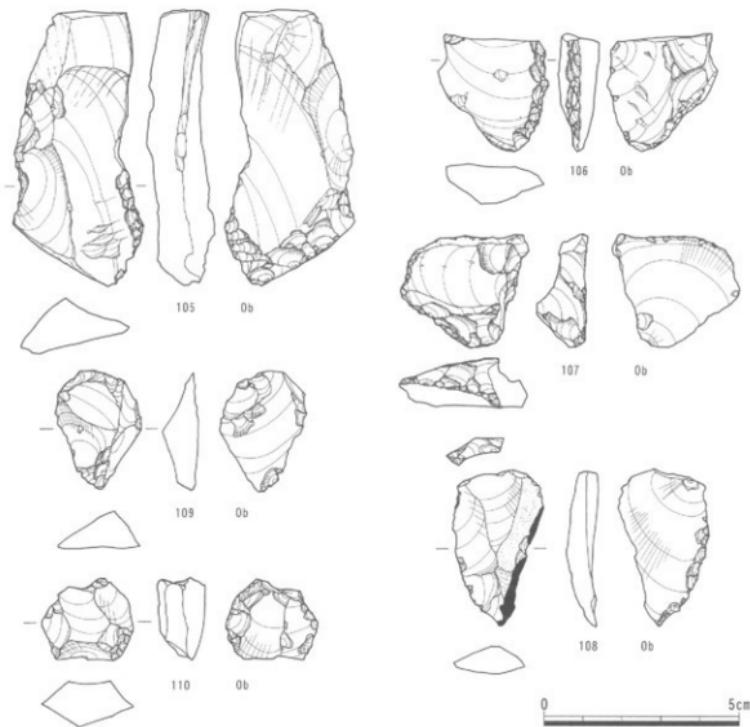
第54図 縄文時代遺物出土状況



第55図 繩文時代の遺物(1)



第56図 繩文時代の遺物(2)



第57図 繩文時代の遺物(3)

はナデで平坦になる。80～84は薄紫色を呈し、胎土中に少量の白色岩片を含む。以上は早期前半のものと考えられる。85は無文の底部で、胎土は砂質・雲母・石英片を多量に含む。前期後半。

2 石器

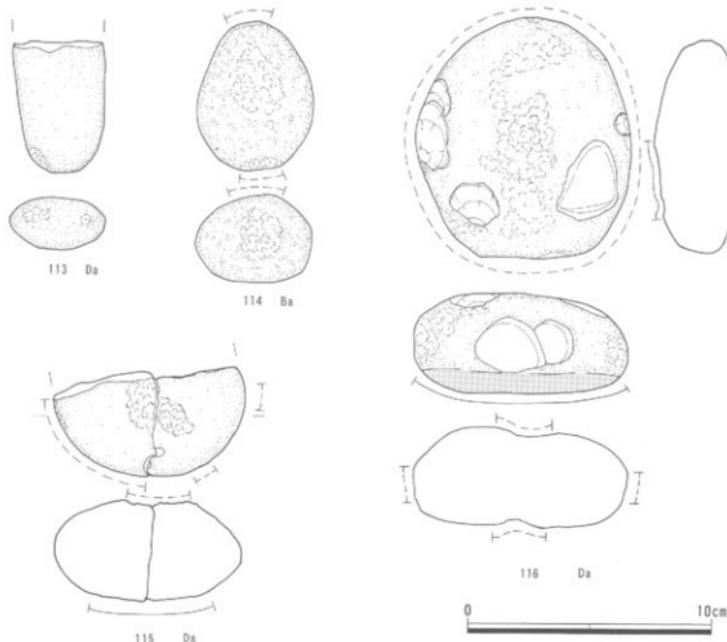
86は草創期のものと考えられる尖頭器である。ガラス質黒色安山岩製。87～104は石鏃である。基部が叩むものか87～98であるが、95と96は先端部が丸く作られ、基部の抉りも作り出しが浅い。石製品の可能性もある。102と103は粘板岩や安山岩を使って縁辺部のみに調整をするものである。

104は石鏃形の石製品である。押圧剥離による面的な調整が入念に施されているため、未製品とは考えられない。

105～108は剥片素材の削器である。いずれも黒耀石を素材とする。これらは、出土層位より縄文時代のものとして扱っているが、旧石器時代の遺物の可能性もある。109、110は剥片の上下に衝撃痕が残る楔形石器である。

111、112は原礫面を残した打製石斧で、礫を打ち削った素材の縁辺部に粗い調整を加えただけの簡単な作りである。111の側縁部には潰れが観察される。着柄痕と考えられる。

113、114は敲石である。113は柱状の礫の端部に打痕が観察されるもので、石器製作時のハンマーの可能性がある。115は凹石で、縁辺部に打痕、裏面には擦痕が観察される。116は鱗状の擦痕が観察される。砥石に類するものと考えられるが対象物は不明である。また表裏面は凹石として使用されている。



第58図 縄文時代の遺物(4)

表7 繩文石器計測表

図版番号	遺物番号	出土層位	石材	個体名称	幅長(cm)	横長(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
86	487	FBb	GAn	尖頭器	7.50	2.98	0.98	17.40
87	290	FBb	GAn	石 鋸	1.80	1.42	0.30	0.60
88	102	FB	Ob	石 鋸	2.09	1.50	0.39	0.70
89	124	FBb	SSH(DG)	石 鋸	2.60	1.73	0.42	0.80
90	56	FBb	Da	石 鋸	2.19	1.60	0.49	1.00
91	146	FBb	Rhy	石 鋸	2.55	1.36	0.50	1.10
92	157	FBb	Ob	石 鋸	(1.50)	(1.29)	(0.30)	(0.40)
93	576	FBb	Ob	石 鋸	1.32	1.51	0.36	0.40
94	459	表探	Ob	石 鋸	(1.45)	(1.41)	(0.30)	(0.40)
95	473	FBb	Ob	石 鋸	1.85	2.00	0.35	0.80
96	15	FBb	Ob	石 鋸	(1.55)	(1.60)	(0.26)	(0.50)
97	596	FBb	Ob	石 鋸	(1.82)	(1.80)	(0.52)	(1.00)
98	115	FBa	Ob	石 鋸	(1.78)	(1.40)	(0.50)	(0.60)
99	206	Zn	Ob	石 鋸	1.35	1.20	0.21	0.20
100	610	FBb	Ob	石 鋸	1.24	1.14	0.36	0.30
101	232	FBb	Ob	石 鋸	(2.65)	(1.40)	(0.49)	(1.00)
102	138	FBb	SS I	石 鋸	2.33	1.29	0.28	0.50
103	529	FBb	An(Py)	石 鋸	2.53	1.32	0.35	1.00
104	502	FBb	Ob	石製品	6.33	5.10	1.45	36.30
105	109	FBa	Ob	削 刃	7.05	3.35	1.80	29.10
106	537	FBb	Ob	削 刃	3.00	2.85	1.10	7.60
107	123	FB	Ob	Rフレイク	2.90	5.30	1.35	7.00
108	597	FBb	Ob	Rフレイク	3.97	2.31	0.80	6.00
109	472	FBb	Ob	楔形石器	3.04	2.24	0.96	5.00
110	615	FBb	Ob	Rフレイク	2.16	2.39	1.24	5.40
111	120	FBa	MSS	打製石斧	103.5	52.30	20.60	142.10
112	103	FBa	SSS	打製石斧	110.6	46.10	16.00	91.30
113	511	FBb	Da	錐 石	(5.40)	(3.85)	(2.10)	(57.30)
114	614	FBb	Ba	錐 石	6.10	4.80	3.60	120.40
115	16	FBb	Da	凹 口	(4.50)	(7.90)	(4.20)	(180.30)
116	42	FBb	Da	磨盤石	9.90	8.80	4.10	448.50

第IV章 虎杖原古墳

第1節 遺構

虎杖原古墳は愛鷹山から伸びる緩やかな尾根上、標高約95mに位置する。確認調査の結果、調査対象地区には当古墳1基のみが存在していることが確認された。群集墳を予想し周辺の踏査を行ったが、この他に古墳は発見されなかった。調査前の状況はほぼ平坦な檜の2次林で、露出した天井石の上には祠が祭られていた。残存状況は比較的良好であるが、石室の東壁の南半が破壊されていた。

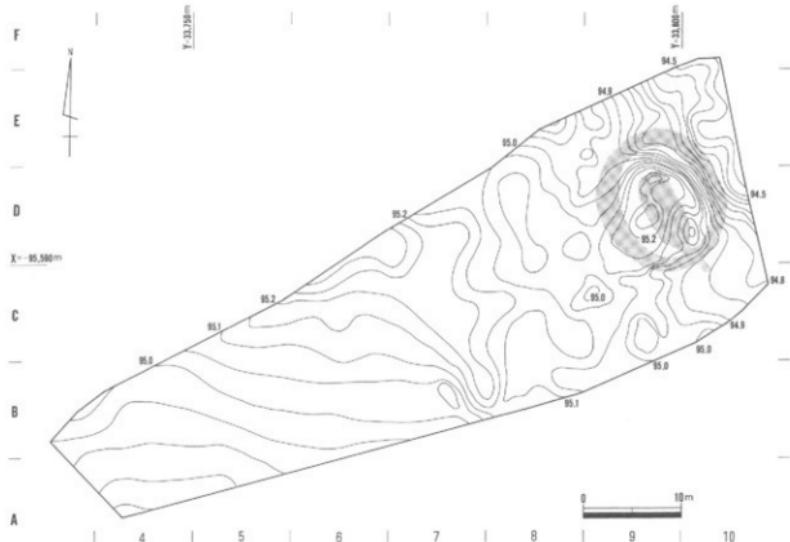
1 墳丘と外部施設

(1) 墳丘

墳丘は長径11.68m、短径8.80mの南北に長い楕円形を呈する。残存する盛土は約0.5mで、地山と同様の黒色土を使用しているため墓壇の掘削土等を使用しているものと考えられる。また地山と盛土の境界には炭化物粒が多く含まれており、石室の東西2ヵ所では焼土集中範囲が検出された(第65図)。墳丘築造前に該当地を野焼きするような行為が行われていた可能性がある。

(2) 外護列石

墳丘の裾部分には外護列石が廻らされており、石室の東西ではその状況が異なった。石室西側では墳丘に張り付くように1~2列の円礫が周溝の立ち上がりと連続して検出された。これらは石室の側壁南端から前庭部の縁辺に積まれる石組へと接続する。しかし残存状況が悪く構築時の姿は留めておらず、転落した礫が多数周溝より出土した。石室の背面から東側にかけては、周溝と外護列石の間に約1mのテ



第59図 古墳と周辺の地形

ラス状の平坦地を設け、亜角礫を中心に2~3段の石組が作られている。特に背面（北側）では、墳丘の傾斜に合わせて、3段程度の階段状に礫を配置する。東側の列石は、角礫を3~4段ほぼ垂直に組む。西側と比較して直線的で、選択された礫の様相も異なる。周溝からは外護列石の転落石は検出されず、補修しながら使用されてきたと考えられる。前部への接続部分は盜掘坑によって破壊されており詳細は不明である。また周溝と列石間のテラスは床状に固くしまっており、通路として利用されていた可能性もある。盛土と列石の関係は、墳丘内列石とするよりも、盛土と列石上に同様の覆土が覆っていることや、後世の補修の痕跡が観察されることから外護列石と考えたい。

(3) 周溝

周溝は墳丘を全周するもので、最大幅2.32m、最小幅0.92m、最大深度0.88mで断面形はV字状を呈すが、崩落等を考えると、築造当時は幅1.8mほどであったと考えられる。ただし、石室の前面では、架橋の関係もあったのか幅0.92mと細くなっている。この周溝は墓道より深く掘りこまれている。なお東側の周溝底部からは焼土集中範囲がI箇所検出されており、祭祀等の行為の痕跡とも考えられる。

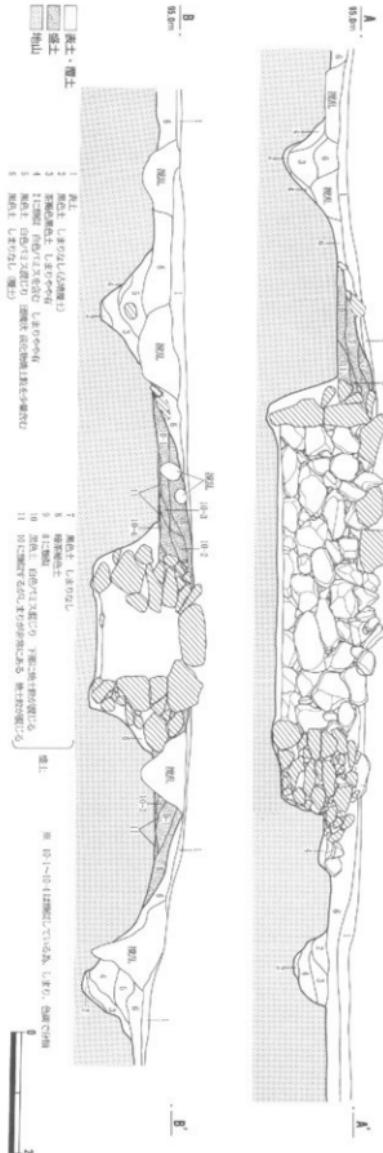
遺物は、須恵器・土師器片が墓道やその周辺の周溝から出土している。

2 主体部

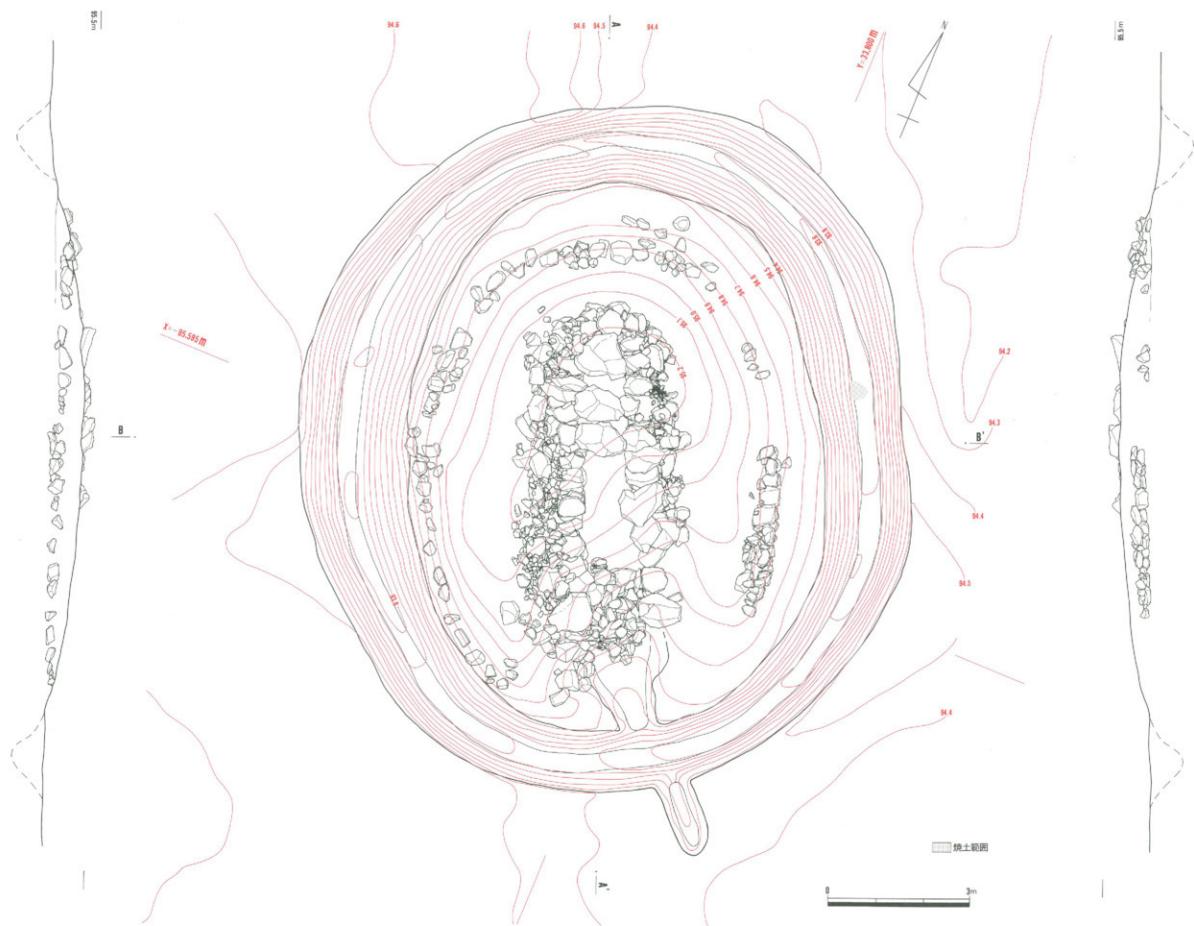
主体部の基軸はN-25度-Wで全長6.14m、最大幅1.30m、奥壁幅1.06m、南側に開口する無袖式の横穴式石室である。また奥壁と框部分の内面までの距離は4.76mを測る。

(1) 石室

天井石は、奥壁側に3枚が残存しており、石材は安山岩と玄武岩で、大きさは約1.2×0.7m程度、厚さは約0.5mである。さらに、2枚の天井石と考えられる巨石が石室周辺より検出されている。このため少なくとも5枚の天井石が閉塞石手前までを覆っていたものと考えられる。なお、仮に天井石が5枚であった場合、閉塞石と天井石の間には50~80cmの空間が空くこととなる。



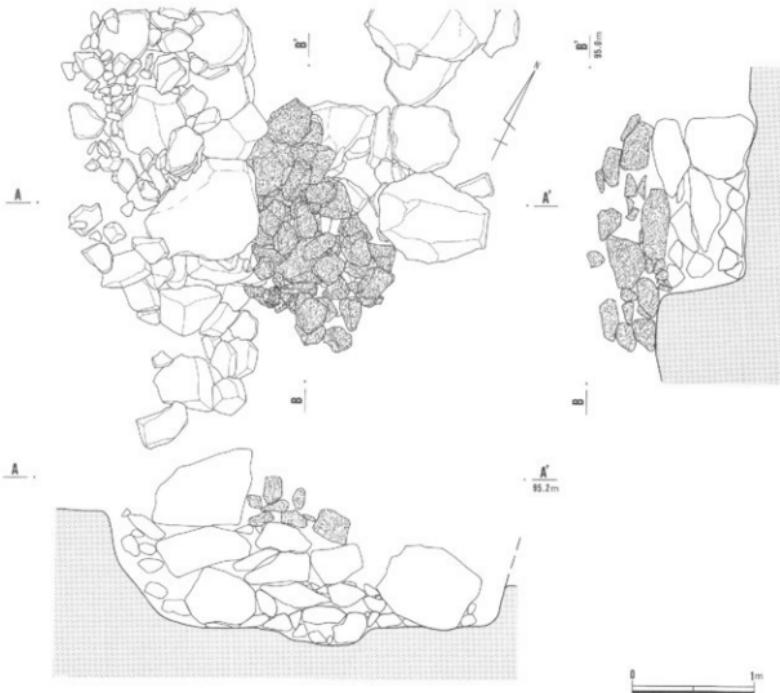
第60図 墳丘断面図



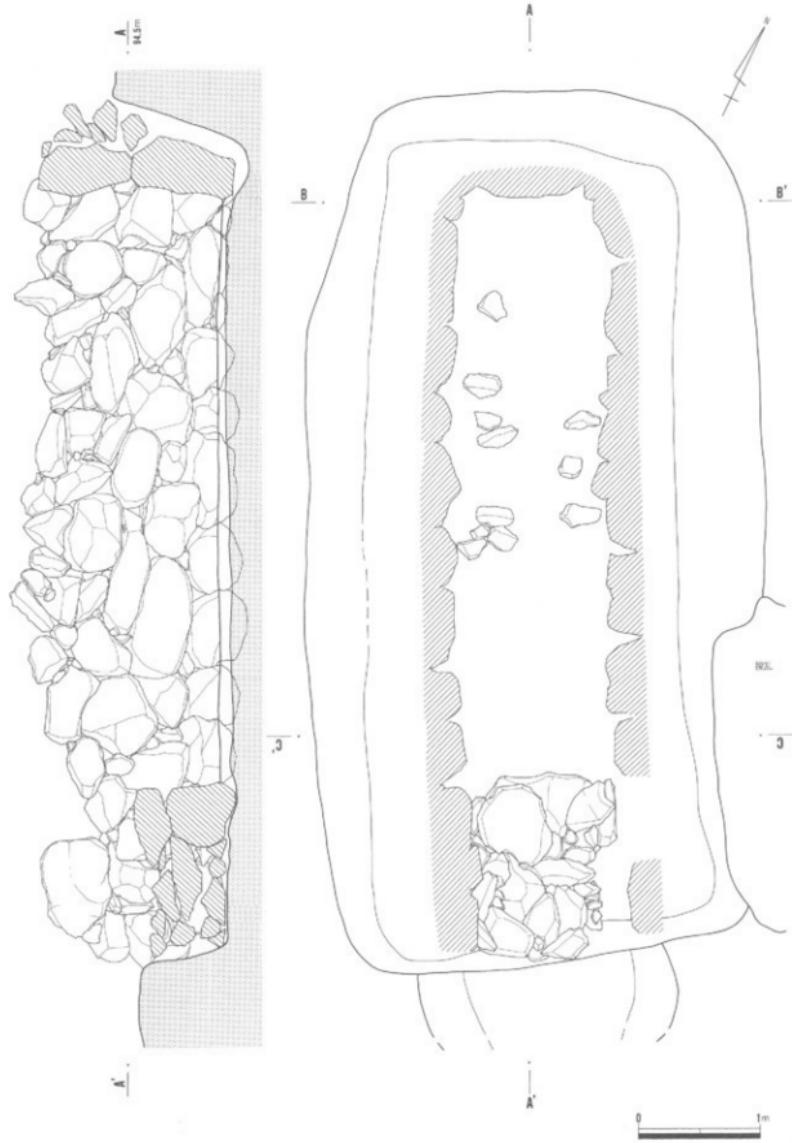
第61図 古墳全体図

側壁は亜角礫を4~5段に積み上げたもので、墓壙の上端までは2~3段、特に東壁で横目地が通り、裏込めが著しい。墓壙の掘り方より高くなると石積みに規則性がなくなり、天井石の長さに合わせるようにやや小さめの礫をせり込ませて乱雑に積むようになる。また奥壁と相対する框部分には鏡石状の巨石と石組みを配して（以後、「前壁」と呼称）、石室を竪穴状に作り出している。奥壁は厚さ0.4mの板状の礫を2枚用いており、石の縁辺部には形状を整えた際の調整痕が観察された。

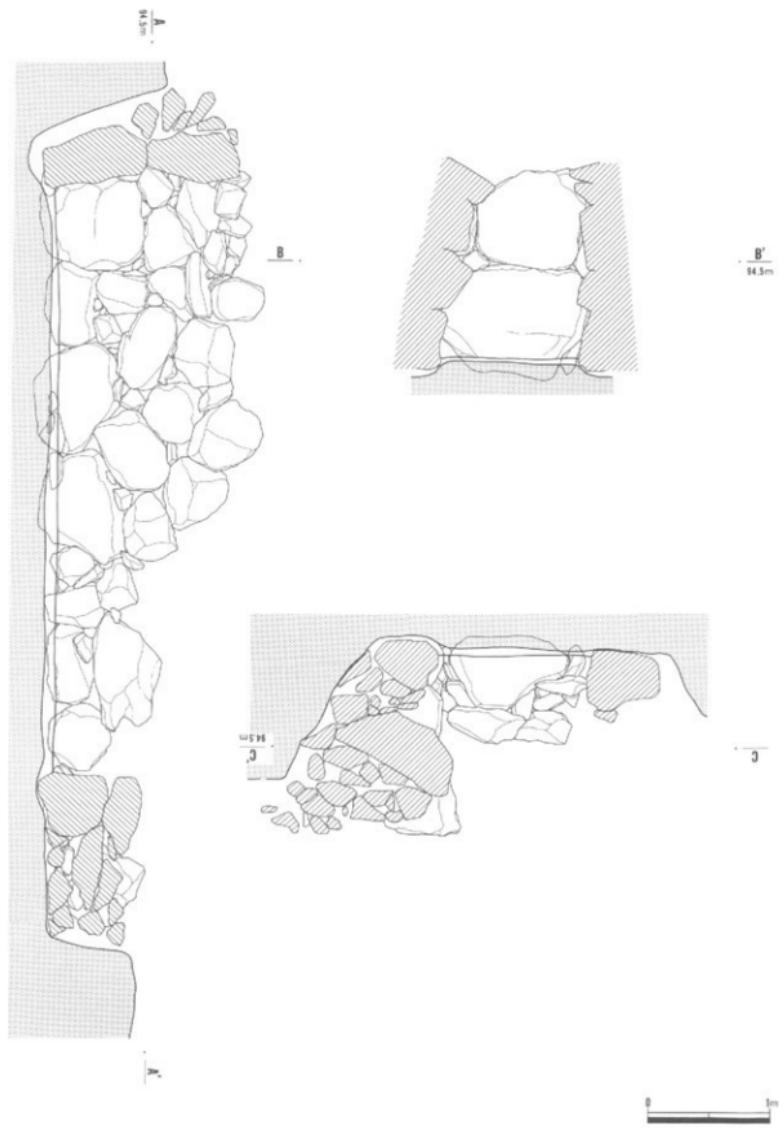
基石は一辺が約0.6~0.8mの礫を用い、平坦面を内側に向けて配している。その構築順序は、①奥壁を設置する、②奥壁と対応する「前壁」を設置する、③「前壁」を安定させるため南側に拳大の角礫を一段平坦に敷く、④奥壁と「前壁」を結ぶように南北より側壁基石を組む、⑤合わせ石を設置する、⑥③の石の上に左右1個の基石を設置する、の6段階に整理することができる（第66図）。しかし④の工程の中でも壁の北半分と南半分では選択した石の大きさや深さに違いがある。基石を設置した後、この「前壁」は側壁とほぼ同時に組み上げられ、掘り方の上端まで礫が小口あるいは横口に整然と積まれていく。しかし小礫を除いて決して側壁とかみ合う事ではなく、側壁と明確に区別されている。なお「前壁」上面と床面は約0.7mの段差となっている。床は、繩文時代の遺物包含層である富士黒土層と黒色土が混じり合った、しまりのある土床でその下の地山とは明確に区別することができる。床の上には十数個の礫を棺台状に2列配する。



第62図 閉塞石と「前壁」



第63図 石室展開図(1)



第64図 石室展開図(2)

(2) 閉塞

この場合の閉塞部とは、「前壁」以上の取り外しが考えられる部分のことを指す（第62図網掛け部分）。用いられている礫は0.1～0.6mまで様々なサイズであり、「前壁」の上から墓道前庭部までの範囲に、高さ約60cmほどが残存し、礫間に黒色土が詰まっていた。この閉塞石をはずすことによって、墓道と「前壁」はほぼ同じ高さとなる。

閉塞石を含めて、石室に用いた石材は、玄武岩・多孔質玄武岩・輝石安山岩・多孔質安山岩で、石材の表面に亜円礫面が存在することから、沢や谷から採取したと考えられる。また、これらの中に外来性のものは認められず、愛鷹山起源のものと考えられる。¹

(3) 墓壙・墓道

墓壙は南北に7.1m、東西に3.76mの方形の堅穴状で、深さは1.2～0.9m、断面は台形を呈し、奥壁側に向かってやや深くなる。また側壁と「前壁」の基礎設置箇所は0.1mほど掘り進められており、この状況からも石室がまず「前壁」を含めて方形に整えられたことが分かる。なお西端部の礫詰め上坑は、根痕等の自然現象によって脆弱化した地山部分に、石室構築前に礫を入れて補強したものと考えられる。

墓道は墓壙底部から0.7mほどの段差を持って、「前壁」上面とほぼ同じレベルで作られている。石室の入口付近が約2m幅に広がり、前庭状を呈すが、徐々に細くなり幅0.4m、深さ0.15mほどの溝状になって周溝の外、南東の方向へ延びる。この墓道は周溝より浅く作られており架橋施設の存在も予想できるが、周辺にこれを示す柱穴等は検出されなかった。

3 遺物出土状況

須恵器は壺蓋4点、有台壺4点、無台壺1点、長頸壺3点、甕1点、甕1点、土師器は小型甕が1点出土したが、主に周溝とその周り、前庭部、墓道内で出土している（第67図）。いずれも小破片化している。石室内からは、閉塞部崩落土の中に7の破片が点在されているのみであった。出土状況の特徴は、IIと12の長頸壺が前庭部で検出されているのに対して、その他の土器が主に周溝やその外側から出土している点である。

第2節 遺物

本古墳からは前述のとおり、須恵器14点、土師器1点が出土している。

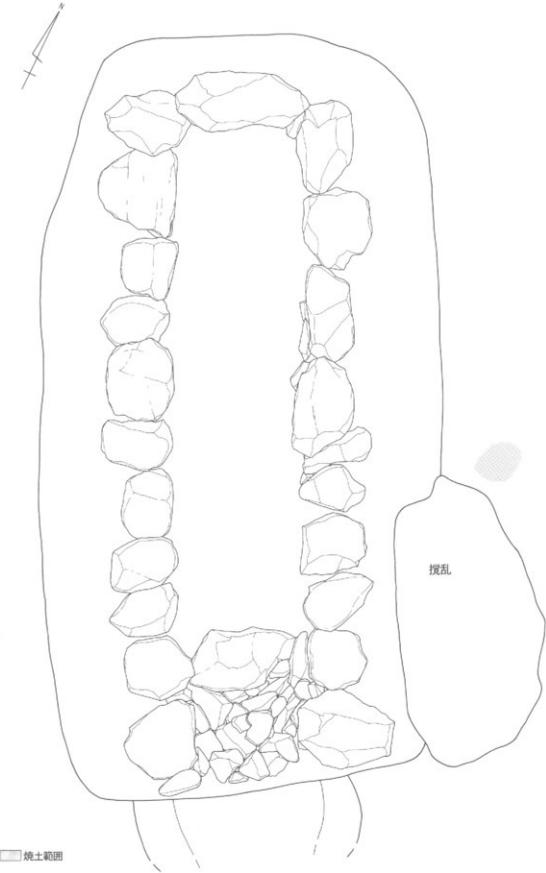
1～4は壺蓋で、大井部にヘラケズリ調整痕を残す。5～8は底部がやや高台より出る壺身である。これらは7が壺丘上で出土している他は、全て周溝内の出土である。

長頸壺は、3個体が出土した。10は口縁部がラッパ状に開くもので、肩部に稜を持つ。II・12は口縁部の開き方が少なく、頸部が胴部に比して短い。IIは頸部に沈線を持ち、外面頸部から体部にかけて自然釉が見られる。猿投座²と考えられる。13は高台を持つ甕で、肩部に稜を持つ。

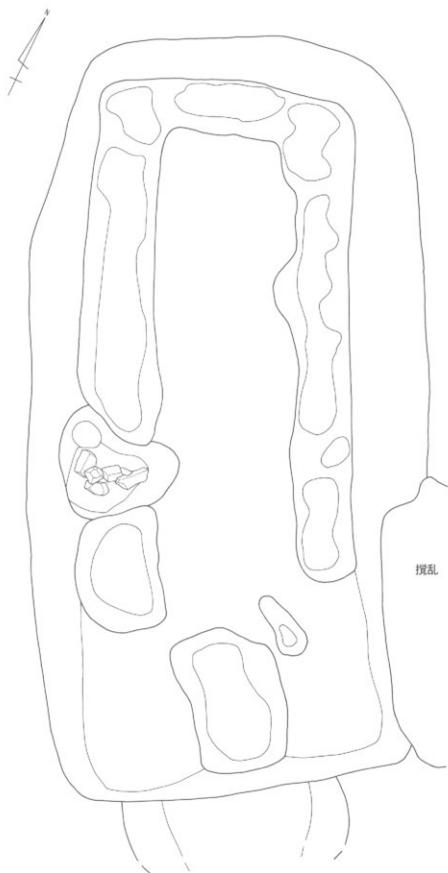
15は小型の駿東甕で、底部に木葉痕が残る。胴部はハケで調整され、口縁部から頸部はヨコナデ。胎土には白色粒子を多量に含む。2cm以下の破片でまとまって墓道とその直下の周溝から出土しており（周溝内には土砂とともに流れ込んだと考えられる）、人為的な破壊行為の可能性がある。これらの遺物は、II・12が8世紀の中葉以降と考えられる他は7世紀末～8世紀初頭のものと考えられる。

1 森崎富士氏の分析による

2 曾元洋氏のご教授による

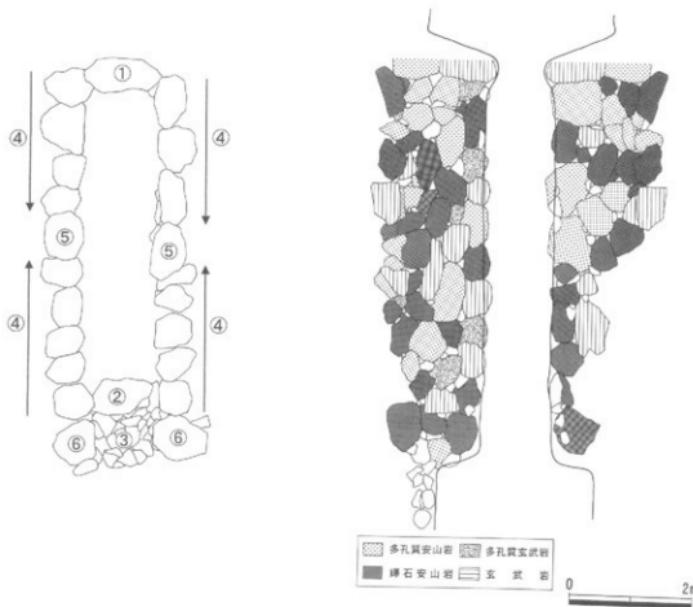


■ 燒土範囲

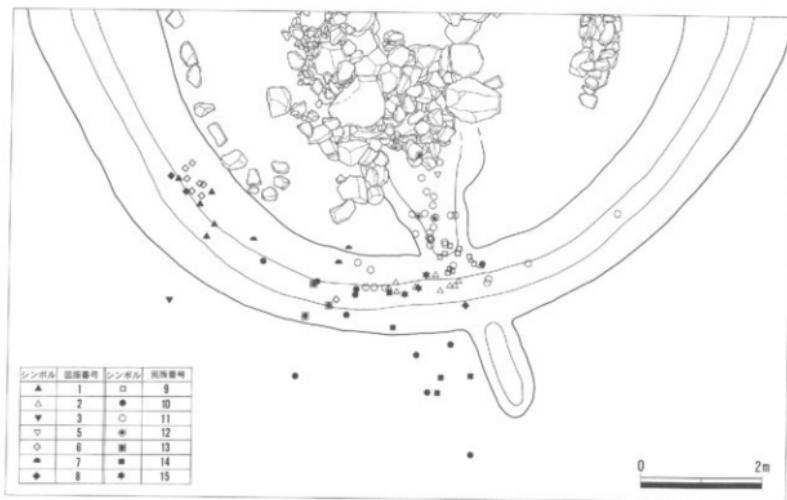


0 1m

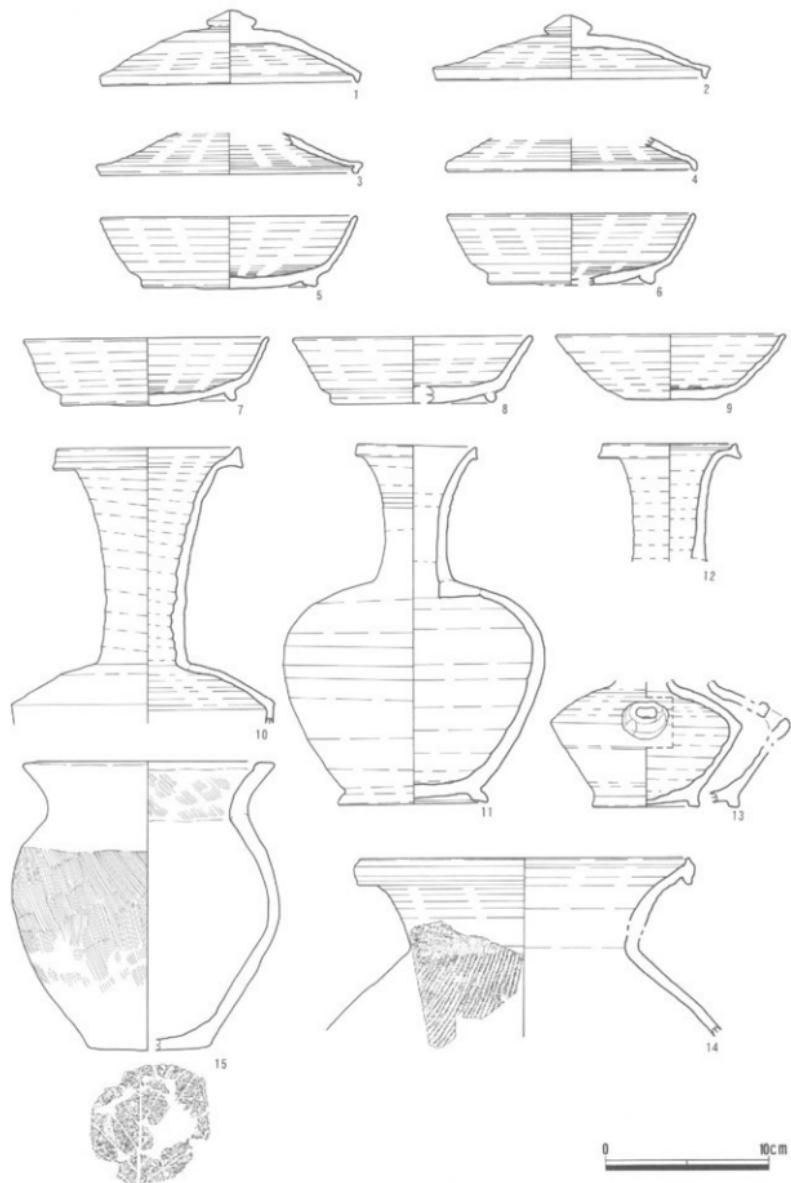
第65図 基石の状況と墓壙



第66図 基石の配置順序と石室使用石材



第67図 遺物出土位置図



第68図 出土遺物実測図

表8 遺物觀察表

団版 番号	出土位置	種別 器種 残存	口徑 高台径 器高 (cm)	形態の特徴	技法の特徴	色調 胎土 焼成
1	周溝内	須恵器 环蓋 2/3 宝珠墻3.0	15.7 — 4.6 宝珠墻3.0	宝珠状つまみ、笠形で端部は垂直に折り返し。	天井部回転ヘラ削り、端部押さえ。	灰白色 白色粒子含 良好
2	周溝内	須恵器 环蓋 2/3 宝珠墻3.0	16.5 — 3.9 宝珠墻3.0	宝珠状つまみ、体部笠状、口縁端部内側に折れたあと鋸角に折り返される。	天井部回転ヘラ削り、端部押さえ。	灰白色 白色粒子・白色岩片含 良好
3	周溝内	須恵器 环蓋 一部	15.7 — —	体部錐笠状、口縁端部内側に折れたあと鋸角に折り返される。	端部押さえ。	灰黄色 白色粒子含 良好
4	周溝内	須恵器 环蓋 一部	15.1 — —	端部折り返しが鈍い。	端部ナデ。	灰黄色 白・黑色粒子含 良好
5	埴丘上 閉窓石中	須恵器 有台环身 3/5	15.5 10.6 4.3	丸底に低い高台、底部と体部の間に明瞭な棱。	外面やや強いナデ。	灰黄色 半透明・赤色・黒色粒子含む やや良好
6	周溝内	須恵器 有台环身 1/2	14.8 10.5 4.1	底部と体部の間に明瞭な稜、底部が若干高台より出る。	外面やや強いナデ。	黄灰色 半透明粒子 良好
7	周溝内	須恵器 有台环身 1/3	15.0 10.0 4.3	底部と体部の間に明瞭な稜、底部が若干高台より出る。	外面やや強いナデ。	灰黄色 白・半透明・黒色粒子 良好
8	周溝内	須恵器 有台环身 2/3	14.5 9.7 4.1	底部と体部の間に明瞭な稜、底部が若干高台より出る。	外面やや強いナデ。	灰黄色 白・半透明粒子含 やや良好
9	周溝内 墓道	須恵器 無台外身 2/3以上	13.9 底径5.6 3.9	半球形、高台無し。	内外面ナデ、底部ヘラ切り未調整。	灰色 白色・黒色粒子多 良好
10	周溝内 周溝外	須恵器 長颈壺 1/2	11.0 — —	口縁部が大きく開き、肩部に明瞭な棱が入る。口縁部と肩部に自然軸。	頸部で接合、回転ナデ調整。	灰白色 白色岩片含 良好
11	前庭部 周溝内	須恵器 長颈壺 2/3	7.2 8.95 22.1	頸部と腹部の比が約2:3で頸部は細く短い。口縁部はあまり開かない。頸部はやや丸みを帯び、高台が付く。頸部から胴部上半に自然軸。	頸部、肩部で接合。肩部はヘラケズリ後ヨコナデ。頸部に2本の沈線あり。	灰白色 白色・黒色粒子多 良好
12	前庭部	須恵器 長颈壺 口縁部	8.1 — —	口縁部はあまり開かない。頸部に自然軸。	頸部で接合、回転ナデ調整。	黄灰色 半透明粒子 良好
13	周溝内	須恵器 ハソウ 1/6	— — 6.4	肩部に明瞭な稜、胴下部は直腹的、底部に高台が付く。	注口は粘土を貼り付ける。胴部下半はへク削りのあと部分的に指ナデ。	灰白色 白色粒・小砂礫含 やや良
14	周溝外	須恵器 壺 一部	(20.0) — —	口縁部ラッパ状に開く。	口縁部回転ナデ調整、胴部タキ。	黄灰色 半透明・白色粒子 良好
15	周溝内	上部器 小型壺 2/3	14.2 底径7.0 17.7	腰部から底部にかけてやや直線的。	外面ハケ調整の後口縁部から頸部したまでヨコナデ。口縁部内面ハケ調整の後ヨコナデ。内面頸部に指圧痕痕、底部木葉痕。	にぶい橙色 白色岩片・半透明粒子・ 白色粒子・輝石含 良好

第V章 調査の成果と課題

1 寺林遺跡

旧石器時代の文化層が3枚検出されている。第Ⅰ文化層はSC田b2層で検出された、ナイフ形石器を中心とした石器組成であり、縦長剥片を素材としている。ナイフ形石器には欠損品が多いため不明な点が多いが、二側縁加工のものが中心で、打面を基部にした場合、プランティングでこの打面を取り去り、打面を先端部にした場合は基部の裏側に平坦な剥離を加える。基部形状を意識した調整である。これらが明確な石刃を素材としているかは不明であるが、残された剥離面を見る限り縦方向の剥離を連続して行っているようである。一方、接合資料からは石刃技法が存在していることが明確に分る。特にIIは稜付きの石刃で、回り込んで作り出した稜を打面として剥離を行っていることが興味深い。

第Ⅲ文化層は、YLL～YLM層にかけて検出された。石器群の特徴は、砂川型刃器技法が見られないこと、横長剥片素材のナイフ形石器が少なく、縦長の剥片の打面を基部に用いるナイフ形石器を多く含むこと、尖頭器が石器組成に含まれることである。愛鷹箱根編年の第3期b段階に位置すると考えられる。当該期の石器群は、沼津市の西大曲遺跡で検出されている。未報告のため詳細は不明であるが、この石器群にも尖頭器が含まれている。西大曲遺跡を含めた3点の尖頭器は前述のナイフ形石器と同様に縦長剥片の打面を基部側に用いた半面加工のものである。石器群全体の石材は、柏岬、畠宿、諏訪産の黒耀石が中心で、石器（製品）では信州産黒耀石が全体の約30%を占める。当文化層検出の意義は尖頭器の発生が第3期に遡る可能性が出てきたことである。しかし依然として次に続く第4期との関連が不明で、今後の課題として残る。

2 虎杖原古墳

虎杖原古墳は、石室が竪穴状を呈するもので、同様の石室は「竪穴状石室」、「半竪穴式石室」、「特異な石室構造を持つ古墳」、「前壁状の封鎖施設を有する横穴式石室」として以前より注意されてきた。これらは富士・愛鷹山麓を中心に分布しており、6世紀後半には数種類のバリエーションをもって富士山南麓に造られているようである（1998 木ノ内）。

当遺跡では、外部の外護列石とともに比較的良好な形で石室を検出することができた。遺物が壇丘内や石室内に残されていなかったため、築造年代は明らかではないが、周溝や墓道付近で出土した遺物は7世紀末から8世紀初頭の須恵器が中心である。ただし閉塞石の前面で出土している長頸壺は猿投窯産で、8世紀中葉以降まで時期が下る可能性がある。この長頸壺は、他の遺物に比べても残存状況が良く、ほぼ完形に復元できることから、出土位置を踏まえて、この古墳に供された最後の土器と考えることができる。

調査の結果、石室の掘り方は深さ1.2～0.9mで、奥壁と「前壁」がまず対峙するように置かれ、次に側壁が構築されていることが分った。明らかに竪穴状を意識して造られているが、「前壁」は墓壙の壁際ではなく、約1.5m石室の内側に据えられるため、側壁は「前壁」の外側に2列ほどさらに積まれている（前述の竪穴状などと呼ばれる石室の中には、「前壁」が側壁と奥壁を含めて口状に完結しているものと、当遺跡のように側壁が「前壁」より外側まで積まれているものとが混在している）。当遺跡の場合、墓道は「前壁」の上面、すなわち閉塞石の下面とレベルを合わせて作られており、外護列石が開口部に接続していることもあって、閉塞石を詰めた状況（外観）では通常の横穴式石室とほぼ見分けがつかないことがある。また、本文中「合わせ石」と呼称した、第66図⑤の位置は、棺台と考えられる礫の配置の南端とほぼ重なっており、石室築造時の空間分割意識の存在を感じる。

墳丘の残存状況はさほど良くなかったが、地山と盛土の境には炭化物粒を多く含む層が観察できた。この炭化物粒は、層状というよりも黒色の土壤に混じるように確認され、周溝の外側では認められなかった。またこの層とは別に、石室の左右（東西）二箇所に明瞭な焼土が確認された。この焼土は畳状で、特に掘り込みではなく、その状況から平面で一定時間火が燃やされたものと考えられる。古墳建造の際に面的に火を掛けたのち、何事かの祭事を行った可能性がある。この他にも同様の焼土は東側の周溝内にも残されており、古墳の祭祀を考える上で、大変興味深い。

<参考文献>

- 中野剛雄 1978『富士・富士宮地区の群集墳について』『静岡県考古学研究』4
富士市教育委員会 1988『富士市の埋蔵文化財（古墳編）』
植松章八 1992『遠江・駿河・伊豆における古墳の終末』『国立歴史民俗博物館研究報告』第44集
志村 博 1988『後期古墳における特異な石室構造について』『静岡県博物館協会学芸職員研究紀要』11
木ノ内義昭 1998『前壁状の封鎖施設を有する横穴式石室の意義』『静岡の考古学』

<謝辞>

本書をまとめるにあたり、以下の方々にご助言、ご教授を賜った。最後になったが心より感謝申し上げる。(順不同、敬称略)

上生田 純之、賛 元洋、山田康雄、山本恵一

附表1 寺林遺跡旧石器時代の遺物一覧表

登録番号	出土地名	出土部位	文化層	グリッド番号	石材	使用目的	形状	既往名稱	縦幅(㎜)	横幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	寸法記	X座標	Y座標	Z座標	
63	VILL	山	下	Ob	SWH015	フレイク	△44	-	1.86	0.75	4.1	-653.53, 342	3397.561	91.291			
64	VILL	山	下	Ob	SWH015	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.52, 342	3397.561	91.291			
65	VILL	山	下	Ob	SWH015	フレイク	△31	-	1.84	1.05	2.0	-653.51, 721	3397.542	91.291			
66	VILL	山	下	Ob	SWH015	フレイク	△11	-	1.84	0.63	1.5	-653.51, 203	3397.422	91.189			
67	VILL	山	下	Ob	AGK115	フレイク	△24	-	1.86	0.75	4.1	-653.51, 177	3397.399	91.171			
68	VILL	山	下	Ob	HNH31	チャップ	-	-	-	-	-	-653.51, 177	3397.399	91.171			
69	VILL	山	下	Ob	HNH31	チャップ	△34	-	0.75	0.46	0.3	-653.51, 427	3397.486	91.216			
70	VILL	山	下	Ob	AGK115	フレイク	△39	-	1.80	0.66	1.3	-653.51, 095	3397.878	91.664			
71	VILL	山	下	Ob	TIN118B	チャップ	△63	-	1.40	0.44	0.3	-653.51, 323	3397.198	90.790			
72	VILL	山	下	Ob	HNH31	フレイク	△38	-	1.82	0.52	0.8	-653.51, 812	3392.528	90.847			
73	VILL	山	下	Ob	HNH31	チャップ	△27	-	0.89	0.49	0.3	-653.51, 812	3392.528	90.847			
74	VILL	山	下	Ob	AUG175	チャップ	△11	-	2.13	0.78	1.2	-653.51, 349	3394.152	91.753			
75	VILL	山	下	Ob	HNH308	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 248	3394.115	91.806			
76	VILL	山	下	Ob	HNH308	チャップ	△89	-	0.64	0.35	0.2	-653.51, 792	3394.294	91.693			
77	VILL	山	下	Ob	TIN118B	チャップ	△43	-	0.84	0.56	0.3	-653.51, 248	3394.587	91.727			
79	VILL	山	下	Ob	HNH308	チャップ	-	-	-	-	-	-653.51, 248	3394.466	91.727			
80	VILL	山	下	Ob	HNH31	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 932	3394.531	91.661			
81	VILL	山	下	Ob	SWH019	チャップ	-	-	-	-	-	-653.51, 932	3394.531	91.661			
82	VILL	山	下	Ob	TIN118B	チャップ	△55	-	2.25	0.46	1.4	-653.51, 275	3394.254	91.516			
83	Zen	山	中	Ob	Ob	チャップ	△74	-	2.00	0.66	3.0	-653.50, 630	3391.375	91.364			
122	27	FB	山	4	Hau	ナイフ状石器	△59	-	1.45	0.44	3.0	-653.50, 476	3393.141	91.193			
304	18	Zn	中	4	Ob	TIN118B	チャップ	△58	-	1.20	0.49	1.4	-653.50, 947	3394.254	91.364		
312	25	FBD	山	1	Ob	AGK175	チャップ	△47	-	1.54	0.41	1.5	-653.50, 718	3395.163	91.777		
322	25	FBD	山	17	Ob	TIN118	ナイフ状石器	△66	-	1.86	0.66	2.3	-653.51, 676	3395.163	91.189		
231	24	FBD	山	18	Ob	SWH014	ナイフ状石器	△16	-	2.16	0.40	0.8	-653.51, 557	3394.633	91.627		
232	41	Zn	中	15	Ob	HNH31	ナイフ状石器	△23	-	1.11	0.05	2.2	-653.51, 275	3394.885	91.906		
236	24	Zn	中	2	Ob	AUG175	チャップ	△57	-	2.00	1.30	5.4	-653.51, 323	3394.969	91.449		
240	3	Zn	中	2	Ob	HNH308	チャップ	△17	-	1.47	0.44	2.7	-653.51, 309	3394.969	91.449		
251	36	VILL	山	17	Ob	HNH31	チャップ	△19	-	2.11	0.42	0.7	-653.51, 554	3397.873	91.538		
252	21	FBD	山	17	Ob	SWH012	ナイフ状石器	△13	-	1.82	1.33	0.5	-653.51, 149	3397.013	91.523		
277	95	Zn	山	1	Ob	SWH014	チャップ	△33	-	1.33	0.61	1.5	-653.51, 416	3399.049	91.685		
292	10	Zn	山	1	Ob	AUG175	チャップ	△32	-	1.86	0.56	0.43	-653.51, 248	3399.070	91.685		
300	YELU	山	上	1	Ob	AUG175	チャップ	△32	-	1.86	0.56	0.43	-653.51, 248	3399.070	91.685		
301	YELU	山	上	1	Ob	HNH308	チャップ	-	-	-	-	-	-653.51, 206	3399.065	91.580		
302	YELU	山	上	1	Ob	HNH31	チャップ	-	-	-	-	-	-653.51, 172	3399.130	91.715		
306	YELU	山	上	1	Ob	TIN118B	チャップ	-	-	-	-	-	-653.51, 198	3397.415	91.706		
296	YELU	山	上	2	Ob	AUG175	チャップ	△30	-	2.04	0.44	0.8	-653.51, 870	3392.777	91.741		
297	YELU	山	上	15	Ob	SWH014	チャップ	△67	-	2.05	0.55	0.7	-653.51, 995	3392.163	91.496		
300	96	YELU	山	上	3	Ob	SWH014	チャップ	△87	-	1.43	0.37	0.9	-653.51, 172	3392.347	91.466	
301	YELU	山	上	3	Ob	AUG175	チャップ	△44	-	1.64	0.67	1.2	-653.51, 241	3392.069	91.472		
302	YELU	山	上	3	Ob	AUG178	チャップ	△37	-	1.87	0.78	0.9	-653.51, 607	3394.934	91.760		
303	YELU	山	上	3	Ob	AUG178	チャップ	△37	-	1.77	0.75	0.3	-653.51, 418	3394.980	91.725		
305	YELU	山	上	3	Ob	AUG178	チャップ	△37	-	1.77	0.75	0.3	-653.51, 418	3394.980	91.725		
306	YELU	山	上	2	Ob	SWH011	ピラミッド	△24	-	2.15	1.50	5.3	-653.51, 269	3392.314	91.722		
307	YELU	山	上	2	Ob	SWH011	ピラミッド	△24	-	2.15	1.50	5.3	-653.51, 269	3392.314	91.722		
308	38	YELU	山	2	Ob	SWH011	ピラミッド	△24	-	2.15	1.50	5.3	-653.51, 269	3392.314	91.722		
309	YELU	山	上	2	Ob	AUG178	チャップ	△50	-	1.60	0.37	0.6	-653.51, 535	3392.233	91.569		
310	YELU	山	上	2	Ob	SWH014	チャップ	△19	-	1.64	0.67	0.6	-653.51, 241	3392.347	91.466		
312	97	YELU	山	上	2	Ob	AUG178	チャップ	△54	-	1.64	0.67	0.6	-653.51, 241	3392.347	91.466	
313	YELU	山	上	2	Ob	HNH308	チャップ	△23	-	1.76	1.26	7.1	-653.51, 925	3397.559	91.341		
314	YELU	山	上	3	Ob	TIN118	チャップ	△88	-	1.52	0.44	1.3	-653.51, 703	3392.714	91.749		
315	YELU	山	上	3	Ob	Auh	チャップ	△49	-	2.12	1.83	2.5	-653.51, 009	3392.822	91.932		
316	75	YELU	山	3	Ob	AUG178	チャップ	△19	-	2.20	0.95	0.8	-653.51, 327	3393.928	91.722		
317	37	YELU	山	3	Ob	SWH014	チャップ	△20	-	1.65	0.65	1.4	-653.51, 712	3398.204	91.602		
318	21	YELU	山	4	Ob	SWH014	チャップ	△24	-	2.04	0.75	1.8	-653.51, 020	3392.848	91.045		
319	28	YELU	山	4	Ob	SWH014	チャップ	△16	-	1.60	0.35	1.1	-653.51, 716	3392.640	91.516		
321	21	YELU	山	4	Hau	チャップ	△22	-	2.22	1.53	13.4	-653.51, 919	3392.825	91.436			
322	36	YELU	山	4	Hau	ナイフ状石器	△80	-	1.52	0.47	2.7	-653.51, 116	3393.091	91.111			
323	YELU	山	2	Ob	SWH014	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 829	3395.410	91.187			
324	YELU	山	2	Ob	SWH014	チャップ	△80	-	1.37	0.32	-	-653.51, 829	3395.410	91.187			
325	YELU	山	2	Ob	SWH014	チャップ	△80	-	1.37	0.32	-	-653.51, 829	3395.410	91.187			
326	YELU	山	1	Ob	HNH308	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 057	3397.011	91.958			
327	YELU	山	1	Ob	HNH31	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 057	3397.011	91.958			
328	YELU	山	1	Ob	AUG175	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 369	3392.635	91.762			
329	YELU	山	1	Ob	SWH014	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 369	3392.635	91.762			
330	YELU	山	1	Ob	TIN118	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 313	3393.348	91.541			
331	27	YELU	山	17	Ob	HNH308	チャップ	△54	-	1.86	0.29	4.3	-653.51, 807	3393.613	91.639		
332	YELU	山	17	Ob	HNH31	チャップ	△52	-	2.15	0.73	2.5	-653.51, 245	3393.712	91.172			
333	YELU	山	17	Ob	AUG175	チャップ	△52	-	2.15	0.73	2.5	-653.51, 245	3393.712	91.172			
334	YELU	山	17	Ob	AUG174	チャップ	△39	-	2.15	0.75	0.8	-653.51, 921	3393.531	91.396			
335	YELU	山	17	Ob	AUG174	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 921	3393.531	91.396			
336	YELU	山	17	Ob	AUG174	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 866	3392.866	91.636			
337	YELU	山	17	Ob	AUG174	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 866	3392.866	91.636			
338	YELU	山	17	Ob	TIN118	チャップ	△54	-	2.06	0.38	0.8	-653.51, 811	3394.567	91.448			
339	YELU	山	17	Ob	TIN118	チャップ	△18	-	0.83	0.62	0.8	-653.51, 216	3393.746	91.456			
340	YELU	山	17	Ob	AUG175	チャップ	△41	-	1.36	0.98	4.0	-653.51, 581	3394.884	91.631			
341	YELU	山	17	Ob	AUG175	チャップ	△32	-	1.82	0.72	4.3	-653.51, 807	3393.613	91.639			
342	YELU	山	17	Ob	AUG175	チャップ	△32	-	2.15	0.73	2.5	-653.51, 245	3393.712	91.172			
343	YELU	山	17	Ob	AUG174	チャップ	△39	-	2.15	0.75	0.8	-653.51, 921	3393.531	91.396			
344	YELU	山	17	Ob	AUG174	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 921	3393.531	91.396			
345	YELU	山	17	Ob	AUG174	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 866	3392.866	91.636			
346	YELU	山	17	Ob	AUG174	チャップ	-	-	-	-	0.1	-653.51, 866	3392.866	91.636			
347	YELU	山	17	Ob	TIN118	チャップ	△21	-	2.36	0.75	1.6	-653.51, 369	3392.635	91.714			
348	YELU	山	17	Ob	TIN118	チャップ	△20	-	0.86	0.60	0.6	-653.51, 095	3395.634	91.714			
349	YELU	山	17	Ob	AUG175	チャップ	△19	-	1.23	0.36	0.8	-653.51, 782	3395.342	91.688			
350	YELU	山	17	Ob	AUG175	チャップ	△20	-	2.06	0.74	1.9	-653.51, 369	3392.635	91.714			
351	YELU	山	17	Ob	AUG175	チャップ	△21	-	2.13								

登録番号	登録年	文化財	登録基準	登録番号	台形	形状(内訳)	個体名	高さ(cm)	幅さ(cm)	奥行き(cm)	文書番号	年月日	之類
647	YLL	廿	12	Ob	SWHD13	チャップ	0.86	1.26	0.2	0.1	-95502.561	32987.771	96.02
648	YLL	廿	12	Ob	SWHD15	チャップ	0.86	1.26	0.2	0.2	-95506.462	32920.570	96.019
649	YLL	廿	12	Ob	SWHD16	チャップ	0.86	1.14	0.24	0.1	-95507.110	32920.570	96.019
650	YLL	廿	12	Ob	SWHD17	チャップ	1.50	2.06	0.78	0.9	-95507.222	32940.507	96.040
651	YLL	廿	12	Ob	SWHD18	チャップ	1.24	1.24	0.32	0.2	-95505.389	32940.502	96.038
652	YLL	廿	12	Ob	SWHD19	チャップ	0.97	2.05	0.62	0.1	-95505.332	32940.433	96.038
653	YLL	廿	12	Hor		チャップ	2.34	3.03	0.74	3.4	-95503.471	32940.095	96.014
654	YLL	廿	12	Ob	SWHD13	チャップ	1.86	2.86	1.06	4.2	-95500.104	32940.411	96.014
655	YLL	廿	12	Hor		チャップ	2.47	3.17	0.71	3.4	-95502.453	32940.411	96.014
656	YLL	廿	12	Ob	SWHD14	チャップ	1.98	2.78	0.65	3.3	-95506.951	32938.115	96.019
657	YLL	廿	12	Hor		チャップ	5.17	5.54	1.22	38.3	-95507.344	32938.188	96.019
658	YLL	廿	12	Hor		チャップ	2.40	2.92	1.18	0.1	-95506.466	32937.073	96.110
659	YLL	廿	12	Ob	SWHD14	チャップ	0.93	1.13	0.35	0.2	-95506.918	32943.021	96.042
660	YLL	廿	12	Ob	SWHD14	チャップ	2.15	1.17	0.37	0.8	-95503.610	32941.403	96.074
661	YLL	廿	12	Ob	SWHD14	チャップ	3.45	2.05	0.52	2.9	-95502.443	32940.443	96.054
662	YLL	廿	12	Ob	SWHD14	チャップ	1.96	1.66	1.62	0.2	-95503.976	32936.978	96.051
663	YLL	廿	11	Hor		チャップ	3.66	4.51	1.92	44.4	-95503.393	32947.182	96.012
664	YLL	廿	11	Hor		チャップ	3.94	3.35	1.79	23.3	-95503.286	32947.081	96.012
665	YLL	廿	11	Hor		白	3.06	3.27	2.84	58.8	-95503.016	32947.372	95.751
666	YLL	廿	11	Hor		チャップ	1.6	1.6	0.69	102	-95501.702	32948.671	95.464
667	YLL	廿	11	Ob	SWHD17	チャップ	2.07	1.88	0.47	0.9	-95502.426	32947.372	95.751
668	YLL	廿	11	Ob	SWHD17	チャップ	2.07	4.06	4.27	0.9	-95504.484	32941.048	95.408
670	SCB	廿	Ob	AGK13	チャップ	1.69	2.54	0.57	2.1	-95521.061	32963.749	93.901	
671	SCB	廿	Ob	AGK13	チャップ	2.25	1.86	0.88	2.6	-95520.720	32963.715	93.896	
672	SCB	廿	Ob	AGK13	チャップ	1.06	1.30	0.38	0.3	-95536.371	32963.407	93.827	
673	SCB	廿	Ob	AGK13	チャップ	1.88	1.96	0.27	0.3	-95529.236	32963.252	93.826	
674	SCB	廿	Ob	AGK17	チャップ	-	-	-	0.1	-95529.313	32962.953	93.827	
675	SCB	廿	Ob	AGK17	チャップ	-	-	-	0.2	-95529.313	32962.957	93.827	
676	SCB	廿	Ob	AGK17	チャップ	2.58	1.96	0.36	2.6	-95529.328	32962.306	93.827	
677	SCB	廿	Ob	AGK17	チャップ	-	-	-	0.1	-95530.674	32964.912	93.973	
678	SCB	廿	Ob	チャップ	チャップ	3.50	1.95	0.97	5.3	-95503.363	32948.244	94.006	
679	SCB	廿	Ob	チャップ	チャップ	-	-	-	0.1	-95532.071	32947.947	93.982	
680	SCB	廿	Ob	チャップ	チャップ	1.37	1.33	0.10	0.9	-95531.511	32947.942	93.982	
681	SCB	廿	Ob	チャップ	チャップ	4.80	3.15	1.05	0.93	-95530.948	32947.761	93.982	
682	SCB	廿	Ob	AGK14	チャップ	1.90	1.55	0.88	1.7	-95532.425	32945.766	94.006	
683	SCB	廿	Ob	SWHD14	チャップ	3.83	1.46	0.05	2.6	-95530.115	32962.983	93.736	
684	SCB	廿	Ob	SWHD14	チャップ	1.77	1.13	0.52	0.6	-95536.342	32953.017	93.706	
685	SCB	廿	Ob	SWHD14	チャップ	0.90	1.30	0.35	0.2	-95526.643	32963.441	93.753	
686	SCB	廿	Ob	SWHD14	チャップ	2.28	1.74	0.31	0.2	-95526.643	32963.441	93.753	
687	SCB	廿	Ob	AGK16	チャップ	3.05	1.29	0.50	0.8	-95531.590	32950.930	93.746	
688	SCB	廿	Ob	AGK16	チャップ	1.29	0.99	0.88	0.3	-95537.166	32953.660	93.683	
689	SCB	廿	Ob	AGK16	チャップ	3.49	1.84	1.21	8.1	-95537.166	32953.664	93.684	
690	SCB	廿	Ob	SWHD16	チャップ	1.80	0.68	0.34	0.3	-95537.254	32953.664	93.686	
691	SCB	廿	Ob	AGK16	チャップ	2.41	1.13	0.86	1.2	-95537.347	32963.884	93.666	
692	SCB	廿	Ob	AGK16	チャップ	3.94	2.65	0.96	8.7	-95537.496	32963.661	93.730	
693	SCB	廿	Ob	AGK16	チャップ	4.10	2.40	1.40	8.1	-95537.581	32963.661	93.730	
694	SCB	廿	Ob	AGK16	チャップ	2.79	1.72	0.68	4.4	-95536.939	32963.661	93.718	
695	SCB	廿	Ob	AGK16	チャップ	3.28	1.74	0.55	1.6	-95538.168	32962.151	93.663	
696	YLL	廿	11	Ob	SWHD14	チャップ	3.32	1.87	0.94	5.8	-95528.952	32952.730	93.705
697	YLL	廿	11	Ob	チャップ	2.95	1.91	1.04	8.6	-95503.318	32951.971	93.952	
698	YLL	廿	11	Ob	チャップ	1.47	0.71	0.35	0.4	-95498.682	32949.834	93.179	
699	YLL	廿	11	Ob	チャップ	2.58	2.16	1.15	2.6	-95502.325	32951.255	93.179	
700	YLL	廿	11	Ob	HNH4	チャップ	2.97	1.84	0.85	7.1	-95508.931	32947.561	93.951
701	SCB	廿	Ob	AGK17	チャップ	2.26	1.61	0.89	3.1	-95526.626	32953.249	93.749	
702	YLL	廿	11	Hor		チャップ	3.35	2.66	1.61	14.2	-95504.871	32940.740	93.535
703	YLL	廿	11	Hor		チャップ	1.90	2.36	1.04	4.2	-95507.971	32945.547	93.775
704	YLL	廿	11	Ob	AGK17	チャップ	2.75	1.75	0.86	10.2	-95505.377	32945.547	93.775
705	YLL	廿	11	Ob	AGK17	チャップ	1.62	1.46	0.46	8.9	-95513.524	32945.807	93.716
706	BBQ	廿	Ob	AGK17	チャップ	1.79	1.71	0.95	1.7	-95518.007	32958.911	93.745	
707	BBQ	廿	Ob	AGK17	チャップ	3.76	1.18	0.98	2.0	-95514.096	32958.656	93.723	
708	BBQ	廿	Ob	AGK17	チャップ	3.80	3.46	1.06	12.3	-95512.458	32958.873	93.757	
709	BBQ	廿	Ob	AGK17	チャップ	2.51	2.51	1.56	8.6	-95512.447	32965.211	93.827	
710	BBQ	廿	Ob	AGK17	チャップ	2.97	2.28	1.05	9.2	-95511.920	32965.210	93.826	
711	BBQ	廿	Ob	AGK17	チャップ	2.11	1.57	0.59	1.0	-95511.417	32965.210	93.826	
712	BBQ	廿	Ob	AGK18	チャップ	2.15	2.32	1.03	5.6	-95526.734	32948.165	93.792	
713	BBQ	廿	Ob	AGK18	チャップ	4.23	2.92	1.76	16.2	-95531.431	32931.065	93.193	
714	YLL	廿	Hor		チャップ	4.15	1.76	1.01	4.6	-95506.902	32932.526	96.061	
715	BBQ	廿	Ob	AGK17	チャップ	2.24	4.68	1.14	8.7	-95502.977	32930.000	93.946	
716	BBQ	廿	Ob	SWHD17	チャップ	1.35	2.44	0.54	2.9	-95513.524	32930.228	93.946	
717	BBQ	廿	Ob	SWHD17	チャップ	2.65	1.54	0.66	5.5	-95506.258	32944.522	93.906	
718	BBQ	廿	Ob	HNH4	チャップ	2.60	2.03	1.71	7.2	-95516.967	32940.882	93.963	
719	YLL	廿	9	Hor		チャップ	7.84	1.25	1.39	17.6	-95511.195	32932.677	93.873
720	YLL	廿	8	Ob	AGK17	チャップ	1.93	2.69	1.13	3.7	-95509.440	32938.746	93.886
721	BBQ	廿	9	Ob	AGK13	チャップ	2.47	2.07	1.32	8.8	-95515.277	32949.244	93.795
722	BBQ	廿	9	Ob	AGK13	チャップ	0.92	1.29	0.46	1.5	-95518.207	32940.715	93.861
723	BBQ	廿	9	Ob	AGK17	チャップ	2.79	1.90	0.94	8.4	-95518.090	32940.715	93.861
724	BBQ	廿	9	Ob	AGK17	チャップ	1.49	2.05	1.05	18.3	-95518.802	32940.511	93.796
725	BBQ	廿	9	Ob	HNH4	チャップ	2.53	2.95	0.13	7.0	-95520.584	32947.994	93.856
726	BBQ	廿	9	Ob	HNH4	チャップ	2.09	1.22	0.67	1.5	-95519.378	32941.742	93.877
727	BBQ	廿	9	Ob	SWHD13	チャップ	2.70	2.17	1.21	6.4	-95518.287	32943.465	93.865
728	BBQ	廿	9	Ob	SWHD13	チャップ	2.83	2.17	1.22	5.3	-95518.287	32942.949	93.865
729	BBQ	廿	9	Ob	SWHD13	チャップ	0.96	1.44	0.66	9.1	-95521.411	32942.870	93.869
730	BBQ	廿	16	R26		チャップ	2.96	1.66	0.58	2.6	-95523.260	32945.942	93.872
731	BBQ	廿	16	R26		チャップ	1.94	1.43	0.42	3.4	-95521.015	32948.383	93.703
732	BBQ	廿	16	R26		チャップ	2.68	1.43	0.42	3.4	-95521.015	32948.383	93.703
733	BBQ	廿	9	Ob	AGK17	チャップ	1.89	0.28	0.3	9.3	-95517.880	32935.411	93.767
734	BBQ	廿	9	Ob	HNH4	チャップ	2.35	3.25	1.11	7.8	-95514.525	32930.584	93.493
735	BBQ	廿	9	Ob	HNH4	チャップ	2.11	1.44	0.64	9.7	-95519.110	32930.584	93.493
736	BBQ	廿	9	Ob	AGK17	チャップ	1.58	2.41	1.79	8.2	-95518.416	32941.189	93.533
737	YLL	廿	15	Ob	SWHD14	チャップ	0.95	1.49	0.26	0.2	-95524.251	32937.595	93.761
738	YLL	廿	15	Ob	SWHD14	チャップ	1.82	1.56	0.27	0.3	-95525.369	32936.196	93.720
739	YLL	廿	11	Ob	SWHD14	チャップ	1.01	1.45	0.32	0.4	-95522.615	32932.071	93.205
740	YLL	廿	15	Hor		チャップ	-	-	-	4.6	-95524.009	32935.113	93.635
741	YLL	廿	9	Ob	HNH4	チャップ	1.42	2.18	0.67	3.3	-95517.769	32934.688	93.635
742	YLL	廿	9	Ob	HNH4	チャップ	1.25	2.15	0.65	3.3	-95524.513	32934.688	93.634
743	YLL	廿	9	Hor		チャップ	4.39	2.80	1.23	19.6	-95513.629	32937.246	93.473
745	YLL	廿	8	Ob	AGK17	チャップ	0.98	1.24	0.55	0.4	-95515.329</		

登録 番号	開拓 年	セイ 文化層	文化層 内層	アーチ 形状	寸法 (cm)	基盤 形状	制作方式	高さ(cm)	幅員(cm)	厚さ(cm)	直積(t)	火葬場	Y座標	Z座標	
756		YLM	頂	A	10	TRK114	フレイタ	1.20	2.90	0.80	1.6	05513.72	3382.72	95.077	
751		YLM	頂	B	6	Ob	AGK115	フレイタ	0.90	2.65	1.25	3.6	05534.72	3385.717	95.090
730		BBL	頂	C	9	Ob	AGK117	フレイタ	1.80	2.90	0.91	2.3	05509.260	3386.222	95.463
734		BBL	頂	D	6	Ob	AGK118	フレイタ	2.00	3.00	1.46	24.6	05514.132	3382.929	95.554
727	25	YLM	頂	E	10	SWH107	フレイタ	2.00	1.57	0.84	2.2	05513.747	3387.420	95.038	
728	25	YLM	頂	F	10	SWH106	フレイタ	2.00	1.57	0.84	2.2	05513.747	3387.420	95.038	
750		YLM	底	G	10	Ob	SWH102	フレイタ	0.85	1.30	0.25	3.2	05510.961	3387.417	95.045
760		YLM	底	H	10	Ob	SWH102	フレイタ	1.14	1.81	0.40	3.4	05501.070	3387.061	95.068
781		YLM	底	I	10	Ob	SWH102	フレイタ	2.00	1.50	0.59	3.4	05509.614	3386.568	95.068
702		YLM	底	J	20	Ob	SWH102	フレイタ	3.00	2.70	0.96	30.6	05504.935	3387.059	95.199
723	25	YLM	底	K	10	Ob	SWH102	フレイタ	2.00	1.57	0.84	2.2	05513.747	3387.420	95.038
764	65	YLM	底	L	10	Ob	SWH102	フレイタ	2.00	1.57	0.84	2.2	05513.747	3387.420	95.038
765	28	YLM	底	M	10	Ob	SWH102	フレイタ	2.00	1.57	0.84	2.2	05513.747	3387.420	95.038
766	28	YLM	底	N	10	Ob	SWH102	フレイタ	2.00	1.57	0.84	2.2	05513.747	3387.420	95.038
767	28	YLM	底	O	10	Ob	SWH102	フレイタ	3.00	1.80	0.42	1.3	05508.971	3386.620	95.276
768	28	YLM	底	P	10	Ob	SWH102	フレイタ	3.00	1.80	0.84	2.4	05508.971	3386.620	95.276
770	15	SC-BB2	上	Q	10	Ob	SWH102	フレイタ	3.00	1.80	0.84	2.4	05508.971	3386.620	95.276
771	15	SC-BB2	上	R	10	Ob	SWH102	フレイタ	3.00	1.80	0.84	2.4	05508.971	3386.620	95.276
772	89	YIL	中	S	11	Hor	フレイタ	8.85	7.10	1.80	29.2	05504.063	3386.125	95.578	
773		YIL	中	T	7	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05505.265	3385.510	94.973	
775		YIL	中	U	7	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05505.265	3385.510	94.973	
776		YIL	中	V	7	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05505.265	3385.510	94.973	
777		YIL	中	W	7	Hor	フレイタ	2.70	2.30	1.58	3.2	05505.265	3385.510	94.973	
778		YIL	中	X	7	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05505.265	3385.510	94.973	
779		YIL	中	Y	7	Hor	フレイタ	1.86	1.32	0.42	1.3	05505.265	3385.510	94.973	
780		YIL	中	Z	7	Hor	フレイタ	1.95	2.00	1.04	10.8	05505.308	3387.614	94.515	
781		YIL	中	A	7	Hor	フレイタ	1.96	1.76	0.48	1.1	05511.257	3387.324	94.493	
782		YIL	中	B	7	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05508.010	3387.174	94.408	
783		YIL	中	C	7	Hor	フレイタ	4.97	4.16	0.41	27.2	05501.265	3386.687	95.987	
784		YIL	中	D	7	Hor	フレイタ	5.00	1.37	1.61	4.6	05502.233	3387.408	94.759	
785		YIL	中	E	7	Hor	フレイタ	3.40	1.77	0.76	4.3	05528.429	3387.373	94.602	
786		YIL	中	F	7	Hor	フレイタ	6.75	2.76	0.70	11.6	05527.463	3387.217	94.739	
786		YIL	中	G	7	Hor	フレイタ	2.68	4.04	0.62	6.2	05503.093	3387.278	94.842	
787	62	YIL	中	H	9	Hor	フレイタ	4.75	4.00	2.45	55.2	05520.854	3387.382	94.817	
788		YIL	中	I	9	Hor	フレイタ	4.75	4.24	2.27	55.2	05520.854	3387.382	94.817	
789		YIL	中	J	9	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05520.849	3387.267	95.000	
790		YIL	中	K	9	Hor	フレイタ	2.53	1.75	0.60	1.9	05511.572	3387.370	94.953	
791		YIL	中	L	9	Hor	フレイタ	2.80	1.47	0.62	2.3	05508.727	3387.013	94.923	
792		YIL	中	M	9	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05505.265	3387.340	94.992	
793		YIL	中	N	9	Hor	フレイタ	1.68	1.68	0.59	0.1	05510.969	3387.149	94.992	
794		YIL	中	O	9	Hor	フレイタ	1.71	1.68	0.44	0.1	05510.969	3387.149	94.992	
795		YIL	中	P	9	Hor	フレイタ	0.75	2.03	0.60	3.4	05524.402	3387.162	95.161	
796		YIL	中	Q	9	Hor	フレイタ	4.74	1.95	2.31	55.1	05527.275	3387.041	95.210	
797	66	YIL	中	R	9	Hor	フレイタ	5.4	4.54	0.65	3.94	05522.988	3387.041	95.262	
800		YIL	中	S	9	Ob	SWH104	フレイタ	1.54	1.03	0.27	0.4	05511.059	3387.540	95.107
801	49	YIL	中	T	6	Ob	SWH104	フレイタ	2.00	2.20	1.50	55.2	05501.361	3387.531	94.973
802		YIL	中	U	6	Ob	SWH104	フレイタ	-	-	-	-	05501.361	3387.531	94.973
803		YIL	中	V	6	Ob	SWH104	フレイタ	1.11	0.65	0.42	0.1	05512.859	3387.534	94.973
804		YIL	中	W	6	Ob	SWH104	フレイタ	5.20	2.87	1.31	19.4	05508.913	3387.223	94.832
805		YIL	中	X	6	Ob	SWH104	フレイタ	1.73	1.36	0.53	0.8	05526.788	3387.011	95.002
806		YIL	中	Y	6	Ob	SWH104	フレイタ	1.04	0.94	0.24	0.3	05505.669	3387.037	95.110
807		YIL	中	Z	6	Ob	SWH105	フレイタ	2.55	2.54	0.14	5.4	05519.436	3394.463	94.886
808		YIL	中	A	6	Ob	SWH105	フレイタ	1.73	0.79	0.34	0.9	05519.436	3394.463	94.886
809		YIL	中	B	6	Ob	SWH105	フレイタ	1.07	1.11	0.57	0.8	05510.179	3394.463	94.886
810		STL	中	C	6	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05520.290	3393.875	94.912	
811		YIL	中	D	6	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05530.963	3392.476	94.860	
812	14	BBB	中	E	6	Hor	フレイタ	5.05	3.06	1.38	15.2	05531.003	3393.911	94.875	
813	15	PEB	中	F	6	Hor	フレイタ	2.68	3.10	0.33	8.7	05516.725	3395.809	94.626	
814	13	PEB	中	G	6	Hor	フレイタ	1.79	1.79	0.39	1.9	05511.019	3395.718	94.620	
815	16	PEB	中	H	6	Hor	フレイタ	2.39	25.85	15.30	208.1	05521.627	3394.777	94.761	
				I	6	Hor	フレイタ	-	-	-	-	05521.627	3394.777	94.761	

附表2 寺林遺跡旧石器時代の礫一覧表

文化層	遺物 種類	出土 位置	プロック 番号	本数	重量 (kg)	X座標	Y座標	Z座標
III	216	YIL	Q	0	0.56	05506.123	3387.113	95.717
III	217	YIL	O	0.31	0.56	05506.212	3387.030	95.700
III	218	YIL	O	0.52	0.56	05506.120	3387.045	95.705
III	219	YIL	O	0.09	0.09	05506.305	3387.015	95.690
III	220	YIL	O	0.09	0.09	05506.305	3387.015	95.690
III	221	YIL	O	0.09	0.09	05506.305	3387.015	95.690
III	222	YIL	O	0.09	0.09	05506.305	3387.015	95.690
III	223	YIL	O	0.07	0.07	05506.305	3387.015	95.690
III	225	YIL	O	0.10	0.10	05506.441	3387.015	95.685
III	226	YIL	O	0.09	0.09	05506.441	3387.015	95.685
III	227	YIL	O	0.09	0.09	05506.441	3387.015	95.685
III	228	YIL	A	1.06	0.95	05506.441	3387.015	95.685
III	229	YIL	A	0.27	0.06	05506.437	3387.017	95.610
III	231	YIL	A	0.10	0.09	05506.430	3387.017	95.610
III	232	YIL	A	0.09	0.09	05506.430	3387.017	95.610
III	233	YIL	A	0.09	0.09	05506.430	3387.017	95.610
III	234	YIL	D	0.07	0.07	05507.201	3387.064	94.772
III	235	YIL	C	0.05	0.05	05507.201	3387.064	94.772
III	236	YIL	C	0.06	0.06	05543.507	3387.048	95.917
III	237	YIL	P	0.36	0.55	05543.507	3387.048	95.917
III	238	YIL	i	0.75	0.55	05543.714	3387.048	95.926
III	241	YIL	C	0.81	0.55	05565.335	3374.983	94.571
III	242	YIL	C	0.37	0.55	05505.049	3370.167	94.178
III	243	YIL	C	0.36	0.55	05553.543	3392.155	94.275
III	244	YIL	C	0.02	0.55	05521.984	3370.167	94.262

文化層	標高	位置	ゾーン	地質	地質	XW型	YH型	ZW型	文化層	標高	位置	ゾーン	地質	地質	XW型	YH型	ZW型
III	245	YLL	○	○	○	-95052.87	23928.768	94.502	III	43	YLL	○	○	○	-95079.182	23914.58	95.777
III	246	YLL	○	○	○	-95055.808	23928.28	94.747	III	437	YLL	○	○	○	-95079.349	33911.484	95.930
III	247	YLL	○	○	○	-95055.809	23929.43	94.746	III	438	YLL	○	○	○	-95079.20	23911.37	95.795
III	248	YLL	○	○	○	-95056.22	23926.311	94.874	III	439	YLL	○	○	○	-95320.09	23911.12	95.798
II	549	YLL	○	○	○	-95356.19	23924.291	94.964	III	440	YLL	○	○	○	-95320.272	33911.192	95.754
II	550	YLL	○	○	○	-95355.801	23929.643	94.891	III	441	YLL	○	○	○	-95320.469	23940.566	95.726
II	551	YLL	○	○	○	-95355.807	23929.768	94.836	III	442	YLL	○	○	○	-95320.397	33911.48	95.777
II	552	YLL	○	○	○	-95356.160	23900.073	94.907	III	443	YLL	○	○	○	-95320.508	33912.061	95.740
II	553	YLL	○	○	○	-95356.037	23900.074	94.877	III	444	YLL	○	○	○	-95320.401	33914.162	95.772
II	554	YLL	○	○	○	-95356.038	23900.075	94.878	III	445	YLL	○	○	○	-95320.402	33914.163	95.773
II	555	YLL	○	○	○	-95356.239	23901.159	94.861	III	446	YLL	○	○	○	-95320.556	33914.659	95.795
II	556	YLL	○	○	○	-95356.705	23901.81	94.911	III	447	YLL	○	○	○	-95320.765	33914.106	95.739
II	557	YLL	○	○	○	-95356.842	23901.816	94.915	III	448	YLL	○	○	○	-95320.710	33914.610	95.758
II	558	YLL	○	○	○	-95356.792	23904.045	94.940	III	449	YLL	○	○	○	-95320.742	33941.542	95.747
II	559	YLL	○	○	○	-95356.776	23910.382	94.902	III	450	YLL	○	○	○	-95320.624	23941.260	95.710
II	560	YLL	○	○	○	-95356.749	23930.530	94.958	III	451	YLL	○	○	○	-95320.717	23941.486	95.743
II	561	YLL	○	○	○	-95356.770	23900.067	94.862	III	452	YLL	○	○	○	-95320.519	33911.238	95.742
II	562	YLL	○	○	○	-95356.211	23910.914	94.907	III	453	YLL	○	○	○	-95320.405	33911.571	95.708
II	563	YLL	○	○	○	-95356.021	23909.036	94.935	III	454	YLL	○	○	○	-95320.15	33914.051	95.741
II	564	YLL	○	○	○	-95356.080	23903.984	94.934	III	455	YLL	○	○	○	-95320.170	33942.666	95.739
II	565	YLL	○	○	○	-95356.033	23910.106	94.918	III	456	YLL	○	○	○	-95320.236	23942.300	95.695
II	566	YLL	○	○	○	-95356.084	23901.807	94.964	III	457	YLL	○	○	○	-95320.242	23911.406	95.726
II	567	YLL	○	○	○	-95356.078	23900.051	94.962	III	458	YLL	○	○	○	-95320.248	23911.473	95.728
II	568	YLL	○	○	○	-95356.078	23900.051	94.962	III	459	YLL	○	○	○	-95320.249	23911.474	95.728
II	569	YLL	○	○	○	-95356.078	23900.051	94.962	III	460	YLL	○	○	○	-95320.250	23911.475	95.728
II	570	YLL	○	○	○	-95356.078	23900.051	94.962	III	461	YLL	○	○	○	-95320.251	23911.476	95.728
II	571	YLL	○	○	○	-95356.058	23900.050	94.927	III	462	YLL	○	○	○	-95320.252	23911.477	95.728
II	572	YLL	○	○	○	-95356.053	23900.050	94.944	III	463	YLL	○	○	○	-95320.254	23911.478	95.747
II	573	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.923	III	464	YLL	○	○	○	-95320.252	23910.949	95.747
II	574	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.914	III	465	YLL	○	○	○	-95320.253	23909.083	95.782
II	575	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.941	III	466	YLL	○	○	○	-95320.254	23909.083	95.775
II	576	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.961	III	467	YLL	○	○	○	-95320.255	23909.083	95.775
II	577	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.976	III	468	YLL	○	○	○	-95320.256	23909.083	95.775
II	578	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.963	III	469	YLL	○	○	○	-95320.257	23909.083	95.775
II	579	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.960	III	470	YLL	○	○	○	-95320.258	23909.083	95.775
II	580	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.962	III	471	YLL	○	○	○	-95320.259	23909.083	95.775
II	581	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.964	III	472	YLL	○	○	○	-95320.260	23909.083	95.775
II	582	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.965	III	473	YLL	○	○	○	-95320.261	23909.083	95.775
II	583	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.966	III	474	YLL	○	○	○	-95320.262	23909.083	95.775
II	584	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.967	III	475	YLL	○	○	○	-95320.263	23909.083	95.775
II	585	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.968	III	476	YLL	○	○	○	-95320.264	23909.083	95.775
II	586	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.969	III	477	YLL	○	○	○	-95320.265	23909.083	95.775
II	587	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.970	III	478	YLL	○	○	○	-95320.266	23909.083	95.775
II	588	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.971	III	479	YLL	○	○	○	-95320.267	23909.083	95.775
II	589	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.972	III	480	YLL	○	○	○	-95320.268	23909.083	95.775
II	590	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.973	III	481	YLL	○	○	○	-95320.269	23909.083	95.775
II	591	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.974	III	482	YLL	○	○	○	-95320.270	23909.083	95.775
II	592	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.975	III	483	YLL	○	○	○	-95320.271	23909.083	95.775
II	593	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.976	III	484	YLL	○	○	○	-95320.272	23909.083	95.775
II	594	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.977	III	485	YLL	○	○	○	-95320.273	23909.083	95.775
II	595	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.978	III	486	YLL	○	○	○	-95320.274	23909.083	95.775
II	596	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.979	III	487	YLL	○	○	○	-95320.275	23909.083	95.775
II	597	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.980	III	488	YLL	○	○	○	-95320.276	23909.083	95.775
II	598	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.981	III	489	YLL	○	○	○	-95320.277	23909.083	95.775
II	599	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.982	III	490	YLL	○	○	○	-95320.278	23909.083	95.775
II	600	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.983	III	491	YLL	○	○	○	-95320.279	23909.083	95.775
II	601	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.984	III	492	YLL	○	○	○	-95320.280	23909.083	95.775
II	602	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.985	III	493	YLL	○	○	○	-95320.281	23909.083	95.775
II	603	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.986	III	494	YLL	○	○	○	-95320.282	23909.083	95.775
II	604	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.987	III	495	YLL	○	○	○	-95320.283	23909.083	95.775
II	605	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.988	III	496	YLL	○	○	○	-95320.284	23909.083	95.775
II	606	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.989	III	497	YLL	○	○	○	-95320.285	23909.083	95.775
II	607	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.990	III	498	YLL	○	○	○	-95320.286	23909.083	95.775
II	608	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.991	III	499	YLL	○	○	○	-95320.287	23909.083	95.775
II	609	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.992	III	500	YLL	○	○	○	-95320.288	23909.083	95.775
II	610	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.993	III	501	YLL	○	○	○	-95320.289	23909.083	95.775
II	611	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.994	III	502	YLL	○	○	○	-95320.290	23909.083	95.775
II	612	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.995	III	503	YLL	○	○	○	-95320.291	23909.083	95.775
II	613	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.996	III	504	YLL	○	○	○	-95320.292	23909.083	95.775
II	614	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.997	III	505	YLL	○	○	○	-95320.293	23909.083	95.775
II	615	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.998	III	506	YLL	○	○	○	-95320.294	23909.083	95.775
II	616	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	94.999	III	507	YLL	○	○	○	-95320.295	23909.083	95.775
II	617	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	95.000	III	508	YLL	○	○	○	-95320.296	23909.083	95.775
II	618	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050	95.001	III	509	YLL	○	○	○	-95320.297	23909.083	95.775
II	619	YLL	○	○	○	-95356.043	23900.050										

文化層	断面	Y-L	ゾーン	南北	高さ(cm)	X-Y軸	Y-Z軸	Z-Y軸	文化層	断面	Y-L	ゾーン	南北	高さ(cm)	X-Y軸	Y-Z軸	Z-Y軸
Ⅲ	606	YLL	L	○	0.05	-95526.571	30957.629	50.433	Ⅲ	656	YLL	V	○	0.22	-95526.748	30952.491	50.505
Ⅲ	607	YLL	L	○	0.20	-95526.550	30957.136	50.359	Ⅲ	687	YLL	V	○	0.09	-95526.810	30952.759	50.421
Ⅲ	608	YLL	L	○	0.10	-95526.576	30954.841	50.365	Ⅲ	688	YLL	V	○	0.28	-95526.501	30952.812	50.453
Ⅲ	609	YLL	L	○	0.02	-95526.523	30956.424	50.384	Ⅲ	689	YLL	V	○	0.29	-95526.538	30951.450	50.332
Ⅲ	610	YLL	V	○	0.29	-95526.260	30954.097	50.397	Ⅲ	700	YLL	V	○	0.12	-95526.301	30951.270	50.333
Ⅲ	611	YLL	V	○	0.03	-95526.014	30955.578	50.411	Ⅲ	701	YLL	V	○	0.08	-95526.346	30951.487	50.349
Ⅲ	612	YLL	L	○	0.15	-95526.278	30955.312	50.425	Ⅲ	702	YLL	V	○	0.06	-95526.421	30951.599	50.337
Ⅲ	613	YLL	V	○	0.67	-95526.494	30954.958	50.439	Ⅲ	703	YLL	V	○	0.03	-95526.578	30951.345	50.309
Ⅲ	614	YLL	V	○	0.09	-95526.239	30957.952	50.267	Ⅲ	704	YLL	V	○	0.04	-95526.546	30951.496	50.357
Ⅲ	615	YLL	V	○	0.08	-95526.711	30954.461	50.381	Ⅲ	705	YLL	V	○	0.03	-95526.779	30952.518	50.510
Ⅲ	616	YLL	V	○	0.25	-95526.272	30955.452	50.407	Ⅲ	706	YLL	V	○	0.02	-95526.394	30951.564	50.311
Ⅲ	617	YLL	V	○	0.04	-95526.805	30955.495	50.388	Ⅲ	707	YLL	V	○	0.05	-95526.672	30951.647	50.357
Ⅲ	618	YLL	V	○	0.56	-95526.666	30954.988	50.391	Ⅲ	708	YLL	V	○	0.05	-95526.647	30951.666	50.345
Ⅲ	619	YLL	V	○	0.25	-95526.694	30955.230	50.344	Ⅲ	709	YLL	V	○	0.14	-95526.749	30951.693	50.394
Ⅲ	620	YLL	V	○	0.11	-95526.711	30955.246	50.325	Ⅲ	710	YLL	V	○	0.14	-95526.749	30951.736	50.435
Ⅲ	621	YLL	V	○	0.22	-95526.134	30955.404	50.342	Ⅲ	711	YLL	V	○	0.07	-95526.769	30951.736	50.435
Ⅲ	622	YLL	V	○	0.11	-95526.030	30955.493	50.320	Ⅲ	712	YLL	V	○	0.28	-95526.774	30951.862	50.451
Ⅲ	623	YLL	V	○	0.22	-95526.623	30955.719	50.338	Ⅲ	713	YLL	V	○	0.24	-95526.838	30951.517	50.462
Ⅲ	624	YLL	V	○	0.10	-95526.927	30955.693	50.317	Ⅲ	714	YLL	V	○	0.27	-95526.882	30951.585	50.470
Ⅲ	625	YLL	V	○	0.05	-95526.808	30955.544	50.338	Ⅲ	715	YLL	V	○	0.03	-95526.126	30951.216	50.452
Ⅲ	626	YLL	V	○	0.47	-95526.801	30955.604	50.347	Ⅲ	716	YLL	V	○	0.05	-95526.274	30951.317	50.451
Ⅲ	627	YLL	V	○	0.06	-95526.801	30952.617	50.329	Ⅲ	717	YLL	V	○	0.45	-95526.640	30951.252	50.460
Ⅲ	628	YLL	V	○	1.12	-95526.240	30955.178	50.328	Ⅲ	718	YLL	V	○	0.01	-95526.830	30950.962	50.369
Ⅲ	629	YLL	V	○	0.5	-95526.270	30956.251	50.344	Ⅲ	719	YLL	V	○	0.12	-95526.112	30951.921	50.308
Ⅲ	630	YLL	V	○	0.11	-95526.203	30956.163	50.366	Ⅲ	720	YLL	V	○	0.05	-95526.828	30951.820	50.420
Ⅲ	631	YLL	V	○	0.07	-95526.685	30948.457	50.466	Ⅲ	721	YLL	V	○	0.05	-95526.966	30951.572	50.463
Ⅲ	632	YLL	V	○	0.23	-95526.874	30947.798	50.313	Ⅲ	722	YLL	V	○	0.02	-95526.845	30956.471	50.460
Ⅲ	633	YLL	V	○	0.12	-95526.652	30947.637	50.320	Ⅲ	723	YLL	V	○	0.09	-95526.777	30956.557	50.311
Ⅲ	634	YLL	V	○	0.26	-95526.354	30947.594	50.384	Ⅲ	724	YLL	V	○	0.03	-95526.783	30951.495	50.484
Ⅲ	635	YLL	V	○	0.27	-95526.394	30947.125	50.387	Ⅲ	725	YLL	V	○	0.29	-95526.416	30956.181	50.423
Ⅲ	636	YLL	V	○	0.14	-95526.928	30947.067	50.370	Ⅲ	726	YLL	V	○	0.05	-95526.816	30951.311	50.368
Ⅲ	637	YLL	V	○	0.40	-95424.370	30946.911	50.354	Ⅲ	727	YLL	V	○	0.06	-95526.807	30951.240	50.452
Ⅲ	638	YLL	V	○	0.06	-95424.008	30947.013	50.374	Ⅲ	728	YLL	V	○	0.06	-95526.807	30951.240	50.452
Ⅲ	639	YLL	V	○	0.15	-95424.663	30947.119	50.365	Ⅲ	729	YLL	V	○	0.27	-95526.898	30951.193	50.462
Ⅲ	640	YLL	V	○	0.04	-95424.697	30947.165	50.363	Ⅲ	730	YLL	V	○	0.30	-95521.639	30951.191	50.460
Ⅲ	641	YLL	V	○	0.05	-95424.054	30947.247	50.372	Ⅲ	731	YLL	V	○	0.03	-95521.134	30952.705	50.496
Ⅲ	642	YLL	V	○	0.08	-95424.591	30947.127	50.376	Ⅲ	732	YLL	V	○	0.26	-95521.275	30951.095	50.443
Ⅲ	643	YLL	V	○	0.02	-95424.500	30947.245	50.375	Ⅲ	733	YLL	V	○	0.22	-95521.416	30956.181	50.471
Ⅲ	644	YLL	V	○	0.25	-95424.510	30947.245	50.376	Ⅲ	734	YLL	V	○	0.03	-95521.522	30956.193	50.472
Ⅲ	645	YLL	V	○	0.01	-95424.900	30947.299	50.373	Ⅲ	735	YLL	V	○	0.27	-95521.436	30956.181	50.472
Ⅲ	646	YLL	V	○	0.02	-95424.985	30946.566	50.383	Ⅲ	736	YLL	V	○	0.03	-95521.522	30956.193	50.472
Ⅲ	647	YLL	V	○	0.09	-95424.874	30947.108	50.349	Ⅲ	737	YLL	V	○	0.19	-95521.647	30952.531	50.387
Ⅲ	648	YLL	V	○	0.04	-95424.053	30946.074	50.370	Ⅲ	738	YLL	V	○	0.06	-95521.790	30951.204	50.470
Ⅲ	649	YLL	V	○	0.06	-95424.053	30946.913	50.375	Ⅲ	739	YLL	V	○	0.44	-95521.108	30956.894	50.461
Ⅲ	650	YLL	V	○	0.05	-95424.840	30946.772	50.384	Ⅲ	740	YLL	V	○	0.13	-95521.269	30956.995	50.484
Ⅲ	651	YLL	V	○	0.06	-95424.319	30946.830	50.382	Ⅲ	741	YLL	V	○	0.08	-95521.342	30956.960	50.485
Ⅲ	652	YLL	V	○	0.11	-95424.630	30945.547	50.392	Ⅲ	742	YLL	V	○	0.11	-95521.369	30956.741	50.486
Ⅲ	653	YLL	V	○	0.04	-95424.404	30946.990	50.389	Ⅲ	743	YLL	V	○	0.03	-95521.342	30956.741	50.486
Ⅲ	654	YLL	V	○	0.14	-95424.245	30945.096	50.380	Ⅲ	744	YLL	V	○	0.06	-95521.315	30948.907	50.482
Ⅲ	655	YLL	P	○	0.05	-95424.298	30945.900	50.468	Ⅲ	745	YLL	V	○	0.14	-95521.349	30948.795	50.486
Ⅲ	656	YLL	P	○	0.19	-95424.388	30945.715	50.457	Ⅲ	746	YLL	V	○	0.20	-95521.472	30948.961	50.484
Ⅲ	657	YLL	P	○	0.02	-95424.265	30945.360	50.460	Ⅲ	747	YLL	V	○	0.19	-95521.567	30949.262	50.484
Ⅲ	658	YLL	P	○	0.04	-95424.265	30945.360	50.460	Ⅲ	748	YLL	V	○	0.26	-95521.567	30949.262	50.484
Ⅲ	659	YLL	P	○	0.04	-95424.265	30945.360	50.460	Ⅲ	749	YLL	V	○	0.21	-95521.567	30949.262	50.484
Ⅲ	660	YLL	P	○	0.06	-95424.277	30945.360	50.460	Ⅲ	750	YLL	V	○	0.20	-95522.093	30949.048	50.465
Ⅲ	661	YLL	P	○	0.05	-95424.377	30945.360	50.460	Ⅲ	751	YLL	V	○	0.44	-95522.094	30949.048	50.465
Ⅲ	662	YLL	P	○	0.14	-95424.345	30945.360	50.460	Ⅲ	752	YLL	V	○	0.06	-95522.315	30948.907	50.482
Ⅲ	663	YLL	P	○	0.23	-95424.361	30945.322	50.442	Ⅲ	753	YLL	V	○	0.09	-95522.788	30948.795	50.484
Ⅲ	664	YLL	S	○	0.05	-95424.255	30945.360	50.475	Ⅲ	754	YLL	V	○	0.05	-95522.553	30948.962	50.482
Ⅲ	665	YLL	S	○	0.26	-95424.255	30945.360	50.475	Ⅲ	755	YLL	V	○	0.05	-95522.513	30948.476	50.480
Ⅲ	666	YLL	S	○	0.08	-95424.255	30945.360	50.475	Ⅲ	756	YLL	V	○	0.02	-95521.820	30948.116	50.482
Ⅲ	667	YLL	S	○	0.19	-95424.255	30945.360	50.475	Ⅲ	757	YLL	V	○	0.05	-95522.295	30948.109	50.482
Ⅲ	668	YLL	S	○	0.05	-95424.255	30945.360	50.475	Ⅲ	758	YLL	V	○	0.16	-95522.295	30948.109	50.482
Ⅲ	669	YLL	S	○	0.23	-95424.255	30945.360	50.475	Ⅲ	759	YLL	V	○	0.03	-95523.136	30948.748	50.482
Ⅲ	670	YLL	S	○	0.08	-95424.255	30945.360	50.475	Ⅲ	760	YLL	V	○	0.20	-95523.240	30948.748	50.482
Ⅲ	671	YLL	S	○	0.21	-95424.255	30945.360	50.475	Ⅲ	761	YLL	V	○	0.20	-95523.240	30948.747	50.482
Ⅲ	672	YLL	R	○	0.06	-95424.086	30945.292	50.424	Ⅲ	762	YLL	V	○	0.05	-95522.885	30948.747	50.482
Ⅲ	673	YLL	R	○	0.19	-95424.155	30945.292	50.424	Ⅲ	763	YLL	V	○	0.18	-95522.885	30948.747	50.482
Ⅲ	674	YLL	R	○	0.11	-95424.255	30945.292	50.424	Ⅲ	764	YLL	V	○	0.15	-95522.945	30948.747	50.482
Ⅲ	675	YLL	R	○	0.05	-95424.255	30945.292	50.424	Ⅲ	765	YLL	V	○	0.05	-95522.945	30948.747	50.482
Ⅲ	676	YLL	R	○	0.26	-95424.255	30945.292	50.424	Ⅲ	766	YLL	V	○	0.16	-95522.945	30948.747	50.482
Ⅲ	677	YLL	R	○	0.05	-95424.255	30945.292	50.424	Ⅲ	76							

文化層	遺跡番号	測量点番号	ブロック番号	方位	高さ(cm)	X座標	Y座標	Z座標
Ⅲ	266	VLL	F	○	0.36	5038.472	3201.769	91.460
Ⅲ	787	VLL	F	○	0.03	5038.381	3201.582	94.467
Ⅲ	788	VLL	F	○	0.06	5038.292	3201.495	94.463
Ⅲ	286	VLL	F	○	0.04	5038.233	3201.738	94.463
Ⅲ	789	VLL	F	○	0.10	5038.395	3201.791	94.469
Ⅲ	791	VLL	F	○	0.22	5038.126	3201.699	94.469
Ⅲ	792	VLL	F	○	0.19	5038.269	3201.743	91.900
Ⅲ	793	VLL	F	○	0.10	5038.324	3201.804	91.508
Ⅲ	794	VLL	F	○	0.22	5038.282	3201.787	91.519
Ⅲ	795	VLL	F	○	0.24	5038.243	3201.749	91.519
Ⅲ	796	VLL	F	○	0.45	5038.164	3201.747	94.460
Ⅲ	797	VLL	F	○	0.12	5038.120	3201.743	94.457
Ⅲ	798	VLL	F	○	0.38	5038.074	3201.734	94.455
Ⅲ	799	VLL	F	○	0.44	5038.032	3201.705	94.460
Ⅲ	800	VLL	F	○	0.25	5038.348	3201.809	94.460
Ⅲ	801	VLL	F	○	0.29	5038.327	3201.860	94.469
Ⅲ	802	VLL	F	○	0.11	5038.341	3201.836	91.542
Ⅲ	803	VLL	F	○	0.36	5038.220	3201.816	94.465
Ⅲ	804	VLL	F	○	0.47	5038.256	3201.825	94.466
Ⅲ	805	VLL	F	○	0.02	5038.124	3201.802	94.466
Ⅲ	806	VLL	F	○	0.05	5038.130	3201.829	94.519
Ⅲ	807	VLL	F	○	0.23	5038.108	3201.760	94.503
Ⅲ	808	VLL	F	○	0.14	5038.138	3201.810	94.515
Ⅲ	809	VLL	F	○	0.05	5038.162	3201.795	94.515
Ⅲ	810	VLL	F	○	0.41	5038.175	3201.815	94.469
Ⅲ	811	VLL	F	○	0.08	5037.783	3201.826	94.507
Ⅲ	812	VLL	F	○	0.01	5035.476	3201.774	94.534
Ⅲ	813	VLL	F	○	0.07	5035.494	3201.816	94.533
Ⅲ	814	VLL	F	○	0.11	5035.724	3201.853	94.506
Ⅲ	815	VLL	F	○	0.18	5035.759	3201.817	91.509
Ⅲ	816	VLL	F	○	0.26	5035.770	3201.807	94.562
Ⅲ	817	VLL	F	○	0.10	5035.740	3201.921	94.523
Ⅲ	818	VLL	F	○	0.35	5035.620	3201.893	94.545
Ⅲ	819	VLL	F	○	0.19	5035.609	3201.897	91.546
Ⅲ	820	VLL	F	○	0.40	5035.647	3201.846	94.517
Ⅲ	821	VLL	F	○	0.06	5037.627	3201.919	94.545
Ⅲ	822	VLL	F	○	0.02	5037.624	3201.919	94.509
Ⅲ	823	VLL	F	○	0.22	5037.678	3201.812	94.503
Ⅲ	824	VLL	F	○	0.06	5037.662	3201.812	91.503
Ⅲ	825	VLL	F	○	0.15	5037.662	3201.812	91.503
Ⅲ	826	VLL	F	○	0.05	5037.662	3201.812	91.503
Ⅲ	827	VLL	F	○	0.16	5037.642	3201.816	94.508
Ⅲ	828	VLL	F	○	0.13	5037.569	3201.913	94.505
Ⅲ	829	VLL	F	○	0.28	5037.625	3201.829	94.577
Ⅲ	830	VLL	F	○	0.03	5037.561	3201.827	94.577
Ⅲ	831	VLL	F	○	0.00	5035.372	3201.824	94.572
Ⅲ	832	VLL	F	○	0.71	5035.723	3201.923	94.579
Ⅲ	833	VLL	F	○	0.91	5035.704	3201.910	91.502
Ⅲ	834	VLL	F	○	0.69	5035.715	3201.922	94.578
Ⅲ	835	VLL	F	○	0.08	5035.714	3201.929	94.610
Ⅲ	836	VLL	F	○	0.06	5035.723	3201.946	94.627
Ⅲ	837	VLL	F	○	0.02	5035.715	3201.946	94.627
Ⅲ	838	VLL	F	○	0.09	5035.711	3201.946	94.627
Ⅲ	839	VLL	F	○	0.04	5035.741	3201.944	94.625
Ⅲ	840	VLL	F	○	0.07	5035.621	3201.929	94.626
Ⅲ	841	VLL	F	○	0.08	5035.879	3201.944	94.599
Ⅲ	842	VLL	F	○	0.10	5035.900	3201.967	94.605
Ⅲ	843	VLL	F	○	0.05	5035.961	3201.970	91.606
Ⅲ	844	VLL	F	○	0.04	5035.828	3201.979	94.663
Ⅲ	845	VLL	F	○	0.04	5035.838	3201.979	91.605
Ⅲ	846	VLL	F	○	0.03	5035.954	3201.981	94.678
Ⅲ	847	VLL	F	○	0.13	5035.976	3201.978	94.572
Ⅲ	848	VLL	F	○	0.05	5035.972	3201.984	94.572
Ⅲ	849	VLL	F	○	0.10	5035.969	3201.967	94.605
Ⅲ	850	VLL	F	○	0.06	5035.828	3201.974	94.605
Ⅲ	851	VLL	F	○	0.04	5035.828	3201.983	94.714
Ⅲ	852	VLL	F	○	0.07	5035.815	3201.983	94.714
Ⅲ	853	VLL	F	○	0.05	5035.815	3201.983	94.712
Ⅲ	854	VLL	F	○	0.02	5035.825	3201.983	94.712
Ⅲ	855	VLL	F	○	0.11	5035.846	3201.952	91.710
Ⅲ	856	VLL	F	○	0.43	5035.568	3201.916	94.676
Ⅲ	857	VLL	F	○	0.05	5035.452	3201.927	94.703
Ⅲ	858	VLL	F	○	0.02	5035.532	3201.924	94.706
Ⅲ	859	VLL	F	○	0.34	5035.324	3201.970	91.731
Ⅲ	860	VLL	F	○	0.06	5032.247	3201.970	94.735
Ⅲ	861	VLL	F	○	0.07	5038.936	3201.993	94.714
Ⅲ	862	VLL	F	○	0.08	-5037.325	3201.006	94.695
Ⅲ	863	VLL	F	○	0.27	-5037.427	3201.191	94.661
Ⅲ	864	VLL	F	○	0.07	-5037.345	3201.241	94.675
Ⅲ	865	VLL	F	○	0.14	-5037.345	3201.251	94.675
Ⅲ	866	VLL	F	○	0.08	-5036.679	3201.257	94.700
Ⅲ	867	VLL	F	○	0.06	-5036.872	3201.269	94.699
Ⅲ	868	VLL	F	○	0.16	-5036.843	3201.265	95.791
Ⅲ	869	VLL	F	○	0.38	-5036.811	3201.262	94.777
Ⅲ	870	VLL	F	○	0.49	-5036.820	3201.273	94.787
Ⅲ	871	VLL	F	○	0.12	-5035.703	3202.872	94.906
Ⅲ	872	VLL	F	○	0.04	-5035.682	3202.811	94.907
Ⅲ	873	VLL	F	○	0.28	-5035.650	3202.857	94.749
Ⅲ	874	VLL	F	○	0.09	-5034.721	3202.867	94.809
Ⅲ	875	VLL	F	○	0.11	-5034.595	3202.865	94.921
Ⅲ	876	VLL	F	○	0.03	5034.129	3202.140	94.903

文書番	固有	セイ	姓	アグリ	種類	新規	施設(量)	X座標	Y座標	Z座標	文書番	固有	セイ	姓	アグリ	種類	新規	施設(量)	X座標	Y座標	Z座標																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
■ 1552	YLL	N	○	0.07	-9507.169	33007.862	95.07				■ 1642	YLL	K	○	0.06	-9502.862	32950.968	95.09				■ 1643	YLL	K	○	0.07	-9502.539	32949.564	95.09				■ 1644	YLL	K	○	0.25	-9501.400	32948.153	95.08				■ 1645	YLL	K	○	0.25	-9501.278	32948.052	95.06				■ 1646	YLL	K	○	1.01	-9501.068	32949.316	95.05				■ 1647	YLL	K	○	0.30	-9501.008	32949.316	95.05				■ 1648	YLL	K	○	0.17	-9501.217	32949.445	95.03				■ 1649	YLL	K	○	0.11	-9501.012	32950.968	95.00				■ 1650	YLL	K	○	0.24	-9501.079	32950.879	95.10				■ 1651	YLL	K	○	0.28	-9501.763	32950.712	95.47				■ 1652	YLL	K	○	0.71	-9503.047	32944.031	96.49				■ 1653	YLL	K	○	0.39	-9504.010	32950.368	96.52				■ 1654	YLL	K	○	0.65	-9504.400	32949.822	96.51				■ 1655	YLL	K	○	1.25	-9504.143	32949.822	96.49				■ 1656	YLL	K	○	0.19	-9504.234	32950.572	96.46				■ 1657	YLL	K	○	0.32	-9507.302	32957.618	96.10				■ 1658	YLL	N	○	0.08	-9507.491	32957.514	96.08				■ 1659	YLL	N	○	0.36	-9507.483	32957.447	96.05				■ 1660	YLL	N	○	0.25	-9506.923	32957.117	96.07				■ 1661	YLL	N	○	0.18	-9506.770	32957.725	96.07				■ 1662	YLL	N	○	0.22	-9506.625	32957.647	96.04				■ 1663	YLL	N	○	0.29	-9506.619	32957.601	96.03				■ 1664	YLL	N	○	0.26	-9507.419	32957.203	96.03				■ 1665	YLL	N	○	0.09	-9507.400	32957.172	96.03				■ 1666	YLL	N	○	0.32	-9507.302	32957.118	96.03				■ 1667	YLL	N	○	0.09	-9504.177	32950.492	96.05				■ 1668	YLL	N	○	0.09	-9504.177	32950.492	96.05				■ 1669	YLL	N	○	0.10	-9504.144	32950.378	96.05				■ 1670	YLL	N	○	0.08	-9504.404	32949.798	96.05				■ 1671	YLL	N	○	0.15	-9504.431	32950.610	96.01				■ 1672	YLL	N	○	0.03	-9504.022	32946.000	96.51				■ 1673	YLL	N	○	0.02	-9504.297	32948.024	96.51				■ 1674	YLL	N	○	0.25	-9507.524	32957.447	96.00				■ 1675	YLL	I	○	6.71	-9507.423	32959.302	95.99				■ 1676	YLL	I	○	0.05	-9504.000	32959.295	95.99				■ 1677	YLL	I	○	0.05	-9504.000	32959.295	95.99				■ 1678	YLL	I	○	0.05	-9504.000	32959.295	95.99				■ 1679	YLL	I	○	0.05	-9504.000	32959.295	95.99				■ 1680	YLL	I	○	0.05	-9504.000	32959.295	95.99				■ 1681	YLL	I	○	0.05	-9505.463	32959.095	96.05				■ 1682	YLL	I	○	0.04	-9505.433	32959.740	96.04				■ 1683	YLL	I	○	0.02	-9505.168	32958.675	96.06				■ 1684	YLL	I	○	0.05	-9505.463	32958.694	96.06				■ 1685	YLL	I	○	0.10	-9505.485	32958.997	96.05				■ 1686	YLL	I	○	0.09	-9505.485	32958.996	96.05				■ 1687	YLL	I	○	0.09	-9505.485	32958.996	96.05				■ 1688	YLL	I	○	0.09	-9505.485	32958.996	96.05				■ 1689	YLL	I	○	0.09	-9505.485	32958.996	96.05				■ 1690	YLL	I	○	0.09	-9505.485	32958.996	96.05				■ 1691	YLL	I	○	0.14	-9505.461	32959.191	96.07				■ 1692	YLL	I	○	0.08	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1693	YLL	I	○	0.05	-9504.969	32959.180	96.05				■ 1694	YLL	I	○	0.05	-9504.969	32959.180	96.05				■ 1695	YLL	I	○	0.05	-9504.969	32959.180	96.05				■ 1696	YLL	I	○	0.25	-9506.204	32958.205	96.02				■ 1697	YLL	I	○	0.30	-9505.216	32958.074	96.02				■ 1698	YLL	I	○	0.28	-9505.216	32958.093	96.02				■ 1699	YLL	I	○	0.43	-9503.444	32958.016	96.01				■ 1700	YLL	I	○	0.09	-9505.557	32958.444	96.03				■ 1701	YLL	I	○	0.09	-9505.557	32958.444	96.03				■ 1702	YLL	I	○	0.09	-9505.557	32958.444	96.03				■ 1703	YLL	I	○	0.09	-9505.557	32958.444	96.03				■ 1704	YLL	I	○	0.14	-9505.461	32959.191	96.07				■ 1705	YLL	I	○	0.05	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1706	YLL	I	○	0.05	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1707	YLL	I	○	0.05	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1708	YLL	I	○	0.05	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1709	YLL	I	○	0.05	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1710	YLL	I	○	0.05	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1711	YLL	I	○	0.05	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1712	YLL	I	○	0.05	-9505.429	32959.130	96.06				■ 1713	YLL	I	○	0.16	-9505.347	32959.130	96.06				■ 1714	YLL	I	○	0.05	-9505.164	32958.300	96.05				■ 1715	YLL	I	○	0.06	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1716	YLL	I	○	0.05	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1717	YLL	I	○	0.14	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1718	YLL	I	○	0.05	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1719	YLL	I	○	0.16	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1720	YLL	I	○	0.05	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1721	YLL	I	○	0.16	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1722	YLL	I	○	0.05	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1723	YLL	I	○	0.05	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1724	YLL	I	○	0.14	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1725	YLL	I	○	0.05	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1726	YLL	I	○	0.20	-9505.545	32958.457	96.05				■ 1727	YLL	I	○	0.05	-9505.128	32958.258	96.05				■ 1728	YLL	I	○	0.22	-9511.634	32958.306	93.83				■ 1729	YLL	I	○	0.02	-9505.936	32958.623	93.81				■ 1730	YLL	I	○	0.28	-9505.545	32958.447	93.81				■ 1731	YLL	I	○	0.06	-9505.545	32958.447	93.81				■ 1732	YLL	I	○	0.06	-9505.545	32958.447	93.81				■ 1733	YLL	I	○	0.06	-9505.545	32958.447	93.81				■ 1734	YLL	I	○	0.17	-9505.036	32958.682	93.80				■ 1735	YLL	I	○	0.26	-9505.130	32958.108	95.73				■ 1736	YLL	I	○	0.14	-9505.634	32958.092	95.73				■ 1737	YLL	I	○	0.09	-9505.634	32958.092	95.73				■ 1738	YLL	I	○	0.19	-9505.858	32958.239	96.09				■ 1739	YLL	I	○	0.09	-9505.872	32949.494	96.07				■ 1740	YLL	I	○	0.17	-9505.104	32958.682	93.80				■ 1741	YLL	I	○	0.14	-9505.634	32958.092	95.73				■ 1742	YLL	I	○	0.09	-9505.634	32958.092	95.73				■ 1743	YLL	I	○	0.06	-9505.634	32958.092	95.73				■ 1744	YLL	I	○	0.06	-9505.634	32958.092	95.73			

文化層	遺物 番号	古文 書名	プロック 番号	赤化 度	重量(g)	入庫日	Y字標	ノゾ目標
Ⅱ	1745	YLL	R	○	0.02	30010.008	28601.924	95.080
Ⅲ	1746	YLL	R	○	0.42	30020.955	30011.425	95.077
Ⅲ	1747	YLL	K	○	0.01	30030.008	30061.711	95.554
Ⅲ	1748	YLL	K	○	0.04	30030.281	30061.761	95.565
Ⅲ	1749	YLL	K	○	0.71	30030.847	30061.914	95.433
Ⅲ	1750	YLL	K	○	0.11	30020.136	30051.651	95.267
Ⅲ	1751	YLL	K	○	0.18	30020.987	28943.397	95.338
Ⅲ	1752	YLL	K	○	0.17	30004.364	28943.009	95.345
Ⅲ	1753	YLL	K	○	0.02	30050.162	30050.887	95.432
Ⅲ	1754	YLL	L	○	0.04	30050.281	30061.761	95.565
Ⅲ	1755	YLL	L	○	0.05	30050.313	28940.106	95.023
Ⅲ	1756	YLL	L	○	0.36	30050.313	28940.106	95.028
Ⅲ	1757	YLL	L	○	0.04	30050.326	28940.106	95.030
Ⅲ	1758	YLL	L	○	0.02	30050.326	28940.214	95.030
Ⅲ	1759	YLL	L	○	0.02	30050.308	28940.214	95.030
Ⅲ	1760	YLL	L	○	0.50	30047.014	30070.313	95.993
Ⅲ	1761	YLL	N	○	0.02	30046.956	30083.879	95.367
Ⅲ	1762	YLL	N	○	0.04	30006.862	30004.053	95.397
Ⅲ	1763	YLL	N	○	0.06	30027.361	30079.996	95.650
Ⅲ	1764	YLL	N	○	0.08	30037.444	30077.006	95.658
Ⅲ	1765	YLL	N	○	0.08	30037.738	30097.944	95.657
Ⅲ	1766	YLL	N	○	0.06	30037.819	30097.779	95.647
Ⅲ	1767	YLL	N	○	0.11	30010.021	30086.583	95.077
Ⅲ	1768	YLL	N	○	0.51	30011.694	28978.058	95.020
Ⅲ	1769	YLL	N	○	0.57	30011.730	28933.208	95.057
Ⅲ	1770	YLL	N	○	0.09	30022.023	28929.771	95.530
Ⅲ	1771	YLL	N	○	0.05	30022.023	28929.771	95.530
Ⅲ	1772	YLL	N	○	0.05	30022.120	28929.771	95.530
Ⅲ	1773	YLL	N	○	0.49	30052.142	30080.163	95.760
Ⅲ	1774	YLL	N	○	0.05	30052.142	30080.163	95.760
Ⅲ	1775	YLL	N	○	0.25	30052.066	30082.367	95.644
Ⅲ	1776	YLL	N	○	0.06	30052.066	30082.367	95.646
Ⅲ	1777	YLL	N	○	0.10	30054.836	30074.756	95.935
Ⅲ	1778	YLL	N	○	0.06	30051.733	30084.422	95.888
Ⅲ	1779	YLL	N	○	0.05	30047.955	30069.018	95.867
Ⅲ	1780	YLL	N	○	0.04	30048.367	30058.572	95.813
Ⅲ	1781	YLL	N	○	0.16	30039.889	30060.248	95.875
Ⅲ	1782	YLL	N	○	0.01	30048.811	30060.792	95.876
Ⅲ	1783	YLL	S	○	0.09	30051.940	30099.093	95.901
Ⅲ	1784	YLL	S	○	0.13	30052.339	30050.916	95.706
Ⅲ	1785	YLL	S	○	0.03	30052.339	30050.916	95.706
Ⅲ	1786	YLL	S	○	0.19	30052.374	30084.051	95.849
Ⅲ	1787	YLL	S	○	0.09	30052.374	28980.161	95.849
Ⅲ	1788	YLL	S	○	0.05	30052.374	28980.161	95.849
Ⅲ	1789	YLL	S	○	0.05	30052.342	28984.064	95.829
Ⅲ	1790	YLL	S	○	0.04	30052.342	28984.064	95.829
Ⅲ	1791	YLL	S	○	0.07	30052.399	28981.999	95.987
Ⅲ	1792	YLL	S	○	0.02	30052.399	28981.999	95.987
Ⅲ	1793	YLL	S	○	0.09	30052.399	30099.093	95.901
Ⅲ	1794	YLL	S	○	0.13	30052.399	30050.916	95.706
Ⅲ	1795	YLL	S	○	0.19	30052.399	30086.583	95.849
Ⅲ	1796	YLL	S	○	0.09	30052.399	30086.583	95.849
Ⅲ	1797	YLL	S	○	0.05	30052.399	30086.583	95.849
Ⅲ	1798	YLL	S	○	0.17	30052.706	28944.074	95.790
Ⅲ	1799	YLL	S	○	0.05	30052.742	28984.064	95.829
Ⅲ	1800	YLL	T	○	0.03	30060.077	28938.017	95.995
Ⅲ	1801	YLL	T	○	0.26	30067.436	28958.476	95.849
Ⅲ	1802	YLL	T	○	0.13	30067.472	30086.811	95.896
Ⅲ	1803	YLL	T	○	0.16	30068.214	30086.196	95.856
Ⅲ	1804	YLL	T	○	0.19	30068.214	30086.196	95.846
Ⅲ	1805	YLL	T	○	0.05	30067.037	30088.283	95.846
Ⅲ	1806	YLL	T	○	0.10	30067.037	30088.283	95.846
Ⅲ	1807	YLL	T	○	0.05	30067.037	30088.283	95.846
Ⅲ	1808	YLL	T	○	0.01	30067.374	30086.374	95.835
Ⅲ	1809	YLL	T	○	0.07	30067.374	30086.374	95.835
Ⅲ	1810	YLL	T	○	0.10	30067.424	28967.219	95.791
Ⅲ	1811	YLL	T	○	0.01	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1812	YLL	T	○	0.06	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1813	YLL	T	○	0.06	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1814	YLL	T	○	0.05	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1815	YLL	T	○	0.09	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1816	YLL	T	○	0.14	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1817	YLL	T	○	0.02	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1818	YLL	T	○	0.05	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1819	YLL	T	○	0.05	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1820	YLL	T	○	0.05	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1821	YLL	T	○	0.05	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1822	YLL	T	○	0.05	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1823	YLL	T	○	0.05	30067.529	28967.256	95.792
Ⅲ	1824	YLL	T	○	0.15	30067.545	28967.260	95.793
Ⅲ	1825	YLL	T	○	0.04	30067.545	28967.260	95.793
Ⅲ	1826	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1827	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1828	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1829	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1830	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1831	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1832	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1833	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1834	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1835	YLL	T	○	0.04	30067.571	28967.260	95.793
Ⅲ	1836	YLL	T	○	0.13	30067.661	30076.128	95.790

文化層	地質	出土品名	形状	大きさ	測量値	性質	分類	产地	参考文献
Ⅲ	1929 YLL J	J	○	0.02 -95041.62	23965.322	16.111			
Ⅲ	1929 YLL J	J	○	0.05 -95041.62	23958.272	15.515			
Ⅲ	1930 YLL J	J	○	0.01 -95041.60	23966.154	16.133			
Ⅲ	1931 YLL J	J	○	0.05 -95041.60	23955.690	16.122			
Ⅲ	1932 YLL J	J	○	0.06 -95041.67	23963.830	16.102			
Ⅲ	1933 YLL J	J	○	0.06 -95041.60	23966.129	16.109			
Ⅲ	1934 YLL J	J	○	0.06 -95041.61	23966.053	16.174			
Ⅲ	1935 YLL J	J	○	0.05 -95041.61	23964.290	16.174			
Ⅲ	1936 YLL J	J	○	0.25 -95041.60	23966.419	16.225			
Ⅲ	1937 YLL J	J	○	0.09 -95041.61	23967.272	16.183			
Ⅲ	1938 YLL J	J	○	0.07 -95041.62	23968.429	16.115			
Ⅲ	1939 YLL J	J	○	0.19 -95041.67	23953.640	16.179			
Ⅲ	1940 YLL J	J	○	0.43 -95041.53	23953.660	16.285			
Ⅲ	1941 YLL J	J	○	0.91 -95041.47	23956.121	16.265			
Ⅲ	1942 YLL J	J	○	0.15 -95041.54	23966.063	16.137			
Ⅲ	1943 YLL J	J	○	0.15 -95041.54	23966.063	16.137			
Ⅲ	1944 YLL J	J	○	3.22 -95041.57	23966.531	15.180			
Ⅲ	1944 YLL J	J	○	0.01 -95041.51	23966.450	15.181			
Ⅲ	1945 YLL J	J	○	0.01 -95041.618	23966.617	15.173			
Ⅲ	1946 YLL J	J	○	0.24 -95041.592	23957.015	16.132			
Ⅲ	1947 YLL J	J	○	0.38 -95041.566	23966.979	16.149			
Ⅲ	1948 YLL J	J	○	0.58 -95051.58	23967.233	16.126			
Ⅲ	1949 YLL J	J	○	0.07 -95051.49	23967.412	16.116			
Ⅲ	1950 YLL J	J	○	0.05 -95051.50	23967.410	16.116			
Ⅲ	1951 YLL J	J	○	1.45 -95051.52	23967.425	16.128			
Ⅲ	1952 YLL J	J	○	0.06 -95051.59	23967.525	16.169			
Ⅲ	1953 YLL J	J	○	0.07 -95051.813	23967.581	16.127			
Ⅲ	1954 YLL J	J	○	0.27 -95051.754	23967.649	16.114			
Ⅲ	1955 YLL J	J	○	0.05 -95051.983	23962.419	15.140			
Ⅲ	1956 YLL J	J	○	0.14 -95051.974	23967.571	15.106			
Ⅲ	1957 YLL J	J	○	0.45 -95041.661	23957.638	16.105			
Ⅲ	1958 YLL J	J	○	0.07 -95041.653	23967.725	16.201			
Ⅲ	1959 YLL J	J	○	0.06 -95041.891	23957.721	16.111			
Ⅲ	1960 YLL J	J	○	0.45 -95041.857	23957.752	16.075			
Ⅲ	1961 YLL J	J	○	0.21 -95041.624	23957.868	16.075			
Ⅲ	1962 YLL J	J	○	0.17 -95041.562	23957.874	16.075			
Ⅲ	1963 YLL J	J	○	0.19 -95041.728	23958.129	16.095			
Ⅲ	1964 YLL J	J	○	0.10 -95041.728	23958.129	16.095			
Ⅲ	1965 YLL J	J	○	0.29 -95041.913	23957.981	16.045			
Ⅲ	1966 YLL J	J	○	0.14 -95041.863	23967.482	16.059			
Ⅲ	1967 YLL J	J	○	0.02 -95041.927	23967.426	16.058			
Ⅲ	1968 YLL J	J	○	0.02 -95041.982	23967.840	16.092			
Ⅲ	1969 YLL J	J	○	0.05 -95041.981	23962.991	15.984			
Ⅲ	1970 YLL J	J	○	0.27 -95041.229	23958.198	15.985			
Ⅲ	1971 YLL J	J	○	0.30 -95041.219	23957.912	15.913			
Ⅲ	1972 YLL J	J	○	0.41 -95041.195	23956.865	15.902			
Ⅲ	1973 YLL J	J	○	0.17 -95041.509	23948.462	15.247			
Ⅲ	1974 YLL J	J	○	0.41 -95051.623	23969.401	16.021			
Ⅲ	1975 YLL J	J	○	0.15 -95041.204	23969.193	15.923			
Ⅲ	1976 YLL J	J	○	0.07 -95041.322	23967.097	16.006			
Ⅲ	1977 YLL J	J	○	0.04 -95041.342	23967.203	16.007			
Ⅲ	1978 YLL J	J	○	0.09 -95041.342	23967.203	16.007			
Ⅲ	1979 YLL J	H	○	0.09 -95041.342	23967.203	16.007			
Ⅲ	1980 YLL J	H	○	0.06 -95041.149	23955.282	16.028			
Ⅲ	1981 YLL J	H	○	0.11 -95051.903	23951.891	16.110			
Ⅲ	1982 YLL J	H	○	0.03 -95051.527	23948.352	16.076			
Ⅲ	1983 YLL J	H	○	0.02 -95051.572	23948.450	16.076			
Ⅲ	1984 YLL J	H	○	0.03 -95051.623	23948.450	16.076			
Ⅲ	1985 YLL J	H	○	0.03 -95051.623	23948.450	16.076			
Ⅲ	1986 YLL J	H	○	0.03 -95051.628	23948.450	16.076			
Ⅲ	1987 YLL J	H	○	0.03 -95051.624	23948.450	16.076			
Ⅲ	1988 YLL J	H	○	0.09 -95051.293	23911.887	16.542			
Ⅲ	1989 YLL J	H	○	0.05 -95051.008	23901.039	16.560			
Ⅲ	1990 YLL J	H	○	0.15 -95041.820	23911.882	16.615			
Ⅲ	1991 YLL J	H	○	0.07 -95041.824	23911.882	16.606			
Ⅲ	1992 YLL J	H	○	0.07 -95041.824	23911.882	16.606			
Ⅲ	1993 YLL J	H	○	0.07 -95041.824	23911.882	16.606			
Ⅲ	1994 YLL J	H	○	0.20 -95041.146	23911.882	16.606			
Ⅲ	1995 YLL J	H	○	0.08 -95041.146	23911.882	16.606			
Ⅲ	1996 YLL J	H	○	0.08 -95041.146	23911.882	16.606			
Ⅲ	1997 YLL J	H	○	0.08 -95041.227	23911.882	16.606			
文化層	地質	出土品名	形状	大きさ	測量値	性質	分類	产地	参考文献
Ⅲ	1998 YLL H	H	○	0.18 -95041.146	23911.124	16.617			
Ⅲ	1999 YLL H	H	○	0.08 -95041.021	23911.408	16.852			
Ⅲ	2000 YLL H	H	○	0.11 -95041.021	23911.408	16.852			
Ⅲ	2001 YLL H	H	○	0.27 -95041.214	23911.257	16.822			
Ⅲ	2002 YLL H	H	○	0.30 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2003 YLL H	H	○	0.24 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2004 YLL H	H	○	0.21 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2005 YLL H	H	○	0.21 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2006 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2007 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2008 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2009 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2010 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2011 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2012 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2013 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2014 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2015 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2016 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2017 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2018 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2019 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2020 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2021 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2022 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2023 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2024 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2025 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2026 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2027 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2028 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2029 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2030 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2031 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2032 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2033 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2034 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2035 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2036 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2037 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2038 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2039 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2040 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2041 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2042 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2043 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2044 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2045 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2046 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2047 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2048 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2049 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2050 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2051 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2052 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2053 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2054 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2055 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2056 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2057 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2058 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			
Ⅲ	2059 YLL H	H	○	0.18 -95041.257	23911.781	16.827			

附表3 寺林遺跡石器個体別分類一覧表

個体番	色調	構・成形等	含む物	元因	自然洞	洞内面	受熱	石質	遺物出土層位	上層
1 HNKJ1	暗灰色透明・不透明	灰白色で1~2mm程度の帶状の端あり	1mm程度のクリストバル石を少量含む	ガラス質で鋭い	不明	アバタ状で 微細な割れ が目立つ	無し	微密	YLL	1
2 HNHJ1	黑色透明・不透明	灰白色で2mm程度の帶状の端あり	1mm程度のクリストバル石を少 量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	BBII	1
3 HNHJ2	黑色透明・不透明	無し	1mm程度のクリストバル石を少 量含み、3~5mm程度の球状の核 が端に目立つ	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	微密	YLM	1
4 HNHJ3	灰色不透明	灰白色で微細なばけた端あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	アバタ状で ざらつ	無し	微密	YLM	1
5 HNHJ4	黑色不透明	灰白色で鋭細な端あり	1mm程度の多量の球状の核を含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	微密	YLM	1
6 HNHJ5	黑色不透明	暗灰色で微細なすじ状の端あり	微細なクリストバル石を微量に 含む	ガラス質で非常 に鋭い	不明	滑らか	無し	微密	YLM・YLL	7
7 HNHJ6	黑色不透明・鋭い表面 が一部見られる	灰白色で微細なばけた端あり	1mm程度のクリストバル石を微 量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	微密	YLM	2
8 HNHJ7	オリーブ色不透明・ 黑色不透明	灰白色で、微細なすじ状の端、 気泡底の端あり	1mm程度のクリストバル石を微 量に含む	ガラス質で非常 に鋭い	不明	滑らか	無し	微密	Zn・YLM YLM・YLL	12
9 HNHJ8	黑色透明・不透明	暗灰色で2~3mm程度の帯状の 端あり	1mm程度のクリストバル石を少 量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	微密	YLL・YLM	7
10 HNHJ9	黑色半透明・透明	灰白色で、微細なすじ状の端、 気泡底の端あり	1mm程度のクリストバル石を少 量含む	ガラス質で鋭い	不明	微細な割れ が目立つ	無し	微密	Zn・ZL YLM・YLL	17
11 HNHJ10	黑色透明・不透明	暗灰色で1mm程度のすじ状の 端あり	1mm程度のクリストバル石を少 量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	微密	Zn・YLM ZL	3
12 HNHJ11	黄色透明・不透明	灰白色で微細なすじ状の端あり	1mm程度のクリストバル石を少 量含む	ガラス質で鋭い	不明	微細な割れ が目立つ	無し	微密	YLL	1
13 AGKT1	黑色透明	灰白色で微細なすじ状の端あり	微細なクリストバル石を微量に 含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	微密	ScIIIb2	1
14 AGKT2	黑色不透明	灰白色で微細なすじ状の端あり	1mm程度の球状を微量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	ScIIIb2	1
15 AGKT3	黑色不透明	無し	1~2mm程度の球状を少量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	ScIIIb2	1
16 AGKT4	黑色透明・不透明	灰白色で微細な端あり	1mm程度の球状を微量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	ScIIIb2	2
17 AGKT5	黑色透明・不透明	灰白色で微細な端あり	1mm程度の球状、クリストバ ル石を少量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	ScIIIb2	4
18 AGKT6	黑色半透明・半透明	暗灰色または灰白色で微細なす じ状の端あり	1mm程度の球状、球状を少 量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	ScIIIb2	1
19 AGKT7	黑色半透明・透明	灰白色でばけた端あり	1mm程度の球状、球状を少 量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	ScIIIb2	3
20 AGKT8	黑色透明・半透明	暗灰色で微細なすじ状の端あり	1mm程度のクリストバル石を少 量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	ScIIIb2	1
21 AGKT9	黑色透明・不透明 暗灰色透明・不透明	灰白色で微細な気泡底の端あり	1mm程度のクリストバル石を少 量に含む	ガラス質で鋭い	不明	微細な割れ が目立つ	無し	微密	BBII	1
22 AGKT10	黑色不透明	灰白色で、微細な筋、谷底の端 あり	1mm程度のクリストバル石を少 量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	BBII	1
23 AGKT11	灰色不透明/黑色不透明	無し	1mm程度のクリストバル石を少 量に含む	ガラス質で鋭い	不明	ざらつきあ り	無し	微密	YLL	1

個体番	色調	編・流理等	含有物	光沢	自然面	剥片面	受熱	石質	遺物出土 位置	古 代 遺 物
24 AGKT12	黒色透明・不透明	無し	1mm程度のクリストバル石を微量に含む	ガラス質で鋭い	シリガラス状	滑らか	無し	緻密	YLL	1
25 AGKT13	黒色透明・不透明	灰色で微細な気泡状の斑点あり	1mm程度のクリストバル石を微量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM・BLB	2
26 AGKT14	黒色不透明	灰色で、帶状の縞、微細な気泡状の斑点あり	1~5mm程度の多量の碧玉が円柱も、1mm程度のクリストバル石を少量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM・YML	32
27 AGKT15	黒色透明・不明	灰色で、微細なすじ状の縞あり	2~3mm程度の浮遊を少量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLL・YLM	16
28 AGKT16	暗灰色不透明	灰色で2~3mm程度の縞あり	1mm程度の、球状を微細、クリストバル石を微量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	BLB	4
29 AGKT17	黒色不透明	新灰色又は灰色で流動状の縞、微細な気泡状の斑点あり	1~3mm程度の球形を少量含む	ガラス質	シリガラス状、薄碧玉の ぼこぼこした面あり	滑らか	無し	緻密	YLM・YML BLB・Sel	24
30 AGKT18	黒色不透明	灰色で、帯状の縞、微細な気泡状の斑点あり	1~2mm程度の球形を少量、1mm程度のクリストバル石を微量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM・YU	8
32 AGKT19	暗灰色透明・不透明	灰色で微細な流動状の縞あり	1mm程度の、球状を少量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM	2
33 AGKT20	暗灰色不透明	灰色で微細な流動状の縞あり	1~2mm程度の球形を少量含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM	1
34 AGKT22	黑色透明・不透明	無し	1mm程度の球形の抜け殻が一部に見られる	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM	1
35 AGKT23	黑色透明・不透明	網状で微細なすじ状の縞あり	1mm程度のクリストバル石を微量に含む	不明	シリガラス状	滑らか	無し	緻密	BLB	1
36 SWHD1	黒色透明	無し	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	Se III b2	1
37 SWHD2	黑色透明	無し	1mm程度の球形が一部に目立つ	ガラス質で鋭い	シリガラス状	滑らか	無し	不明	Se III b2	2
38 SWHD3	黑色透明・半透明	暗灰色で、帶状、微細なすじ状の縞あり	無し	ガラス質で鋭い	滑らか	滑らか	無し	不明	Se III b2	2
39 SWHD4	黑色透明	灰色で微細な縞あり、全縦に微細な気泡を含む	1~2mm程度の球形を少量含む	ガラス質で鋭い	シリガラス状	滑らか	無し	不明	Se III b2	2
40 SWHD5	黑色半透明	暗灰色でやけた縞、灰色ですじ状の縞あり	1mm程度のクリストバル石を一部に含む	ガラス質で鋭い	シリガラス状	滑らか	無し	不明	Se III b2	1
41 SWHD6	やや黑色がかった透明	灰色で微細なすじ状の縞、暗灰色で帶状の縞あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	不明	Se III b2	2
42 SWHD7	暗灰色半透明	灰白色で微細な気泡状の斑点あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM・YLL BLB	12
43 SWHD8	やや黑色がかった透明	黑色粒子が構造面上に散在する	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM・YLL	3
44 SWHD9	やや黑色がかった透明	黑色粒子が構造面上に散在する	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM	4
45 SWHD10	やや黑色がかった透明	黑色粒子が構造面上に散在する	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM	1
46 SWHD11	やや黑色がかった透明	黑色で微細なすじ状の縞あり	2~5mm程度の球形を一部に含む	ガラス質で鋭い	シリガラス状	滑らか	無し	緻密	YLM	1
47 SWHD12	やや黑色がかった透明	黑色で微細なすじ状の縞あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	BLB・YLM	1
48 SWHD13	やや黑色がかった透明	灰色で微細なすじ状の縞あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM・BLB	3
49 SWHD14	やや黑色がかった透明	灰褐色ですじ状の縞あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し	緻密	YLM・YLL BLB・RED	15

個体別	色調	結・斑状等	含有物	光沢	自然崩	剥片面	受熱・石質	礦物出力 量	台数
50 SWHD05	やや黒色がかった透明	灰白色で微細なすじ状の網あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM Pb	YLM	1
51 SWHD06	やや褐色がかった透明	灰褐色でぼやけた網あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 Zn	YLM	1
52 SWHD07	やや黒色がかった透明	灰色で微細なすじ状の網あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
53 SWHD08	やや黒色がかった透明	黒色粒子が鱗雲状に散在する	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
54 SWHD09	やや黒色がかった透明	深色粒子が薄雲状に散在する	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
55 TSTYY1	やや褐色がかった透明	灰色で微細な気泡状の網あり	微細な球類を微量に含む	ガラス質で鋭い	スリガラス状	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
56 TSTYY2	やや褐色がかった透明	灰色で微細なすじ状の網あり	微細なクリストバル石を微量に含む	ガラス質で鋭い	不明	微細な顕微 が目立つ	無し 磨密 YLM	YLM	1
57 TSTYY3	やや褐色がかった透明	無し	1mm程度のクリストバル石を微 量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
58 TSTYY4	やや褐色がかった透明	灰色で微細なすじ状の網あり	1mm程度の球類を多量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 PbB	PbB	1
59 WDTYY1	やや褐色がかった透明	無し	1mm程度の球類を一部に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
60 WDTYY2	黒色透明・透透明	無し	2~3mm程度の球類を多量に含む	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
61 WDTYY3	やや黒色がかった透明	暗灰色で鉱物状の網あり	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
62 WDKBL	やや黒色がかった透明	無し	無し	ガラス質で鋭い	不明	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1
63 KZOB1	黒色透明・半透明	無し	1mm程度のクリストバル石を微 量に含む	ガラス質で鋭い	スリガラス状	滑らか	無し 磨密 YLM	YLM	1

附編 黒曜石原産地分析

国立沼津工業高等専門学校 教授 望月明彦

1 原産地原石判別群 (SEIKO SEA-2110L螢光X線分析装置による)

番号	地図No.	エリア	岩場等群	日付別群	新記号	旧記号	原石採取地(分析数)
北海道	1	白糠	八号沢群 支流の沢群	STHG			五号山山頂(19)、八号沢露頭(31)、八号沢(79)、東端の沢(6)、網走 林道(4)
	2	上十勝	利根川群	SY			十(1)沢(16)
	3	留萌	支流合群	SDMM			支(2)、留木ノ沢(5)
	4	旭川	支流合群	GDAZ			
	5	名寄	支流合群	AKTS			
	6	茅ヶ崎川	支流合群	AKSK			
	7	支井川	支流合群	KYHK			
	8	猿渡	支流合群	TKT			
青森	9	木造	支流合群	KDDK			山東角雨頭(21)
	10	深浦	八幡山群	HUHM			八幡山露頭(3)、六角沢(8)、阿蘇底(40)
秋田	11	男鹿	中・純群	OJCKS			中・純露頭(37)、純木海岸(68)
		仙北群		OGWM			
山形	12	羽黒	月山群	HOGS			月山山頂(30)、朝日町田代沢(18)、雄引町小沢(18)
		野村群		HGIN			今川川(1)、大利川(3)
新潟	13	妙高	牛潟群	NTKG			金山(29)
	14	妙高田	対馬群	SBTY			如意作(40)
長野	15	高瀬川	高瀬山1群 高瀬山2群	THAY	TKH1		井出沢(50)、船引(20)
		高瀬川	高瀬山1群	JHNH	TKH2		七尋沢(5)、白糸の滝(9)
		高瀬川	高瀬山2群	WDT7Y	WDT7		
		木曽川	木曽山群	WDTKR	WDT7Z		
		木曽川	木曽山2群	WDTK	WDT7S		
		木曽川	木曽山3群	WDTK	WDT73		
		木曽川	木曽山4群	WDTN	WDT74		
		木曽川	木曽山5群	WDTM	WDT75		
		木曽川	木曽山6群	WDTM	WDT76		
		木曽川	木曽山7群	WDTM	WDT77		
岐阜		飛騨	美濃1群	WDM	GMG1		飛騨(53)、小糸沢(54)、東舞原(36)、美濃ライト(87)、古軒(30)、
		飛騨	美濃2群	WDM	GMG2		十五塚北(83)、上屋敷(29)、十五塚南(88)、丁子御塚(18)
		飛騨	美濃3群	WDTM	GMG3		
		飛騨	木曾群	WDTM			
静岡		駿河	男女森1群	WDM			ブドウ沢(30)、ブドウ沢右岸(18)、牧ヶ沢上(33)、牧ヶ沢下(36)、
		駿河	男女森2群	WDM			島袋沢(40)
東京		駿河	男女森3群	WDM			
		駿河	足ヶ台群	SWHD	KRM		足ヶ台1區(36)、足ヶ台第2區(36)、足ヶ台A(36)、足ヶ台B(11)、水戸芸園(36)、水戸公園(13)、足ヶ崎りこし(36)
神奈川		駿河	駿河群	TSTY	TTS		泊山(30)、水草嶺(26)、水草山裏(33)、西ノ瀬(29)、美し森(4)、
		駿河	駿河山群	TSHG			八ヶ折(7)、八ヶ岳(18)、双子池(34)
神奈川	19	芦ノ湖群	芦ノ湖	HNAY	ASY		芦ノ湖(26)
	20	箱根群	箱根	HNTJ	HTI		箱根(21)
静岡	21	奥之谷群	奥之谷群	HINKI	HKNA		奥之谷(8)
	22	天城群	天城群	HINKJ	KJY		天城屋(20)
鳥取	23	津洋島	津洋島1群	KZOH	KOZI		上多賀(18)
		津洋島	津洋島2群	KZON	KOZ2		野村(80)
鳥取	24	隨波	久見群	OKHM			忠輪島(100)、其財(43)、河尻門(8)
		隨波	鶴群	OKMT			砂利崎(40)、長瀬(5)
鳥取		隨波	眞瀬群	NK			久見ハーライトホ(30)、久見森越関廻(18)
		隨波	眞瀬群				眞瀬海岸(20)、加茂(19)、岸原(35)



2 出土黒曜石製石器産地推定結果

判別法・判別分析からの最終推定結果

2002年 通し番号	分類番号	遺物番号	推定产地	判別法による推定結果						
				判別法	第1候補地	確率	判別法	第2候補地	確率	
MK02-1	TRK-1	64	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	7.78	SBY	81.72	0	
MK02-2	TRK-2	67	大城山群	AGKT	AGKT	0.61	HNKT	106.49	0	
MK02-3	TRK-3	68	箱根山群	HNHJ	HNHJ	0.91	HNKI	111.71	0	
MK02-4	TRK-4	69	箱根山群	HNHJ	TINHJ	20.32	HNKI	204.96	0	
MK02-5	TRK-5	70	大城山群	AGKT	AGKT	9.22	HNKT	106.88	0	
MK02-6	TRK-6	71	箱根山群	HNHJ	HNHJ	4.83	HNKI	106.08	0	
MK02-7	TRK-7	72	箱根山群	HNHJ	HNHJ	2.79	HNKI	102.57	0	
MK02-8	TRK-8	73	箱根山群	HNHJ	TINHJ	11.87	HNKI	174.54	0	
MK02-9	TRK-9	74	天城山群	AGKT	AGKT	16.05	HNKT	146.0	0	
MK02-10	TRK-10	75	箱根山群	HNHJ	HNHJ	12.62	HNKI	148.47	0	
MK02-11	TRK-11	76	箱根山群	HNHJ	HNHJ	14.02	HNKI	135.51	0	
MK02-12	TRK-12	77	箱根山群	HNHJ	HNHJ	6	HNKI	80.09	0	
MK02-13	TRK-13	79	推定不可	推定不可						
MK02-14	TRK-14	80	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	4.99	WTDN	81.07	0	
MK02-15	TRK-15	81	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	7.45	SBY	78.53	0	
MK02-16	TRK-16	82	箱根山群	HNHJ	TINHJ	2.31	HNKI	135.3	0	
MK02-17	TRK-17	204	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	2.41	WTDN	94.5	0	
MK02-18	TRK-18	215	箱根山群	HNHJ	HNHJ	13.49	HNKI	89.79	0	
MK02-19	TRK-19	217	大城山群	AGKT	AGKT	1.78	HNKT	118.0	0	
MK02-20	TRK-20	229	箱根山群	TSY	TSY	1.54	0.9999	TINHJ	11.96	0.0000
MK02-21	TRK-21	231	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	3.42	SBY	94.36	0	
MK02-22	TRK-22	238	天城山群	HNHJ	HNHJ	1	HNKI	84.43	0	
MK02-23	TRK-23	246	天城山群	AGKT	AGKT	1.91	HNKT	136.81	0	
MK02-24	TRK-24	248	箱根山群	HNHJ	HNHJ	2.54	HNKI	126.69	0	
MK02-25	TRK-25	249	箱根山群	HNHJ	HNHJ	3.18	HNKI	131.29	0	
MK02-26	TRK-26	252	箱根山群	HNHJ	HNHJ	3.91	HNKI	139.35	0	
MK02-27	TRK-27	253	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	2.61	SBY	101.4	0	
MK02-28	TRK-28	277	箱根山群	HNHJ	HNHJ	17.3	HNKI	186.6	0	
MK02-29	TRK-29	292	天城山群	AGKT	AGKT	10.46	HNKT	115.04	0	
MK02-30	TRK-30	293	箱根山群	HNHJ	HNHJ	2.17	HNKI	121.23	0	
MK02-31	TRK-31	294	箱根山群	HNHJ	HNHJ	8.65	HNKI	93.87	0	
MK02-32	TRK-32	295	箱根山群	HNHJ	HNHJ	5.80	HNKI	152.16	0	
MK02-33	TRK-33	296	大城山群	AGKT	AGKT	5.33	HNKT	108.47	0	
MK02-34	TRK-34	297	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	2.54	SBY	88.45	0	
MK02-35	TRK-35	298	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	2.74	SBY	61.92	0	
MK02-36	TRK-36	300	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	2.85	WTDN	96.97	0	
MK02-37	TRK-37	301	大城山群	AGKT	AGKT	8.5	HNKT	122.48	0	
MK02-38	TRK-38	302	大城山群	AGKT	AGKT	6.57	HNKI	122.8	0	
MK02-39	TRK-39	303	天城山群	AGKT	AGKT	4.17	HNKT	99.21	0	
MK02-40	TRK-40	305	天城山群	AGKT	AGKT	8.09	HNKT	105.6	0	
MK02-41	TRK-41	306	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	12.38	SBY	104.77	0	
MK02-42	TRK-42	307	推定不可	推定不可						
MK02-43	TRK-43	308	箱根山群	HNHJ	HNHJ	6.59	HNKI	102.52	0	
MK02-44	TRK-44	309	大城山群	AGKT	AGKT	6.24	HNKI	98.06	0	
MK02-45	TRK-45	310	箱根山群	HNHJ	HNHJ	1.28	HNKT	88.73	0	
MK02-46	TRK-46	311	天城山群	AGKT	AGKT	10.65	HNKT	133.0	0	
MK02-47	TRK-47	313	箱根山群	HNHJ	HNHJ	2.13	HNKI	97.47	0	
MK02-48	TRK-48	314	箱根山群	HNHJ	HNHJ	11.22	HNKI	139.22	0	
MK02-49	TRK-49	316	人見山群	AGKT	AGKT	6.3	HNKT	109.69	0	
MK02-50	TRK-50	317	東方尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	13.78	SBY	119.24	0	
MK02-51	TRK-51	318	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	4.68	SBY	76.95	0	
MK02-52	TRK-52	319	風化	風化						
MK02-53	TRK-53	320	調査尾ヶ丘群	SWHD	SWHD	4.79	SBY	53.21	0	
MK02-54	TRK-54	324	箱根山群	HNHJ	HNHJ	2.09	HNKI	131.18	0	
MK02-55	TRK-55	325	箱根山群	HNHJ	HNHJ	20.59	HNKI	88.06	0	
MK02-56	TRK-56	326	箱根山群	HNHJ	TINHJ	5.04	HNKI	124.42	0	
MK02-57	TRK-57	328	箱根山群	HNHJ	HNHJ	2.56	HNKI	129.34	0	
MK02-58	TRK-58	329	箱根山群	HNHJ	HNHJ	12.1	HNKI	117.0	0	
MK02-59	TRK-59	330	箱根山群	HNHJ	HNHJ	4	HNKI	73.18	0	
MK02-60	TRK-60	331	箱根山群	HNHJ	HNHJ	3.28	HNKI	106.95	0	
MK02-61	TRK-61	333	箱根山群	HNHJ	HNHJ	6.29	HNKI	94.29	0	
MK02-62	TRK-62	334	箱根山群	HNHJ	HNHJ	7.59	HNKI	95.18	0	
MK02-63	TRK-63	336	箱根山群	HNHJ	HNHJ	14.55	HNKI	180.29	0	
MK02-64	TRK-64	337	箱根山群	HNHJ	HNHJ	8.62	HNKI	140.82	0	
MK02-65	TRK-65	328	推定不可	推定不可						
MK02-66	TRK-66	339	天城山群	AGKT	AGKT	4.71	HNKT	84.99	0	
MK02-67	TRK-67	340	天城山群	AGKT	AGKT	2.88	HNKT	105.82	0	
MK02-68	TRK-68	341	天城山群	AGKT	AGKT	8.02	HNKT	109.99	0	
MK02-69	TRK-69	342	天城山群	AGKT	AGKT	7.89	HNKT	138.24	0	
MK02-70	TRK-70	343	天城山群	AGKT	AGKT	1.5	HNKI	113.51	0	
MK02-71	TRK-71	344	天城山群	AGKT	AGKT	2.83	HNKI	106.74	0	
MK02-72	TRK-72	345	天城山群	AGKT	AGKT	9.41	HNKT	141.29	0	
MK02-73	TRK-73	346	蓼科山群	TSY	TSY	1.94	TSYG	27.36	0	
MK02-74	TRK-74	347	箱根山群	HNHJ	HNHJ	6.32	HNKI	114.13	0	
MK02-75	TRK-75	348	大城山群	AGKT	AGKT	12.25	HNKT	148.61	0	
MK02-76	TRK-76	349	箱根山群	HNHJ	HNHJ	2.68	HNKI	84.2	0	
MK02-77	TRK-77	350	箱根山群	HNHJ	HNHJ	4.01	HNKI	89.64	0	
MK02-78	TRK-78	352	欠譲	欠譲						
MK02-79	TRK-79	353	大城山群	AGKT	AGKT	5.37	HNKT	137.5	0	
MK02-80	TRK-80	358	大城山群	AGKT	AGKT	2.61	HNKI	138.95	0	
MK02-81	TRK-81	359	箱根山群	HNHJ	HNHJ	20.25	HNKI	206.90	0	
MK02-82	TRK-82	361	大城山群	AGKT	AGKT	10.45	HNKT	133.64	0	
MK02-83	TRK-83	362	大城山群	AGKT	AGKT	3.48	HNKT	115.06	0	

2002年 通し番号	分析番号	遺物番号	発生地
MK02-84	TRK-81	364	天城柏原群
MK02-85	TRK-85	366	柏原柏原群
MK02-86	TRK-86	368	柏原柏原群
MK02-87	TRK-87	369	柏原柏原群
MK02-88	TRK-88	370	柏原柏原群
MK02-89	TRK-89	371	高麗星ヶ台群
MK02-90	TRK-90	372	和田山群
MK02-91	TRK-91	373	高麗星ヶ台群
MK02-92	TRK-92	376	柏原柏原群
MK02-93	TRK-93	377	大城柏原群
MK02-94	TRK-94	378	柏原柏原群
MK02-95	TRK-95	379	天城柏原群
MK02-96	TRK-96	381	天城柏原群
MK02-97	TRK-97	382	柏原柏原群
MK02-98	TRK-98	384	大城柏原群
MK02-99	TRK-99	385	天城柏原群
MK02-100	TRK-100	388	天城柏原群
MK02-101	TRK-101	387	天城柏原群
MK02-102	TRK-102	388	天城柏原群
MK02-103	TRK-103	389	天城柏原群
MK02-104	TRK-104	390	八幡柏原群
MK02-105	TRK-105	391	八幡柏原群
MK02-106	TRK-106	392	柏原柏原群
MK02-107	TRK-107	393	柏原柏原群
MK02-108	TRK-108	395	天城柏原群
MK02-109	TRK-109	395	天城柏原群
MK02-110	TRK-110	396	天城柏原群
MK02-111	TRK-111	397	大城柏原群
MK02-112	TRK-112	398	高麗星ヶ台群
MK02-113	TRK-113	399	高麗星ヶ台群
MK02-114	TRK-114	400	柏原柏原群
MK02-115	TRK-115	401	大城柏原群
MK02-116	TRK-116	404	柏原柏原群
MK02-117	TRK-117	405	高麗星ヶ台群
MK02-118	TRK-118	406	和田山群
MK02-119	TRK-119	407	大城柏原群
MK02-120	TRK-120	409	柏原柏原群
MK02-121	TRK-121	410	柏原柏原群
MK02-122	TRK-122	429	柏原柏原群
MK02-123	TRK-123	429	大城柏原群
MK02-124	TRK-124	423	柏原柏原群
MK02-125	TRK-125	424	大城柏原群
MK02-126	TRK-126	425	大城柏原群
MK02-127	TRK-127	426	天城柏原群
MK02-128	TRK-128	427	天城柏原群
MK02-129	TRK-129	428	大城柏原群
MK02-130	TRK-130	429	大城柏原群
MK02-131	TRK-131	430	大城柏原群
MK02-132	TRK-132	431	大城柏原群
MK02-133	TRK-133	433	大城柏原群
MK02-134	TRK-134	434	大城柏原群
MK02-135	TRK-135	435	大城柏原群
MK02-136	TRK-136	436	大城柏原群
MK02-137	TRK-137	438	大城柏原群
MK02-138	TRK-138	439	天城柏原群
MK02-139	TRK-139	441	大城柏原群
MK02-140	TRK-140	442	天城柏原群
MK02-141	TRK-141	444	大城柏原群
MK02-142	TRK-142	445	大城柏原群
MK02-143	TRK-143	446	天城柏原群
MK02-144	TRK-144	448	天城柏原群
MK02-145	TRK-145	449	大城柏原群
MK02-146	TRK-146	450	大城柏原群
MK02-147	TRK-147	451	高麗星ヶ台群
MK02-148	TRK-148	452	天城柏原群
MK02-149	TRK-149	453	天城柏原群
MK02-150	TRK-150	455	大城柏原群
MK02-151	TRK-151	467	大城柏原群
MK02-152	TRK-152	458	大城柏原群
MK02-153	TRK-153	479	欠番
MK02-154	TRK-154	493	高麗星ヶ台群
MK02-155	TRK-155	494	欠番
MK02-156	TRK-156	606	高麗星ヶ台群
MK02-157	TRK-157	646	高麗星ヶ台群
MK02-158	TRK-158	647	高麗星ヶ台群
MK02-159	TRK-159	648	高麗星ヶ台群
MK02-160	TRK-160	651	高麗星ヶ台群
MK02-161	TRK-161	652	高麗星ヶ台群
MK02-162	TRK-162	664	高麗星ヶ台群
MK02-163	TRK-163	659	高麗星ヶ台群
MK02-164	TRK-164	660	高麗星ヶ台群
MK02-165	TRK-165	667	高麗星ヶ台群
MK02-166	TRK-166	670	大城柏原群
MK02-167	TRK-167	671	大城柏原群
MK02-168	TRK-168	672	柾谷不可用
MK02-169	TRK-169	673	天城柏原群
MK02-170	TRK-170	674	大城柏原群
MK02-171	TRK-171	675	天城柏原群
MK02-172	TRK-172	676	天城柏原群

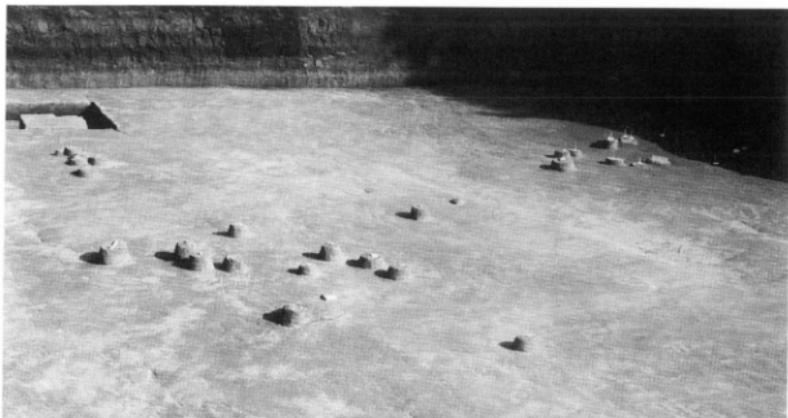
判別用 遺物群	第1候補产地	地名	判別分析	
			確定期	不確定期
AGKT	SHWD	4.98	1	HNKI
TENHJ	TENHJ	18.6	1	HNKI
TENHJ	TENHJ	13.19	1	HNKI
TENHJ	TENHJ	3	1	HNKI
TENHJ	TENHJ	8.91	1	HNKI
SWHD	SWHD	11.01	1	SRIY
WDTY	WDTY	2.11	1	WDHY
SWHD	SWHD	5.33	1	SRIY
TENHJ	TENHJ	7.86	1	HNKI
AGKT	AGKT	4.91	1	HNKT
AGKT	AGKT	5.14	1	HNKT
AGKT	AGKT	8.28	1	HNKT
AGKT	AGKT	5.0	1	HNKT
TSTV	TSTV	3.69	1	HNKI
AGKT	AGKT	1.84	1	HNKT
AGKT	AGKT	4.06	1	TENHJ
AGKT	AGKT	8.32	1	HNKT
AGKT	AGKT	3.42	1	HNKT
AGKI	AGKI	3.02	1	HNKT
AGKT	AGKT	2.25	1	HNKT
AGKT	AGKT	6.05	1	TENHJ
AGKT	AGKT	8.92	1	HNKT
HNHJ	HNHJ	5.46	1	TENHJ
AGKT	AGKT	6.73	1	TENHJ
AGKT	AGKT	14.33	1	HNKT
AGKI	AGKI	3.41	1	HNKT
AGKT	AGKT	2.94	1	HNKT
AGKT	AGKT	5.67	1	TENHJ
TSTV	TSTV	6.25	1	TENHJ
HNHJ	HNHJ	7.25	1	HNKT
HNHJ	HNHJ	15.52	1	HNKT
AGKT	AGKT	7.43	1	TENHJ
HNHJ	HNHJ	20.88	1	HNKT
HNHJ	HNHJ	5.35	1	HNKT
WDKH	WDKH	10.11	0.998	WDTTK
AGKT	AGKT	3.29	1	HNKT
TENHJ	TENHJ	13.47	1	HNKT
AGKT	AGKT	16.16	1	HNKT
TENHJ	TENHJ	26.19	1	HNKT
AGKT	AGKT	1.13	1	HNKT
AGKT	AGKT	11.09	1	HNKT
確定不可		地名不明	確定不可	
AGKT	AGKT	0.96	1	HNKT
AGKT	AGKT	17.67	1	HNKT
AGKT	AGKT	3.87	1	HNKT
AGKT	AGKT	6.85	1	HNKT
AGKT	AGKT	6.61	1	HNKT
AGKT	AGKT	3.73	1	HNKT
AGKT	AGKT	3.36	1	HNKT
AGKT	AGKT	7.26	1	HNKT
AGKT	AGKT	7.86	1	HNKT
AGKT	AGKT	8.5	1	HNKT
AGKT	AGKT	11.56	1	HNKT
AGKT	AGKT	1.41	1	HNKT
AGKT	AGKT	2.95	1	HNKT
AGKT	AGKT	2.19	1	HNKT
AGKT	AGKT	4.24	1	HNKT
AGKT	AGKT	9.71	1	HNKT
AGKT	AGKT	5.85	1	HNKT
AGKT	AGKT	7.5	1	HNKT
AGKT	AGKT	3.65	1	HNKT
AGKT	AGKT	4.86	1	HNKT
AGKT	AGKT	5.19	1	HNKT
AGKT	AGKT	5.18	1	HNKT
SWHD	SWHD	6.1	1	SRIY
SWHD	SWHD	6.1	1	SRIY
AGKT	AGKT	4.85	1	HNKT
AGKT	AGKT	1.43	1	HNKT
AGKT	AGKT	1.11	1	HNKT
AGKT	AGKT	3.15	1	HNKT
AGKT	AGKT	2	1	HNKT
欠番		欠番	欠番	
TENHJ	TENHJ	1.96	1	HNKI
HNKI	HNKI	92.66	0	
欠番		欠番	欠番	
SWHD	SWHD	10.99	1	WDTN
SWHD	SWHD	6.06	1	SRIY
SWHD	SWHD	8.58	1	SRIY
SWHD	SWHD	2.5	1	SRIY
SWHD	SWHD	1.71	1	SRIY
SWHD	SWHD	8.8	1	SRIY
SWHD	SWHD	5.9	1	SRIY
SWHD	SWHD	2.6	1	WDTN
SWHD	SWHD	3.48	1	SRIY
SWHD	SWHD	5.55	1	SRIY
AGKT	AGKT	2.68	1	WDTN
AGKT	AGKT	4.65	1	HNKT
AGKT	AGKT	109.31	0	
AGKT	AGKT	5.21	1	HNKT
AGKT	AGKT	3.88	1	HNKT
AGKT	AGKT	0.45	1	HNKT
AGKT	AGKT	3.58	1	HNKT

2003年 通し番号	分野番号	遺物番号	検定地	骨期分析						
				第1候補地		第2候補地		結果		
判別番 利番	標記番	性別	年齢	判別番 利番	標記番	性別	年齢	判別番 利番	標記番	
MK02-177	TBK-177	677	大城郡御前村	AGKT	A-9.1	4.21	1	HNKT	131.61	0
MK02-174	TBK-174	678	風呂	風化	—	—	—	風化	—	—
MK02-175	TBK-175	679	測定不可	測定不可	—	—	—	測定不可	—	—
MK02-176	TBK-176	680	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-177	TBK-177	681	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-178	TBK-178	682	天城郡御前村	AGKT	A-9.1	8.27	1	HNKT	170.17	0
MK02-179	TBK-179	683	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-180	TBK-180	684	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-181	TBK-181	685	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-182	TBK-182	686	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-183	TBK-183	687	天城郡御前村	AGKT	A-9.1	2.7	1	HNKT	106.5	0
MK02-184	TBK-184	688	天城郡御前村	AGKT	A-9.1	2.31	1	HNKT	116.93	0
MK02-185	TBK-185	689	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-186	TBK-186	690	人足骨	SWHD	SWHD	2.14	1	SBY	89.67	0
MK02-187	TBK-187	691	天城郡御前村	AGKT	A-9.1	1.91	1	HNKT	115.67	0
MK02-188	TBK-188	692	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-189	TBK-189	693	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-190	TBK-190	694	大城郡御前村	AGKT	A-9.1	5.12	1	HNKT	95.13	0
MK02-191	TBK-191	695	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-192	TBK-192	697	測定不可	—	—	—	—	—	—	—
MK02-193	TBK-193	698	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-194	TBK-194	699	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-195	TBK-195	700	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	4.06	1	SBY	69.19	0
MK02-196	TBK-196	701	天城郡御前村	SWHD	SWHD	5.12	1	SBY	60.99	0
MK02-197	TBK-197	702	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	9.36	1	HNKT	154.77	0
MK02-198	TBK-198	704	大城郡御前村	AGKT	A-9.1	9.24	1	HNKT	145.47	0
MK02-199	TBK-199	705	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	5.11	1	HNKT	76.65	0
MK02-200	TBK-200	706	人足骨	AGKT	A-9.1	2.94	1	HNKT	138.66	0
MK02-201	TBK-201	707	天城郡御前村	HNHJ	HNHJ	4.65	1	HNKT	84.7	0
MK02-202	TBK-202	708	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	2.07	1	HNKT	105.21	0
MK02-203	TBK-203	709	天城郡御前村	AGKT	A-9.1	2.57	1	HNKT	130.32	0
MK02-204	TBK-204	710	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	15.96	1	HNKT	162.39	0
MK02-205	TBK-205	711	人足骨	AGKT	A-9.1	2.42	1	HNKT	104.33	0
MK02-206	TBK-206	712	天城郡御前村	AGKT	A-9.1	14.04	1	HNKT	158.34	0
MK02-207	TBK-207	715	人足骨	AGKT	A-9.1	4.03	1	HNKT	140.42	0
MK02-208	TBK-208	716	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-209	TBK-209	717	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-210	TBK-210	718	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	2.86	1	SBY	90.65	0
MK02-211	TBK-211	719	大城郡御前村	HNHJ	HNHJ	3.3	1	HNKT	134.89	0
MK02-212	TBK-212	720	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	1.29	1	HNKT	106.83	0
MK02-213	TBK-213	721	人足骨	AGKT	A-9.1	3.28	1	HNKT	123.09	0
MK02-214	TBK-214	722	大城郡御前村	AGKT	A-9.1	5.02	1	HNKT	138.33	0
MK02-215	TBK-215	723	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	1.1	1	HNKT	104.6	0
MK02-216	TBK-216	725	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	4.11	1	HNKT	95.36	0
MK02-217	TBK-217	726	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	4.36	1	HNKT	147.36	0
MK02-218	TBK-218	727	測定不可	台原	—	—	—	—	—	—
MK02-219	TBK-219	728	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	8.69	1	SBY	61.48	0
MK02-220	TBK-220	729	筋節骨頭部	WDTN	WDTN	5.73	1	WDTN	29.09	0
MK02-221	TBK-221	730	山田山	AGKT	A-9.1	2.48	1	HNKT	91.35	0
MK02-222	TBK-222	731	人足骨	HNHJ	HNHJ	8.42	1	HNKT	109.50	0
MK02-223	TBK-223	732	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	5.81	1	HNKT	143.04	0
MK02-224	TBK-224	733	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	5.92	1	SBY	60.97	0
MK02-225	TBK-225	734	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	11.69	1	SBY	60.98	0
MK02-226	TBK-226	735	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	6.15	1	SBY	71.47	0
MK02-227	TBK-227	736	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	8.81	1	HNKT	120.64	0
MK02-228	TBK-228	737	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	2.62	1	HNKT	115.6	0
MK02-229	TBK-229	738	大城郡御前村	AGKT	A-9.1	13.16	1	HNKT	135.00	0
MK02-230	TBK-230	739	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	4.64	1	HNKT	102.25	0
MK02-231	TBK-231	740	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	5.05	1	HNKT	147.37	0
MK02-232	TBK-232	741	筋節骨頭部	KZOB	KZOB	2.93	1	KZSN	52	0
MK02-233	TBK-233	742	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	7.75	1	HNKT	112.29	0
MK02-234	TBK-234	743	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	4.41	1	HNKT	144.1	0
MK02-235	TBK-235	744	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	1.91	1	HNKT	113.89	0
MK02-236	TBK-236	745	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	3.9	1	WDTN	95.67	0
MK02-237	TBK-237	746	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	2.71	1	SBY	65.85	0
MK02-238	TBK-238	747	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	7.07	1	SBY	61.18	0
MK02-239	TBK-239	748	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	1.86	1	SBY	93.27	0
MK02-240	TBK-240	749	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	6.88	1	WDTN	113.7	0
MK02-241	TBK-241	750	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	1.33	1	WDTN	146.6	0
MK02-242	TBK-242	751	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	1.23	1	WDTN	53.34	0
MK02-243	TBK-243	752	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	1.68	1	SBY	98.42	0
MK02-244	TBK-244	753	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	2.63	1	SBY	68.17	0
MK02-245	TBK-245	754	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	2.68	1	HNKT	100.95	0
MK02-246	TBK-246	755	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	3.8	1	WDTN	116.97	0
MK02-247	TBK-247	756	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	1.62	1	HNKT	124.9	0
MK02-248	TBK-248	757	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	18.93	1	SBY	74.54	0
MK02-249	TBK-249	758	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	8.87	1	HNKT	149.2	0
MK02-250	TBK-250	759	筋節骨頭部	WDTN	WDTN	0.37	1	WDTN	27.48	0
MK02-251	TBK-251	760	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	14.81	1	WDTN	58.75	0
MK02-252	TBK-252	761	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	4.3	1	SBY	69.48	0
MK02-253	TBK-253	762	筋節骨頭部	SWHD	SWHD	3.36	1	SBY	68.79	0
MK02-254	TBK-254	763	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	8.68	1	HNKT	163.23	0
MK02-255	TBK-255	764	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	5.18	1	HNKT	95.6	0
MK02-256	TBK-256	765	筋節骨頭部	AGKT	A-9.1	1.61	1	HNKT	117.5	0
MK02-257	TBK-257	766	筋節骨頭部	HNHJ	HNHJ	1.61	1	HNKT	102.88	0
MK02-258	TBK-258	767	人足骨	AGKT	A-9.1	1.29	1	HNKT	131.89	0

写 真 図 版



遺跡全景



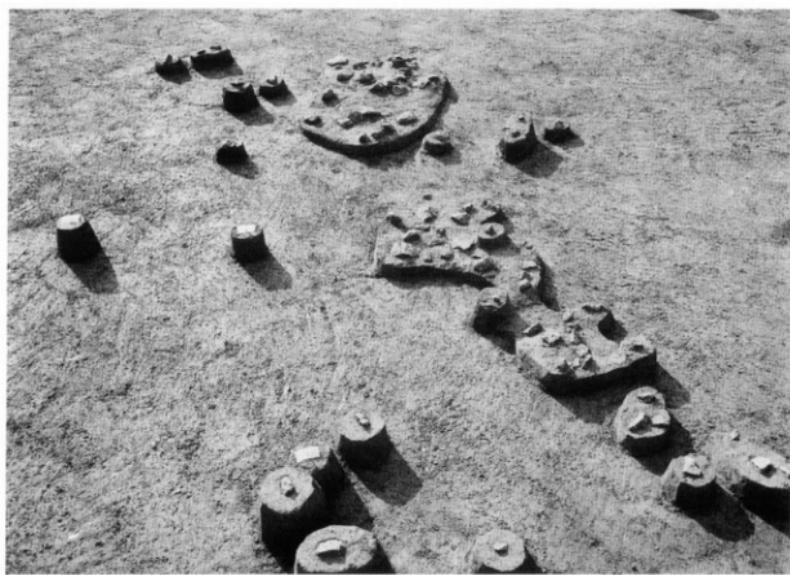
SC III b2遺物出土状況



V碟群検出状況



D 碟群（部分）検出状況



F 碟群検出状況



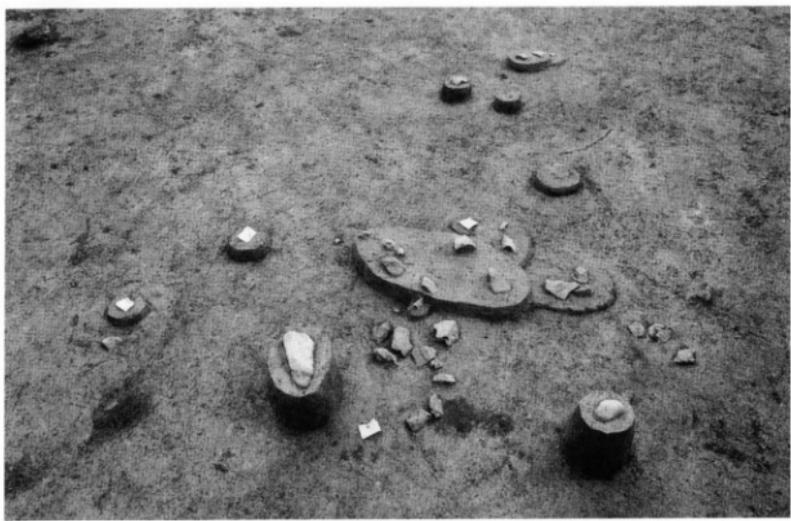
Ⅰ 確群検出状況



Ⅰ 確群と10号石器ブロック



L・M・N 碓群と12号石器ブロック



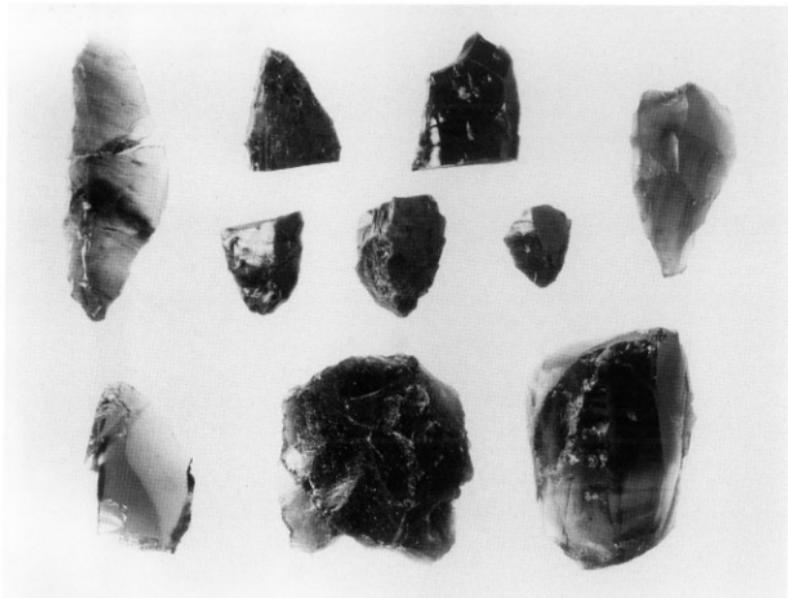
P 碓群検出状況



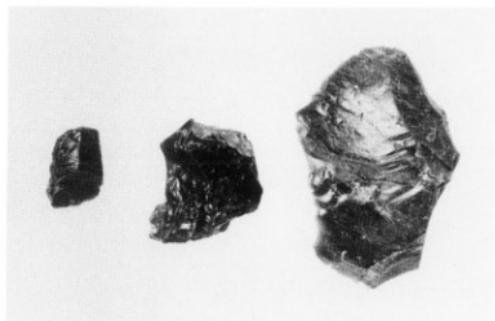
Q碟群検出状況



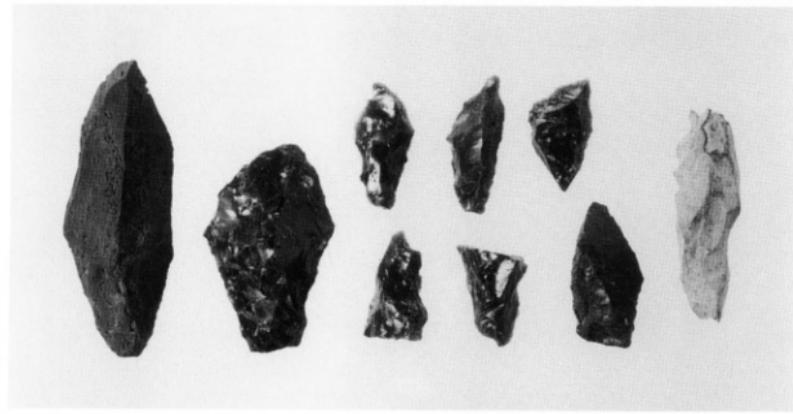
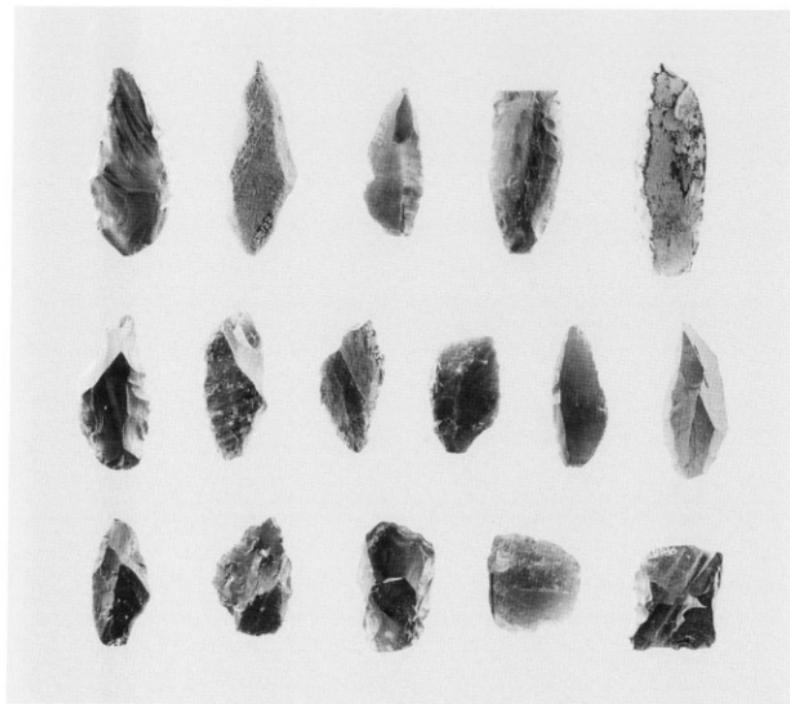
U碟群検出状況



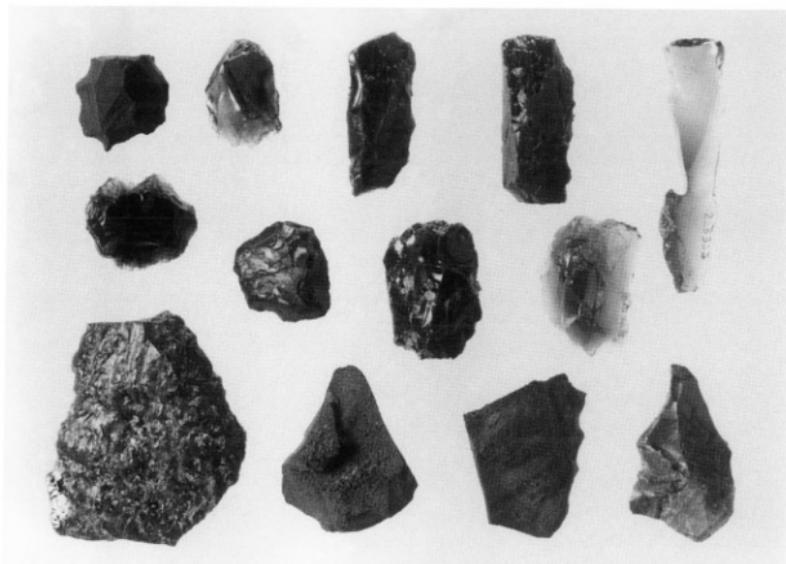
第Ⅰ文化層 (SCIIIb2) 出土石器



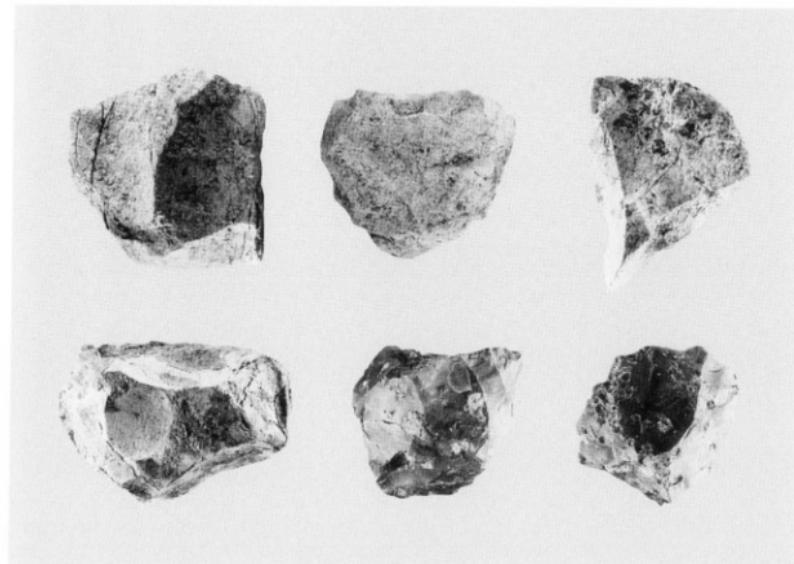
第Ⅱ文化層 (BBIII) 出土石器



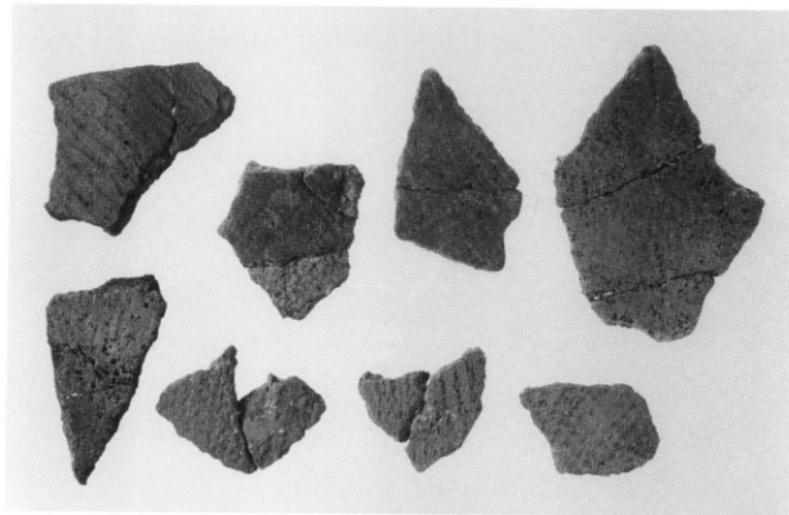
第三文化層（YLL）出土石器(1)



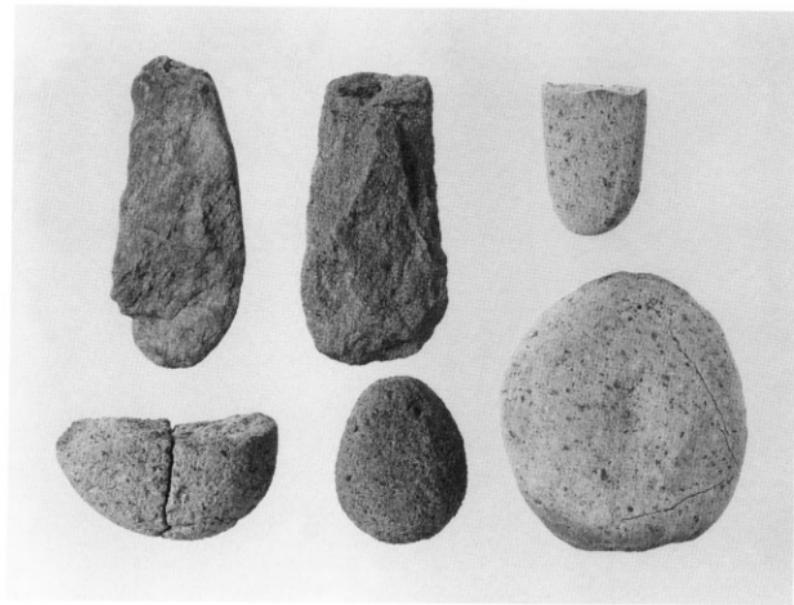
第Ⅲ文化層（YLL）出土石器(2)



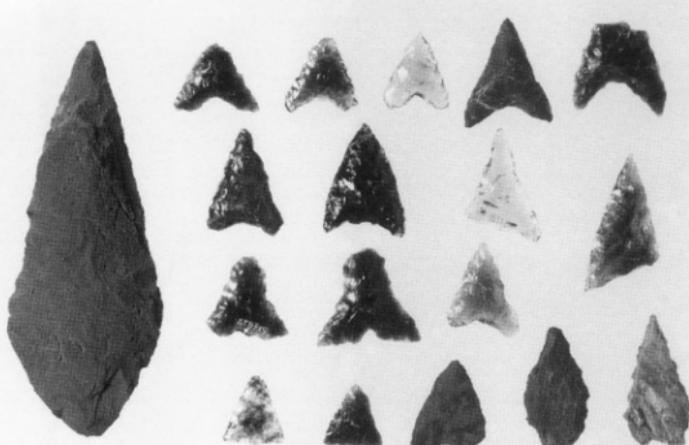
第Ⅲ文化層（YLL）出土石器(3)



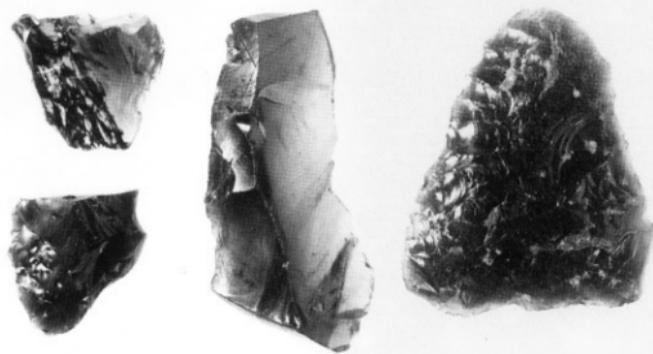
縄文早期前半の土器



石斧・敲石等



尖頭器・石鏃



削器・石製品



古墳全景（東より）



古墳全景（西より）



古墳全景（南より）



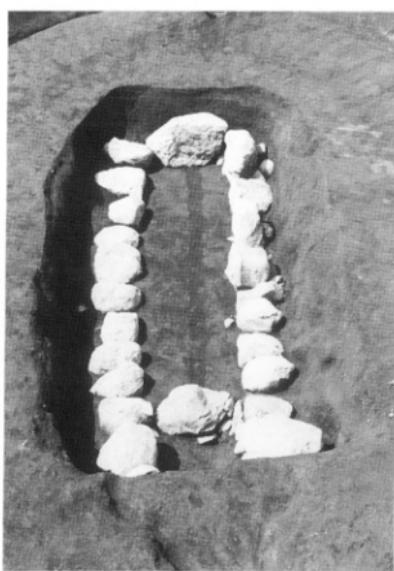
石室（西壁）



検出状況



石室と裏込め



基石



棺台



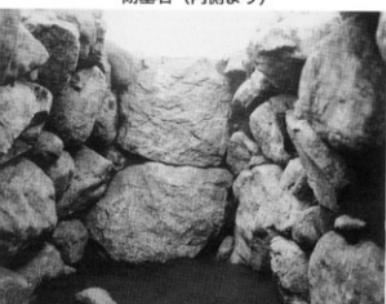
閉塞石（外側より）



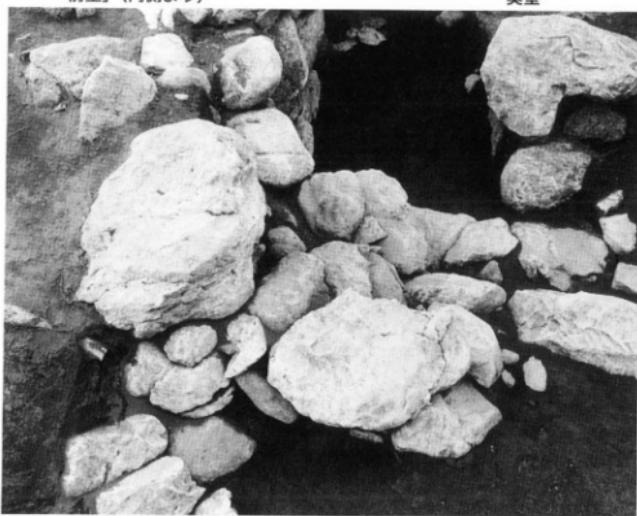
閉塞石（内側より）



「前壁」（内側より）



奥壁



「前壁」（上より）



外護列石（北側）



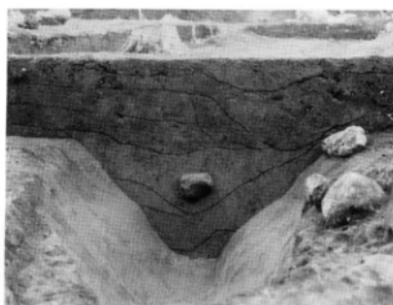
外護列石（西側）



外護列石（東側）



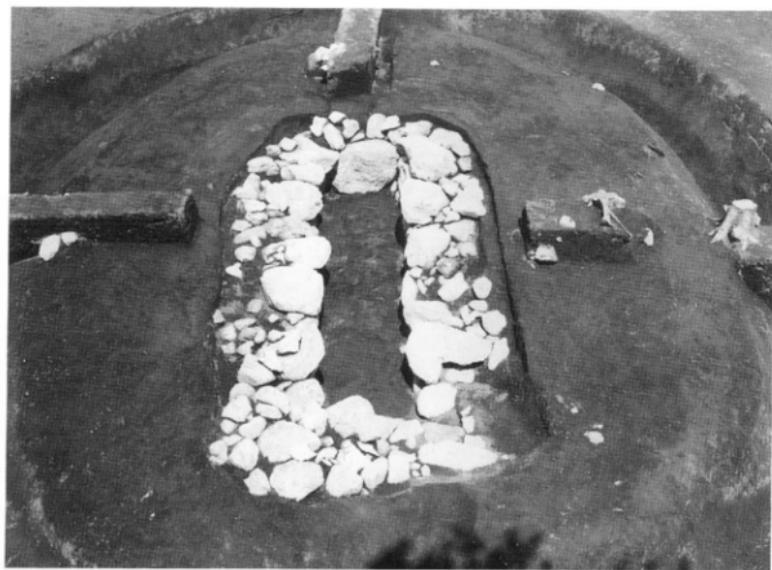
「前壁」基石



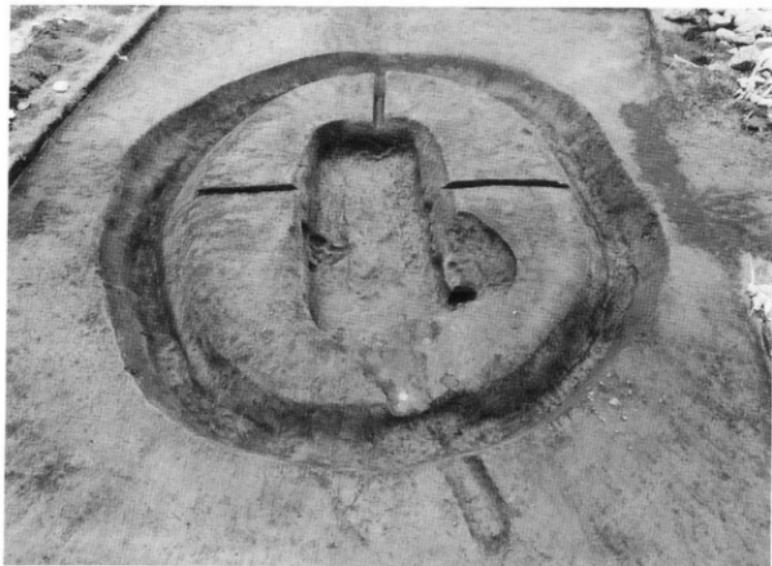
周溝（東側）



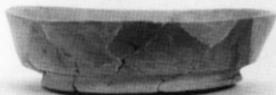
周溝（南側）



石室裏込めの状況



石室掘り方と周溝



古墳出土遺物

報告書抄録

ふりがな	てらばやしいせき・いたどりはらこふん
書名	寺林遺跡・虎杖原古墳
調査名	平成11~13年度 東駿河湾環状道路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
卷次	
シリーズ名	静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告書
シリーズ番号	第142集
編著者名	榎原千賀子
編集機関	財團法人 静岡県埋蔵文化財調査研究所
所在地	〒422-8002 静岡県静岡市谷田23-20 TEL 054-262-4261㈹
発行年月日	西暦2003年9月30日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 °'〃	東経 °'〃	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
寺林遺跡	沼津市足高字尾上319-139	22203	349	35° 08' 28"	138° 52' 21"	2000年11月～ 2001年3月	3,100m ²	東駿河湾環状道路に伴う緊急調査
虎杖原古墳	沼津市岡宮1273-1	22203		35° 08' 24"	138° 52' 15"	2001年4月	900m ²	東駿河湾環状道路に伴う緊急調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
寺林遺跡	集落	旧石器時代	YL下位	石器ブロック 18基 砾群 22基	尖頭器 2 ナイフ形石器 30 スクレイパー類 11		黒耀石原産地分析 (附録)
			SCIIIb2	石器ブロック 3基	ナイフ形石器 7 削器 2		
虎杖原古墳	古墳	古墳時代	横穴式石室塙 1基		須恵器	竪穴状の石室	

備考	調査には日本測地系(改正前)を使用した
----	---------------------

静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告 第142集

寺林遺跡・虎杖原古墳

平成11～13年度 東駿河湾環状道路建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

平成15年9月30日

編集発行 財団法人 静岡県埋蔵文化財調査研究所
〒422-8002 静岡県静岡市谷田23-20

T E L. 054-262-4261㈹

印 刷 所 松本印刷株式会社
〒410-0311 静岡県沼津市源町中1丁目7番11号
T E L. 055-967-6155